

「DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する事業」 報告書

(2024 年度 JROAD_DPC)

ご挨拶

我が国における診療行為の実態を可視化することにより医療の質の向上を目指すことを目的として、2014 年度より DPC（診断群分類包括評価）データを用いた心疾患における医療の質に関する事業（JROAD_DPC）を開始しております。各施設の循環器医療に関する DPC 情報を収集することにより診断名、重症度、処方、処置、治療、退院時予後などの患者個人レベルの情報を収集する事業であり、JROAD に登録している循環器専門研修施設・研修関連施設のうち約 70%の施設にご参加いただいております。2024 年度は、865 施設において 1,582,262 例を収集し、2014 年度からの収集データ合計：15,962,153 例のデータベースを構築することができました。

2015 年度より学会員の先生方に対し、①JROAD（施設情報）、②JROAD-DPC で収集したデータの研究利用の公募を開始しており、採択論文数：108 本、国内外の学会発表など多くの研究成果が発表されております。また、データの可視化という観点から、診療状況を把握できるよう、参加施設へ QI 指標の報告をおこなう予定としております。

今後とも、引き続き本事業へのご協力および格別のご高配を賜りましたら幸いです。

2025 年 6 月 6 日

一般社団法人日本循環器学会 循環器疾患診療実態調査

日本循環器学会代表理事 小林 欣夫

IT/Database 部会 部会長 福本 義弘

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

一般社団法人 日本循環器学会組織

代表理事 小林 欣夫 千葉大学大学院医学研究院循環器内科学

<IT データベース部会>

循環器疾患診療実態調査組織

IT/Database 部会 部会長 福本 義弘 久留米大学医学部

委員	天野 哲也	愛知医科大学
委員	家田 真樹	慶應義塾大学医学部
委員	岩永 善高	国立循環器病研究センター
委員	榎本 美佳	久留米大学医学部
委員	香坂 俊	慶應義塾大学医学部
委員	齋藤 綾	横浜市市立大学大学院医学研究科
委員	柴田 龍宏	久留米大学病院
委員	埴田 浩	福井大学医学部
委員	中山 雅晴	東北大学大学院医学研究科
委員	坂東 泰子	三重大学医学部
委員	的場 聖明	京都府立医科大学大学院医学研究科
委員	的場 哲哉	九州大学医学部附属病院
委員	安田 聡	東北大学病院循環器内科学分野

(50 音順)

循環器疾患診療実態調査事務局 (JROAD 事務局)： 国立循環器病研究センター内

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号

TEL：06-6170-1070

E-mail：j-circdb@ml.ncvc.go.jp

事務局 岩永 善高 国立循環器病研究センター

事務局 金岡 幸嗣朗 国立循環器病研究センター

事務局 住田 陽子 国立循環器病研究センター

事務局 薄元 志帆 国立循環器病研究センター

事務局： 一般社団法人日本循環器学会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-18-13 内神田中央ビル 6 階

TEL: 03-6775-9113

E-mail：ITdatabase@j-circ.or.jp

目次

1. 背景	4
2. 目的	4
3. 方法	4
3.1. 対象施設	4
3.2. 調査期間	4
3.3. 収集症例	4
3.4. 対象患者の抽出	5
3.5. DPC データの収集方法	5
3.6. データの分析方法	5
4. 結果を見る上での注意点	14
5. 変更点	15
6. JROAD-DPC フィードバックデータ・グラフ	15
6.1 症例数	15
6.2 重症度別分類	28
6.3 心不全患者の特徴/急性心筋梗塞発症時期	29
6.4 治療別件数	60
6.5 処方割合	65

「DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する事業」

(JROAD-DPC)報告書

【報告書の転載・利用等について】

- ※1 学術目的の場合には、ホームページ上の出典を明らかにしてご利用下さい。
- ※2 学術目的以外の場合には、使用目的・使用用途を明らかにして
下記問い合わせ先メールにて許諾申請を必ず行って下さい。
- ※3 出典を明らかにしない転載引用は、これを禁じます。

※ この調査に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

(宛先・問い合わせ)

(一社)日本循環器学会事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-18-13 内神田中央ビル 6 階

E-mail: ITdatabase@j-circ.or.jp

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

1. 背景

2004 年より循環器科、心臓血管外科を標榜する施設を対象として実施している循環器疾患診療実態調査（以下 JROAD）参加施設を対象として、DPC（Diagnosis Procedure Combination：診断群分類）対象施設で循環器疾患診療の中核病院の ACS（Acute Coronary Syndrome）、心不全患者、心房細動患者、先天性心疾患患者など循環器疾患を中心に、入院から退院までの一貫したデータベースを構築する。

データベース構築にあたり、病名、医療行為内容、DPC 様式 1 に含まれる短期予後、入院時 NYHA（New York Heart Association）分類、Killip 分類（Killip's classification）などの重症度評価情報を外来、入院の DPC 情報を用いることで、参加施設に対して調査の負担なく精度の高い全国的な診療データベースの構築が可能である。

2. 目的

DPC の情報をもとに、循環器疾患についての包括的データベースを構築する。JROAD において検討している情報（施設情報として急性心筋梗塞患者数、心不全患者数、急性心不全患者数、慢性心不全患者数、急性心筋梗塞院内死亡数、急性大動脈解離患者数、急性大動脈解離院内死亡数、緊急 PCI 件数、待機的 PCI 件数、ステント（BMS・DES）件数、急性心筋梗塞に対する緊急 PCI 件数、PTA 件数、PTAV 件数、TAVI 件数、補助循環器治療の IABP 件数、PCPS 件数、LVAD 件数、不整脈治療の PM 植込み術件数、ICD 植込み術件数、CRT・CRT-D 件数、カテーテルアブレーション件数、心臓・大血管手術の on-pump CABG、off-pump CABG、弁置換術件数、弁形成術件数、胸部大動脈手術件数、大動脈ステントグラフト件数など）について、DPC 病名、EF ファイルによる診療行為、薬剤投与情報などにより、記述的統計情報を抽出し、各施設よりの報告も合わせて検討する。

3. 方法

3.1. 対象施設

当研究では、第一段階として、日本循環器学会が実施する JROAD 調査結果より DPC 対象施設：1,254 施設を抽出する。第二段階として上記調査の対象施設の中から、DPC 情報提供に関する参加意向を募り、DPC 情報の提供に同意した施設：865 施設よりデータを収集した。

3.2. 調査期間

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の期間に入院治療、退院した症例

3.3. 収集症例

1,582,262 例（男性：961,415 例 女性：620,847 例）

3.4. 対象患者の抽出

上記施設、調査期間内の症例でかつ下記の①、②の基準の内少なくとも一つ以上に該当する患者データとする。

- ① DPC 様式 1 上の、主傷病名、入院の契機となった傷病名、最も医療資源を投入した傷病名のいずれかに「循環器疾患コードに関連する病名」の少なくとも一つを含む。
- ② 上記に関連した手技・診療行為

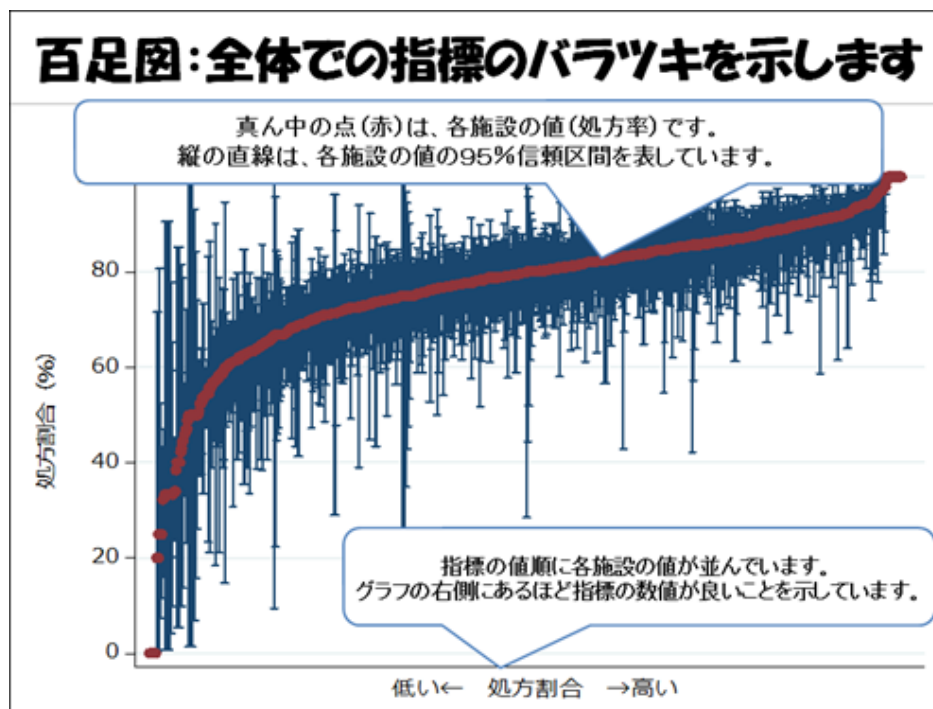
3.5. DPC データの収集方法

各施設で匿名化した DPC 調査形式データより上記基準による対象に DPC データ収集ツールを利用し、提供データを作成し、作成されたデータは、オンライン又は CD-R、MO などの媒体にて JROAD 事務局宛へ提供する。

3.6. データの分析方法

各数値の算出方法を表 1 に示す。治療実施率は、入院から処方され、退院時に処方せず、次回外来にて対応する症例を考慮し、入退院で計算している。治療実施率に関しては、他施設との位置関係を示す百足図、および全体平均値との比較を示すファンネルプロットの二種類のグラフに変更した。グラフの読み方を、図 1 に示す。百足図では右側に行くほど診療実績が良いことを示すようにしており、同じ値の場合は症例数が多い施設がより値の誤差が少ないと考え右側に来るようにしている。ファンネルプロットでは、全体平均とその信頼区間が示されており、信頼区間の外側にある施設は全体平均値から外れていることを示す。

図 1. グラフの見方



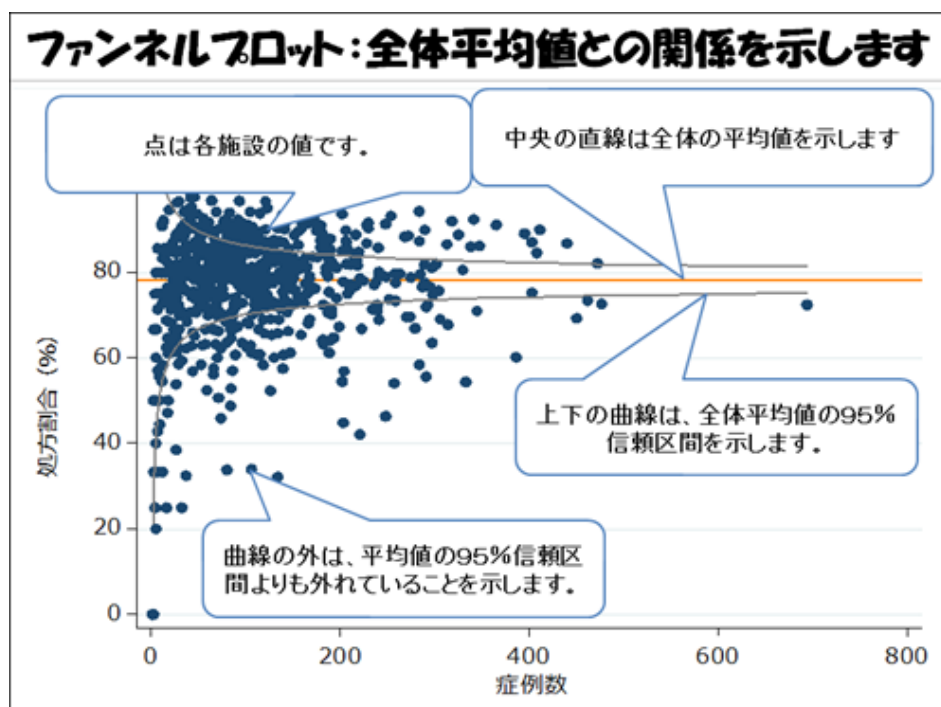


表 1. データの算出方法

全施設 DPC データ分析プロトコール

項目	項目 No.	分母	分子
疾患別症例数	狭心症	症例数 1	割合でないため省略
	不安定狭心症 (ICD コード)	症例数 2_1	割合でないため省略
	不安定狭心症 (DX コード)	症例数 2_2	割合でないため省略
	急性心筋梗塞	症例数 3	割合でないため省略
	心房細動及び粗動	症例数 4	割合でないため省略
	心房細動	症例数 5	割合でないため省略

算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I20\$ に該当
層別要因：
病床区分（99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上）
年齢区分、男女別（-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-）

算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I20.0 に該当
層別要因：
病床区分（99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上）
年齢区分、男女別（-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-）

算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの傷病名コードが、不安定狭心症 4139026 に該当
層別要因：
病床区分（99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上）
年齢区分、男女別（-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-）

算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I21\$ に該当
層別要因：
病床区分（99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上）
年齢区分、男女別（-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-）

算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I48 に該当
層別要因：
病床区分（99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上）
年齢区分、男女別（-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-）

算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの傷病名コードが、心房細動 4273006

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

		め省略	頻拍型心房細動 4273011 慢性心房細動 4273014 徐脈性心房細動 8844493 家族性心房細動 8846503 孤立性心房細動 8846608 持続性心房細動 8846694 非弁膜症性心房細動 8846906 弁膜症性心房細動 8846941 発作性心房細動 8846942 永続性心房細動 8847735 術後心房細動 8847772 非弁膜症性発作性心房細動 8847814 頻脈性心房細動 8847815 発作性頻脈性心房細動 8847818 に該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
心筋症	症例数 6	割合で ないため 省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I42\$に 該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
心不全	症例数 7	割合で ないため 省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I50\$に 該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
急性心不全	症例数 8	割合で ないため 省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I50\$に 該当し、病名付加コード 30101、30102 に該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
大動脈解離	症例数 9	割合で ないため 省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I71.0 に 該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
急性大動脈解離	症例数 10	割合で ないため 省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの傷病名コードが、 急性大動脈解離 4411007 急性大動脈解離 D e B a k e y I 842477 急性大動脈解離 D e B a k e y I I 8842478 急性大動脈解離 D e B a k e y I I I a 8842479、 急性大動脈解離 D e B a k e y I I I b 8842480 急性大動脈解離 S t a n f o r d A 8842481 急性大動脈解離 S t a n f o r d B 8842482 に該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
急性大動脈解離 (StanfordA)	症例数 11	割合で ないため 省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの傷病名コードが、 急性大動脈解離 D e B a k e y I 842477 急性大動脈解離 D e B a k e y I I 8842478 急性大動脈解離 S t a n f o r d A 8842481 に該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
急性大動脈解離 (StanfordB)	症例数 12	割合で ないため 省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの傷病名コードが、 急性大動脈解離 D e B a k e y I I I a 8842479

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

			め省略	急性大動脈解離DeBakey I 8842480 急性大動脈解離Stanford B 8842482 に該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
	大動脈破裂	症 例 数 13	割 合 で ないた め省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが I71.1,I71.3, I71.5,I71.8 に該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
	心停止	症 例 数 14	割 合 で ないた め省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I46\$に 該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
	肺塞栓症	症 例 数 15	割 合 で ないた め省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I26.0,I26.9 に該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
	原発性肺高血 圧症	症 例 数 16	割 合 で ないた め省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I27.0 に 該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
	ファロー四徴 症	症 例 数 17	割 合 で ないた め省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、Q21.3 に 該当 層別要因： 病床区分 (99 以下,100-199,200-299,300-449,450-749,750 以上) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)
	COVID19 入院 数	症 例 数 18	割 合 で ないた め省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名、医療資源 2 番目に投入した病名の いずれかの傷病名コードが、8833876： コロナウイルス感染症 (B342) ま たは 8850104： COVID19 (U071) に該当 月別入院症例数
	COVID19	症 例 数 19	割 合 で ないた め省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名、医療資源 2 番目に投入した病名、入 院時併存所 (1-10)、入院後合併症 (1-10) のいずれかの傷病名コードが、 8833876： コロナウイルス感染症(B342) または 8850104： COVID19(U071) に該当 層別要因： 記述統計 (男女別患者数、死亡数、PCPS・IABP 挿入数、平均年齢、平均在 院日数) 年齢区分、男女別 (-29,30-39,40-49,50-59,60-69,70-79,80-89,90-)

項目	項目 No.	分母	分子
重症 度別 症 例	狭心症 症例数 1	割 合 で ないた め省略	算入：最大資源病名の ICD コードが、I20\$に該当 層別要因： 様式 1：入院時 CCS 分類による重症度分類 (CCS1,CCS2,CCS3,CCS4,分類不能, 症状なし)

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

数	不安定狭心症	症例数 2_1	割合でないため省略	算入：最大資源病名の ICD コードが、I20.0 に該当 層別要因： 様式 1：入院時 CCS 分類による重症度分類 (CCS1,CCS2,CCS3,CCS4,分類不能,症状なし)
	不安定狭心症	症例数 2_2	割合でないため省略	算入：最大資源病名の傷病名コードいずれかが、不安定狭心症 4139026 に該当 層別要因： 様式 1：入院時 CCS 分類による重症度分類 (CCS1,CCS2,CCS3,CCS4,分類不能,症状なし)
	急性心筋梗塞	症例数 3	割合でないため省略	算入：最大資源病名の ICD10 コードが、I21\$,I22\$,I24\$に該当 層別要因： 様式 1：入院時 Killip 分類による重症度分類 (Killip1,Killip2,Killip3,Killip4,分類不能)
	心不全	症例数 4	割合でないため省略	算入：最大資源病名の ICD10 コードが、I50\$に該当 層別要因： 様式 1：入院時 NYHA 分類による重症度分類 (NYHA1,NYHA2,NYHA3,NYHA4,分類不能)

項目	項目 No.	分母	分子
急性心不全患者	収縮期 血圧	割合でないため省略	算入：最大資源病名の ICD コードが、I50\$に該当し、病名付加コードが 30101 (急性心不全)、30102 (慢性心不全の急性増悪) の場合 収縮期血圧 1：100mmHg 未満 2：100mmHg 以上、140mmHg 以下 3：140mmHg 超
急性心筋梗塞の発症時期	発症 時期	割合でないため省略	算入：最大資源病名の ICD コードが、I21\$, I22\$, I24\$に該当 1：急性 (1 週間未満) 2：亜急性 (1 週間以上 4 週間未満) 3：慢性 (4 週間以上) 4：無症候性 (発症日なし)
心不全患者の入院時左室駆出率	左 室 駆 出 率	割合でないため省略	算入：最大資源病名の ICD コードが、I50\$に該当 0：分類不能、不明 1：LVEF40%未満 (HFrEF) 2：LVEF40%以上、50%未満 (HFmrEF) 3：LVEF50%以上 (HFpEF)

項目	項目 No.	分母	分子
手術種類別件数	手術数 1	割合でないため省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I20\$に該当 AND 次のいずれかの手術を実施 (手術ごとにカウント) ・ K546\$+ K547+ K548\$+ K549\$+ K550\$ 経皮的冠動脈インターベンション ・ K546\$ 経皮的冠動脈形成術 ・ K549\$ 経皮的冠動脈ステント留置術 ・ K552\$ 冠動脈、大動脈バイパス移植術 (人工心肺使用) ・ K552-2\$ 冠動脈、大動脈バイパス移植術 (人工心肺不使用)

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

急性心筋梗塞	手術数 2	割合でないため省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I21\$該当 AND 次のいずれかの手術を実施（手術ごとにカウント） ・ K546\$+ K547+ K548\$+ K549\$+K550\$, K5461・ K5491 経皮的冠動脈インターベンション、経皮的冠動脈形成・ステント留置術（急性心筋梗塞 door to balloon90 分以内） ・ K546\$, K5461 経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈形成置術 ・ K549\$, K5491 経皮的冠動脈ステント留置術、経皮的冠動脈形成術 ・ K552\$ 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺使用） ・ K552-2\$ 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺不使用）
心房細動および粗動	手術数 3	割合でないため省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I48 に該当 AND 次のいずれかの手術を実施（手術ごとにカウント） ・ K5951 経皮的カテーテル心筋焼灼術（心房中隔穿刺、心外膜アプローチ） ・ K5952 経皮的カテーテル心筋焼灼術（その他）
心房細動	手術数 4	割合でないため省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの傷病名コードが、心房細動 4273006 頻拍型心房細動 4273011 慢性心房細動 4273014 徐脈性心房細動 8844493 家族性心房細動 8846503 孤立性心房細動 8846608 持続性心房細動 8846694 非弁膜症性心房細動 8846906 弁膜症性心房細動 8846941 発作性心房細動 8846942 永続性心房細動 8847735 術後心房細動 8847772 非弁膜症性発作性心房細動 8847814 頻脈性心房細動 8847815 発作性頻脈性心房細動 8847818 に該当 AND 次のいずれかの手術を実施（手術ごとにカウント） ・ K5951 経皮的カテーテル心筋焼灼術（心房中隔穿刺、心外膜アプローチ） ・ K5952 経皮的カテーテル心筋焼灼術（その他）
心不全	手術数 5	割合でないため省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I50\$に該当 AND 次のいずれかの手術を実施（手術ごとにカウント） ・ K598 両心室ペースメーカー移植術 ・ K598 両心室ペースメーカー交換術 ・ K599-3 両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器移植術 ・ K599-4 両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器交換術
急性大動脈解離	手術数 6	割合でないため省略	算入：入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの傷病名コードが、急性大動脈解離 4411007 急性大動脈解離 DeBakey I 842477 急性大動脈解離 DeBakey II 8842478 急性大動脈解離 DeBakey IIIa 8842479 急性大動脈解離 DeBakey IIIb 8842480 急性大動脈解離 Stanford A 8842481 急性大動脈解離 Stanford B 8842482 に該当 AND 次のいずれかの手術を実施（手術ごとにカウント） ・ 大動脈瘤切除術（K5601a、K5601b、K5601c、K5601d、K5602、K5603a、K5603b、K5603c、K5603d、K5604、K5605、K5606、K5607） ・ オープン型ステントグラフト内挿術（K56021、K560-22a、K560-22b、K560-22c、K560-22d、K560_23） ・ ステントグラフト内挿術（K5611、K5612、K5613）

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

項目		項目 No.	分母	分子
入院中又は退院時処方および心臓リハビリ施行割合	ACS/AMI に対する入院中または退院時にアスピリンを処方した割合	退院時 処方 1	算入： ・最大資源病名の ICD10 が、I21\$, I22\$, I24\$ (050030 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞)、I200 (不安定狭心症) のいずれかに該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件)： ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入：入院中または退院時にアスピリンを処方された患者
	ACS/AMI に対する入院中または退院時に ACE 阻害薬、ARB を処方した割合	退院時 処方 2	算入： ・最大資源病名の ICD10 が、I21\$, I22\$, I24\$ (050030 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞)、I200 (不安定狭心症) のいずれかに該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件)： ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入：入院中または退院時に ACE 阻害薬、ARB を処方された患者
	ACS/AMI に対する入院中または退院時にスタチンを処方した割合	退院時 処方 3	算入： ・最大資源病名の ICD10 が、I21\$, I22\$, I24\$ (050030 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞)、I200 (不安定狭心症) のいずれかに該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件)： ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入：入院中または退院時にスタチンを処方された患者
	ACS/AMI に対する入院中または退院時に P2Y12 阻害薬を処方した割合	退院時 処方 4	算入： ・最大資源病名の ICD10 が、I21\$, I22\$, I24\$ (050030 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞)、I200 (不安定狭心症) のいずれかに該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件)： ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡)	算入：入院中または退院時に P2Y12 阻害薬を処方された患者

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

入院中又は退院時処方および心臓リハビリ施行割合	ACS/AMI に対する入院中心臓リハビリテーション施行割合	施行割合 5	る死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前 算入: ・最大資源病名の ICD10 が、I21\$, I22\$, I24\$ (050030 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞)、I200 (不安定狭心症) のいずれかに該当 AND ・入院期間中に実施回数>1 の施行がある患者 除外 (OR 条件): ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入:入院中に心臓リハビリテーションを施行した患者
	心不全に対する入院中または退院時に ACE 阻害薬、ARB、ARNI を処方した割合	退院時処方 6	算入: ・最大資源病名の ICD10 が、I50\$ (050130 心不全) に該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件): ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入:入院中または退院時に ACE 阻害薬または ARB、ARNI を処方された患者
	心不全に対する入院中または退院時にβ遮断薬を処方した割合	退院時処方 7	算入: ・最大資源病名の ICD10 が、I50\$ (050130 心不全) に該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件): ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入:入院中または退院時にβ遮断薬を処方された患者
	心不全に対する入院中または退院時に MRA を処方した割合	退院時処方 8	算入: ・最大資源病名の ICD10 が、I50\$ (050130 心不全) に該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件): ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入:入院中または退院時に MRA を処方された患者
	心不全に対する入院中または退院時に SGLT2 を処方した割合	退院時処方 9	算入: ・最大資源病名の ICD10 が、I50\$ (050130 心不全) に該当 AND ・退院日に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数>1 (処方日数に相当) の内服薬 (データ区分=21) の処方がある患者 除外 (OR 条件): ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡)	算入:入院中または退院時に SGLT2 を処方された患者

循環器疾患診療実態調査 (JROAD_DPC)

			OR 退院時転帰=7（最も医療資源を投入した傷病以外による死亡） ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	
心不全に対する入院中心臓リハビリテーション施行割合	退 院 時 処方 10	算入： ・最大資源病名の ICD10 が、I50\$（I50130 心不全）に該当 AND ・退院日に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 除外（OR 条件）： ・退院時転帰＝6（最も医療資源を投入した傷病による死亡） OR 退院時転帰＝7（最も医療資源を投入した傷病以外による死亡） ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入：入院中に心臓リハビリテーションを施行した患者	
急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に ACE 阻害薬、ARB、ARNI を処方した割合 (※)	退 院 時 処方 11	算入： ・入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I50\$に該当し、病名付加コード 30101、30102 に該当 AND ・退院日に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 除外（OR 条件）： ・退院時転帰＝6（最も医療資源を投入した傷病による死亡） OR 退院時転帰＝7（最も医療資源を投入した傷病以外による死亡） ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入：入院中または退院時に ACE 阻害薬または ARB、ARNI を処方された患者	
急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に β 遮断薬を処方した割合 (※)	退 院 時 処方 12	算入： ・入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I50\$に該当し、病名付加コード 30101、30102 に該当 AND ・退院日に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 除外（OR 条件）： ・退院時転帰＝6（最も医療資源を投入した傷病による死亡） OR 退院時転帰＝7（最も医療資源を投入した傷病以外による死亡） ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入：入院中または退院時に β 遮断薬を処方された患者	
急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に MRA を処方した割合 (※)	退 院 時 処方 13	算入： ・入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I50\$に該当し、病名付加コード 30101、30102 に該当 AND ・退院日に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 除外（OR 条件）： ・退院時転帰＝6（最も医療資源を投入した傷病による死亡） OR 退院時転帰＝7（最も医療資源を投入した傷病以外による死亡） ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	算入：入院中または退院時に MRA を処方された患者	
急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に SGLT2 を処方した割合 (※)	退 院 時 処方 9	算入： ・入院契機、主病名、最大資源病名のいずれかの ICD コードが、I50\$に該当し、病名付加コード 30101、30102 に該当 AND ・退院日に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者 ・入院期間中に使用回数＞1（処方日数に相当）の内服薬（データ区分＝21）の処方がある患者	算入：入院中または退院時に SGLT2 を処方された患者	

			ータ区分=21)の処方がある患者 除外 (OR 条件): ・退院時転帰=6 (最も医療資源を投入した傷病による死亡) - OR 退院時転帰=7 (最も医療資源を投入した傷病以外による死亡) ・入院日が 2023 年 4 月 1 日より前	
--	--	--	--	--

4. 結果を見る上での注意点

今回の結果を解釈する上で、特に DPC データの特性による限界には注意が必要である。

4.1 他院での診療行為がカバーされていない。

今回のデータは各施設から個別に収集されており、同一施設で行われた診療行為が電子化・コード化されており、別の施設での診療情報は全く含まれていない。例えば入院前に内服加療が行われていた症例に関して、持参薬でアスピリンなどの今回の分析に関する薬剤がある場合にはこれらの情報は反映されていない。これが処方割合に対してどの程度影響されるのかは不明であるが、治療患者の多くが紹介で来院する病院では、見かけ上の処方割合は低く出る。そのため、データの施設間比較はあくまで参考であることに注意する必要がある。

4.2 標準を実施しなかった理由など、臨床的判断の過程が不明である。

標準診療は臨床における科学的エビデンスに基づく専門家の合意により多くの患者に有効であるとして診療方針の原則となっているものであるが、実際の患者によっては併存症や生理的機能の低下のため投薬を避けた方が良い場合や、標準診療を患者が望まない場合などもあり得る。データに含まれている診療行為はこのような臨床判断の結果でしかなく、その過程はそこからは必ずしも明らかではない場合がある。これはコード化された電子データの限界であり、その解決のためには前述の他院診療も含めて診療録から検討する以外にない。

4.3 診療行為コード体系に診療実態把握に必要な臨床情報が不足していることがある。

今回利用した DPC 調査のデータは診療報酬請求のコードで行われた、病名、診療行為を表している。コードの目的が請求であるため臨床的に必要な情報がとらえきれないことがある。DPC 調査のデータ自体は直接報酬に関係しないが、データが必ずしも診療行為を全てとらえていない可能性についても注意しなければならない。

4.4 データにエラーが存在している可能性がある。

DPC データは、標準化された診療情報データであり、データの活用と共にその精度も向上してきている。しかし、算定・請求漏れ、コーディングエラーの可能性は依然存在するため、標準診療が未実施とカウントされた患者の中には、実際は標準診療が実施されたもののデータ上に上がってこない場合もあることに注意しておく必要がある。今後もデータの活用が続けば、より精度は向上してくると思われる。

以上の限界のため、今回の方法による診療実態の把握は完全な方法ではない。参加いただいた施設は、自施設の結果を WEB ページにて確認していただくことが可能となっており、今回の結果

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

は自施設のデータの正確性および診療実態を把握するきっかけとしていただき、継続的な診療の改善に活用していただければと考える。

5. 変更点

- ・急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に ACE、ARB、ARNI を処方した割合
 - ・急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に β 遮断薬を処方した割合
 - ・急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に MRA を処方した割合
 - ・急性心不全（HErHF）に対する入院中または退院時に SGLT2 を処方した割合
- を追加（※）

6. JROAD-DPC フィードバックデータ・グラフ

6.1 症例数

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
狭心症	症例数 1	全体	全施設平均症例数	210.4	203.44
			全施設合計症例数	180,967	175,978
		病床区分別	症例数_99 床以下	3,334	3,202
			症例数_100~199 床	16,110	15,305
			症例数_200~299 床	16,330	17,234
			症例数_300~449 床	55,907	52,860
			症例数_450~749 床	69,674	67,004
			症例数_750 床以上	19,612	20,373
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	145	140
			症例数_30~39 歳	712	669
			症例数_40~49 歳	5,182	4,854
			症例数_50~59 歳	16,983	16,782
			症例数_60~69 歳	30,536	29,092
			症例数_70~79 歳	52,308	49,552
			症例数_80~89 歳	25,702	25,834
			症例数_90 歳以上	1,507	1,631
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	68	79
			症例数_30~39 歳	208	203
			症例数_40~49 歳	1,125	1,112
			症例数_50~59 歳	3,295	3,514
			症例数_60~69 歳	7,291	6,928
			症例数_70~79 歳	19,288	18,295
			症例数_80~89 歳	15,013	15,158
			症例数_90 歳以上	1,604	1,606

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
不安定狭心症（ICDコード）	症例数 2_1	全体	全施設平均症例数	37.48	35.69
			全施設合計症例数	32,235	30,869
		病床区分別	症例数_99 床以下	560	515
			症例数_100~199 床	2,175	1,996
			症例数_200~299 床	3,051	3,227
			症例数_300~449 床	9,789	9,331
			症例数_450~749 床	12,646	11,739
			症例数_750 床以上	4,014	4,061
		年齢区分別 （男性）	症例数_29 歳以下	8	16
			症例数_30~39 歳	149	127
			症例数_40~49 歳	1,179	1,102
			症例数_50~59 歳	3,384	3,370
			症例数_60~69 歳	5,238	4,946
			症例数_70~79 歳	8,372	7,736
			症例数_80~89 歳	4,725	4,593
			症例数_90 歳以上	483	503
		年齢区分別 （女性）	症例数_29 歳以下	5	7
			症例数_30~39 歳	21	27
			症例数_40~49 歳	229	218
			症例数_50~59 歳	594	644
			症例数_60~69 歳	1,233	1,178
			症例数_70~79 歳	3,119	2,893
			症例数_80~89 歳	2,951	2,904
			症例数_90 歳以上	545	529

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
不安定狭心症（DXコード）	症例数 2_2	全体	全施設平均症例数	35.33	33.80
			全施設合計症例数	30,380	29,233
		病床区分別	症例数_99 床以下	541	479
			症例数_100~199 床	2,089	1,915
			症例数_200~299 床	2,878	3,072
			症例数_300~449 床	9,386	8,961
			症例数_450~749 床	12,031	11,231
			症例数_750 床以上	3,455	3,575
		年齢区分別 （男性）	症例数_29 歳以下	8	15
			症例数_30~39 歳	142	123

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

			症例数_40~49 歳	1,142	1,061
			症例数_50~59 歳	3,214	3,204
			症例数_60~69 歳	4,920	4,655
			症例数_70~79 歳	7,815	7,279
			症例数_80~89 歳	4,447	4,350
			症例数_90 歳以上	474	491
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	5	7
			症例数_30~39 歳	20	25
			症例数_40~49 歳	220	206
			症例数_50~59 歳	558	620
			症例数_60~69 歳	1,179	1,108
			症例数_70~79 歳	2,917	2,729
			症例数_80~89 歳	2,803	2,767
			症例数_90 歳以上	534	521

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
急性心筋梗塞	症例数 3	全体	全施設平均症例数	67.53	67.68
			全施設合計症例数	58,080	58,540
		病床区分別	症例数_99 床以下	662	607
			症例数_100~199 床	2,758	2,568
			症例数_200~299 床	5,075	5,351
			症例数_300~449 床	17,682	17,823
			症例数_450~749 床	23,937	23,660
			症例数_750 床以上	7,966	8,531
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	60	51
			症例数_30~39 歳	377	409
			症例数_40~49 歳	2,851	2,575
			症例数_50~59 歳	7,047	7,251
			症例数_60~69 歳	9,123	9,148
			症例数_70~79 歳	13,059	12,911
			症例数_80~89 歳	8,262	8,543
			症例数_90 歳以上	1,429	1,469
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	15	15
			症例数_30~39 歳	64	56
			症例数_40~49 歳	373	292
			症例数_50~59 歳	859	848
			症例数_60~69 歳	1,689	1,747
			症例数_70~79 歳	4,662	4,649

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

			症例数_80~89 歳	5,757	5,943
			症例数_90 歳以上	2,453	2,580

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
心房細動及び粗動	症例数 4	全体	全施設平均症例数	105.3	113.18
			全施設合計症例数	90,546	97,901
		病床区分別	症例数_99 床以下	1,070	1,283
			症例数_100~199 床	6,013	6,039
			症例数_200~299 床	5,502	6,522
			症例数_300~449 床	20,878	22,663
			症例数_450~749 床	39,370	41,352
			症例数_750 床以上	17,713	20,042
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	234	232
			症例数_30~39 歳	723	708
			症例数_40~49 歳	3,041	3,101
			症例数_50~59 歳	8,789	9,461
			症例数_60~69 歳	16,108	17,226
			症例数_70~79 歳	21,861	23,232
			症例数_80~89 歳	8,041	8,968
			症例数_90 歳以上	845	870
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	61	73
			症例数_30~39 歳	132	137
			症例数_40~49 歳	559	614
			症例数_50~59 歳	1,968	2,066
			症例数_60~69 歳	5,225	5,557
			症例数_70~79 歳	13,164	14,202
			症例数_80~89 歳	7,960	9,373
			症例数_90 歳以上	1,835	1,951

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
心房細動	症例数 5	全体	全施設平均症例数	99.97	107.60
			全施設合計症例数	85,974	93,070
		病床区分別	症例数_99 床以下	1,028	1,206
			症例数_100~199 床	5,765	5,738
			症例数_200~299 床	5,189	6,181
			症例数_300~449 床	19,777	21,511
			症例数_450~749 床	37,436	39,411
			症例数_750 床以上	16,779	19,023

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	179	182
			症例数_30~39 歳	670	655
			症例数_40~49 歳	2,900	2,974
			症例数_50~59 歳	8,441	9,0398
			症例数_60~69 歳	15,336	16,397
			症例数_70~79 歳	20,481	21,832
			症例数_80~89 歳	7,341	8,173
			症例数_90 歳以上	784	814
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	37	38
			症例数_30~39 歳	104	111
			症例数_40~49 歳	510	565
			症例数_50~59 歳	1,879	1,977
			症例数_60~69 歳	5,075	5,391
			症例数_70~79 歳	12,826	13,850
			症例数_80~89 歳	7,642	9,024
			症例数_90 歳以上	1,769	1,867

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
心筋症	症例数 6	全体	全施設平均症例数	9.19	8.80
			全施設合計症例数	7,906	7,612
		病床区分別	症例数_99 床以下	73	77
			症例数_100~199 床	313	293
			症例数_200~299 床	400	381
			症例数_300~449 床	1,494	1,495
			症例数_450~749 床	3,062	2,933
			症例数_750 床以上	2,564	2,433
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	384	411
			症例数_30~39 歳	326	326
			症例数_40~49 歳	692	623
			症例数_50~59 歳	993	947
			症例数_60~69 歳	995	988
			症例数_70~79 歳	995	932
			症例数_80~89 歳	423	383
			症例数_90 歳以上	52	33
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	289	272
			症例数_30~39 歳	140	134
			症例数_40~49 歳	249	187
			症例数_50~59 歳	390	382

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

			症例数_60~69 歳	476	506
			症例数_70~79 歳	839	817
			症例数_80~89 歳	549	506
			症例数_90 歳以上	114	110

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
心不全	症例数 7	全体	全施設平均症例数	203.0	210.32
			全施設合計症例数	174,588	181,929
		病床区分別	症例数_99 床以下	1,962	2,107
			症例数_100~199 床	13,370	14,354
			症例数_200~299 床	18,287	20,535
			症例数_300~449 床	57,876	60,982
			症例数_450~749 床	63,495	63,279
			症例数_750 床以上	19,598	20,672
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	415	448
			症例数_30~39 歳	780	857
			症例数_40~49 歳	2,568	2,616
			症例数_50~59 歳	6,112	6,575
			症例数_60~69 歳	10,638	10,860
			症例数_70~79 歳	25,031	25,135
			症例数_80~89 歳	35,155	35,791
			症例数_90 歳以上	13,020	13,919
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	259	311
			症例数_30~39 歳	312	376
			症例数_40~49 歳	879	916
			症例数_50~59 歳	1,757	1,837
			症例数_60~69 歳	3,407	3,816
			症例数_70~79 歳	13,407	13,580
			症例数_80~89 歳	34,321	36,360
			症例数_90 歳以上	26,186	28,323

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
急性心不全	症例数 8	全体	全施設平均症例数	136.40	142.33
			全施設合計症例数	117,314	123,119
		病床区分別	症例数_99 床以下	1,356	1,544
			症例数_100~199 床	8,707	9,862
			症例数_200~299 床	12,751	14,579
			症例数_300~449 床	40,187	42,537

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

			症例数_450~749 床	42,651	42,436
			症例数_750 床以上	11,662	12,161
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	209	209
			症例数_30~39 歳	475	519
			症例数_40~49 歳	1,609	1,622
			症例数_50~59 歳	3,819	4,155
			症例数_60~69 歳	6,699	6,831
			症例数_70~79 歳	16,177	16,301
			症例数_80~89 歳	23,763	24,487
			症例数_90 歳以上	9,257	9,944
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	110	122
			症例数_30~39 歳	173	220
			症例数_40~49 歳	533	549
			症例数_50~59 歳	1,088	1,104
			症例数_60~69 歳	2,238	2,324
			症例数_70~79 歳	8,615	8,812
			症例数_80~89 歳	23,677	25,353
			症例数_90 歳以上	18,872	20,442

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
大動脈解離	症例数 9	全体	全施設平均症例数	24.27	24.73
			全施設合計症例数	20,876	21,394
		病床区分別	症例数_99 床以下	230	231
			症例数_100~199 床	756	825
			症例数_200~299 床	1,302	1,363
			症例数_300~449 床	5,599	5,702
			症例数_450~749 床	9,312	9,286
			症例数_750 床以上	3,675	3,987
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	25	44
			症例数_30~39 歳	184	170
			症例数_40~49 歳	954	968
			症例数_50~59 歳	2,189	2,321
			症例数_60~69 歳	2,521	2,475
			症例数_70~79 歳	3,470	3,259
			症例数_80~89 歳	2,051	2,154
			症例数_90 歳以上	417	454
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	20	9
			症例数_30~39 歳	43	39

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

			症例数_40~49 歳	168	163
			症例数_50~59 歳	551	593
			症例数_60~69 歳	1,218	1,238
			症例数_70~79 歳	2,998	3,071
			症例数_80~89 歳	3,057	3,298
			症例数_90 歳以上	1,000	1,103

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
急性大動脈解離	症例数 10	全体	全施設平均症例数	19.20	19.67
			全施設合計症例数	16,509	17,014
		病床区分別	症例数_99 床以下	183	181
			症例数_100~199 床	633	692
			症例数_200~299 床	983	1,044
			症例数_300~449 床	4,429	4,546
			症例数_450~749 床	7,482	7,553
			症例数_750 床以上	2,799	2,998
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	15	32
			症例数_30~39 歳	145	137
			症例数_40~49 歳	734	723
			症例数_50~59 歳	1,635	1,755
			症例数_60~69 歳	1,905	1,759
			症例数_70~79 歳	2,546	2,482
			症例数_80~89 歳	1,636	1,760
			症例数_90 歳以上	364	389
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	11	5
			症例数_30~39 歳	28	23
			症例数_40~49 歳	123	127
			症例数_50~59 歳	426	474
			症例数_60~69 歳	968	1,018
			症例数_70~79 歳	2,468	2,480
			症例数_80~89 歳	2,623	2,845
			症例数_90 歳以上	882	975

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
急性大動脈解離 (Stanford A)	症例数 11	全体	全施設平均症例数	9.13	9.39
			全施設合計症例数	7,850	8,121
		病床区分別	症例数_99 床以下	102	87
			症例数_100~199 床	225	334

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

			症例数_200~299 床	437	446
			症例数_300~449 床	2,046	2,083
			症例数_450~749 床	3,543	3,652
			症例数_750 床以上	1,397	1,519
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	5	10
			症例数_30~39 歳	81	62
			症例数_40~49 歳	381	361
			症例数_50~59 歳	827	872
			症例数_60~69 歳	743	751
			症例数_70~79 歳	887	896
			症例数_80~89 歳	501	576
			症例数_90 歳以上	119	120
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	2	3
			症例数_30~39 歳	11	8
			症例数_40~49 歳	60	39
			症例数_50~59 歳	196	222
			症例数_60~69 歳	561	605
			症例数_70~79 歳	1,502	1,471
			症例数_80~89 歳	1,484	1,581
			症例数_90 歳以上	484	529

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
急性大動脈解離 (Stanford B)	症例数 12	全体	全施設平均症例数	7.12	7.37
			全施設合計症例数	6,124	6,372
		病床区分別	症例数_99 床以下	68	74
			症例数_100~199 床	206	259
			症例数_200~299 床	408	446
			症例数_300~449 床	1,764	1,844
			症例数_450~749 床	2,713	2,774
			症例数_750 床以上	965	975
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	8	18
			症例数_30~39 歳	51	65
			症例数_40~49 歳	275	298
			症例数_50~59 歳	637	725
			症例数_60~69 歳	900	809
			症例数_70~79 歳	1,290	1,245
			症例数_80~89 歳	842	857
			症例数_90 歳以上	147	180

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	6	1
			症例数_30~39 歳	14	9
			症例数_40~49 歳	46	70
			症例数_50~59 歳	174	189
			症例数_60~69 歳	286	294
			症例数_70~79 歳	605	654
			症例数_80~89 歳	663	728
			症例数_90 歳以上	180	221

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
大動脈破裂	症例数 13	全体	全施設平均症例数	4.28	4.40
			全施設合計症例数	3,678	3,807
		病床区分別	症例数_99 床以下	29	31
			症例数_100~199 床	146	139
			症例数_200~299 床	200	218
			症例数_300~449 床	941	1,066
			症例数_450~749 床	1,806	1,722
			症例数_750 床以上	556	631
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	3	4
			症例数_30~39 歳	7	2
			症例数_40~49 歳	30	23
			症例数_50~59 歳	101	112
			症例数_60~69 歳	313	330
			症例数_70~79 歳	859	818
			症例数_80~89 歳	911	959
			症例数_90 歳以上	255	261
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	0	0
			症例数_30~39 歳	1	1
			症例数_40~49 歳	7	1
			症例数_50~59 歳	17	21
			症例数_60~69 歳	50	75
			症例数_70~79 歳	283	289
			症例数_80~89 歳	513	551
			症例数_90 歳以上	328	359

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
心停止	症例数 14	全体	全施設平均症例数	59.97	59.95
			全施設合計症例数	51,577	51,861

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

		病床区分別	症例数_99床以下	21	53
			症例数_100~199床	1,428	1,368
			症例数_200~299床	2,478	2,907
			症例数_300~449床	11,605	12,036
			症例数_450~749床	24,544	23,825
			症例数_750床以上	11,501	11,672
		年齢区分別 (男性)	症例数_29歳以下	912	858
			症例数_30~39歳	580	608
			症例数_40~49歳	1,411	1,239
			症例数_50~59歳	2,788	2,779
			症例数_60~69歳	3,892	4,082
			症例数_70~79歳	8,010	8,375
			症例数_80~89歳	9,314	9,538
			症例数_90歳以上	3,099	3,032
		年齢区分別 (女性)	症例数_29歳以下	556	614
			症例数_30~39歳	356	344
			症例数_40~49歳	662	664
			症例数_50~59歳	1,192	1,107
			症例数_60~69歳	1,561	1,599
			症例数_70~79歳	4,314	4,390
			症例数_80~89歳	7,673	7,525
			症例数_90歳以上	5,244	5,099

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
肺塞栓	症例数 15	全体	全施設平均症例数	10.71	11.09
			全施設合計症例数	9,214	9,593
		病床区分別	症例数_99床以下	37	44
			症例数_100~199床	424	437
			症例数_200~299床	803	803
			症例数_300~449床	2,640	2,786
			症例数_450~749床	3,840	4,028
			症例数_750床以上	1,470	1,495
		年齢区分別 (男性)	症例数_29歳以下	77	76
			症例数_30~39歳	135	134
			症例数_40~49歳	278	301
			症例数_50~59歳	619	660
			症例数_60~69歳	891	908
			症例数_70~79歳	1,205	1,260

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

		年齢区分別 (女性)	症例数_80~89 歳	691	806
			症例数_90 歳以上	153	153
			症例数_29 歳以下	124	148
			症例数_30~39 歳	165	170
			症例数_40~49 歳	337	337
			症例数_50~59 歳	414	420
			症例数_60~69 歳	688	664
			症例数_70~79 歳	1,459	1,483
			症例数_80~89 歳	1,497	1,553
			症例数_90 歳以上	481	502

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
原発性肺高血 圧症	症例数 16	全体	全施設平均症例数	6.70	6.91
			全施設合計症例数	5,764	5,974
		病床区分別	症例数_99 床以下	17	13
			症例数_100~199 床	104	112
			症例数_200~299 床	317	327
			症例数_300~449 床	965	847
			症例数_450~749 床	2,358	2,410
			症例数_750 床以上	2,003	2,265
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	393	305
			症例数_30~39 歳	107	107
			症例数_40~49 歳	135	126
			症例数_50~59 歳	187	208
			症例数_60~69 歳	329	389
			症例数_70~79 歳	686	709
			症例数_80~89 歳	330	336
			症例数_90 歳以上	35	28
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	480	410
			症例数_30~39 歳	325	330
			症例数_40~49 歳	388	425
			症例数_50~59 歳	413	503
			症例数_60~69 歳	580	620
			症例数_70~79 歳	867	920
			症例数_80~89 歳	448	492
			症例数_90 歳以上	61	51

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
------	-------	------	----	-----------	-----------

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

フォロー四徴 症	症例数 17	全体	全施設平均症例数	2.29	2.35
			全施設合計症例数	1,972	2,029
		病床区分別	症例数_99 床以下	0	2
			症例数_100~199 床	33	36
			症例数_200~299 床	211	152
			症例数_300~449 床	302	312
			症例数_450~749 床	635	664
			症例数_750 床以上	789	863
		年齢区分別 (男性)	症例数_29 歳以下	940	890
			症例数_30~39 歳	40	61
			症例数_40~49 歳	43	67
			症例数_50~59 歳	18	45
			症例数_60~69 歳	16	21
			症例数_70~79 歳	2	5
			症例数_80~89 歳	0	2
			症例数_90 歳以上	0	0
		年齢区分別 (女性)	症例数_29 歳以下	756	762
			症例数_30~39 歳	50	71
			症例数_40~49 歳	50	43
			症例数_50~59 歳	38	34
			症例数_60~69 歳	11	19
			症例数_70~79 歳	5	8
			症例数_80~89 歳	1	1
			症例数_90 歳以上	0	0

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 度_値	2023 年度_値
COVI19 数	症例数 18	月別	4 月	1,931	481
			5 月	2,876	560
			6 月	1,325	829
			7 月	1,135	1,352
			8 月	2,174	1,957
			9 月	3,185	1,417
			10 月	2,536	577
			11 月	820	385
			12 月	279	700
			1 月	944	1,204
			2 月	794	914
			3 月	717	377

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
COVID19	症例数 19	全体	全施設合計症例数	797,903	450,730
		性別	症例数_男性	498,235	263,958
			症例数_女性	299,688	186,772
		死亡数	症例数	59,766 (死亡率 7.49%)	40,210 (死亡率 8.92%)
		年齢	平均 ± 標準偏差	72.11 ± 17.64	72.06 ± 19.29
		年齢区分 (男性)	症例数_29 歳以下	13,888	11,236
			症例数_30~39 歳	5,699	3,488
			症例数_40~49 歳	19,706	11,149
			症例数_50~59 歳	46,779	26,939
			症例数_60~69 歳	78,769	42,878
			症例数_70~79 歳	144,486	80,489
			症例数_80~89 歳	112,592	69,423
			症例数_90 歳以上	24,634	17,264
		年齢区分 (女性)	症例数_29 歳以下	11,042	8,864
			症例数_30~39 歳	4,374	2,490
			症例数_40~49 歳	9,715	5,293
			症例数_50~59 歳	18,397	10,587
			症例数_60~69 歳	30,834	17,305
			症例数_70~79 歳	76,371	43,684
			症例数_80~89 歳	100,215	64,351
			症例数_90 歳以上	47,322	33,614
		IABP,PCPS 挿入件数	症例数	8,753	5,839
		在院日数	平均 ± 標準偏差	16.20 ± 19.43	17.74 ± 20.11

6.2 重症度別分類

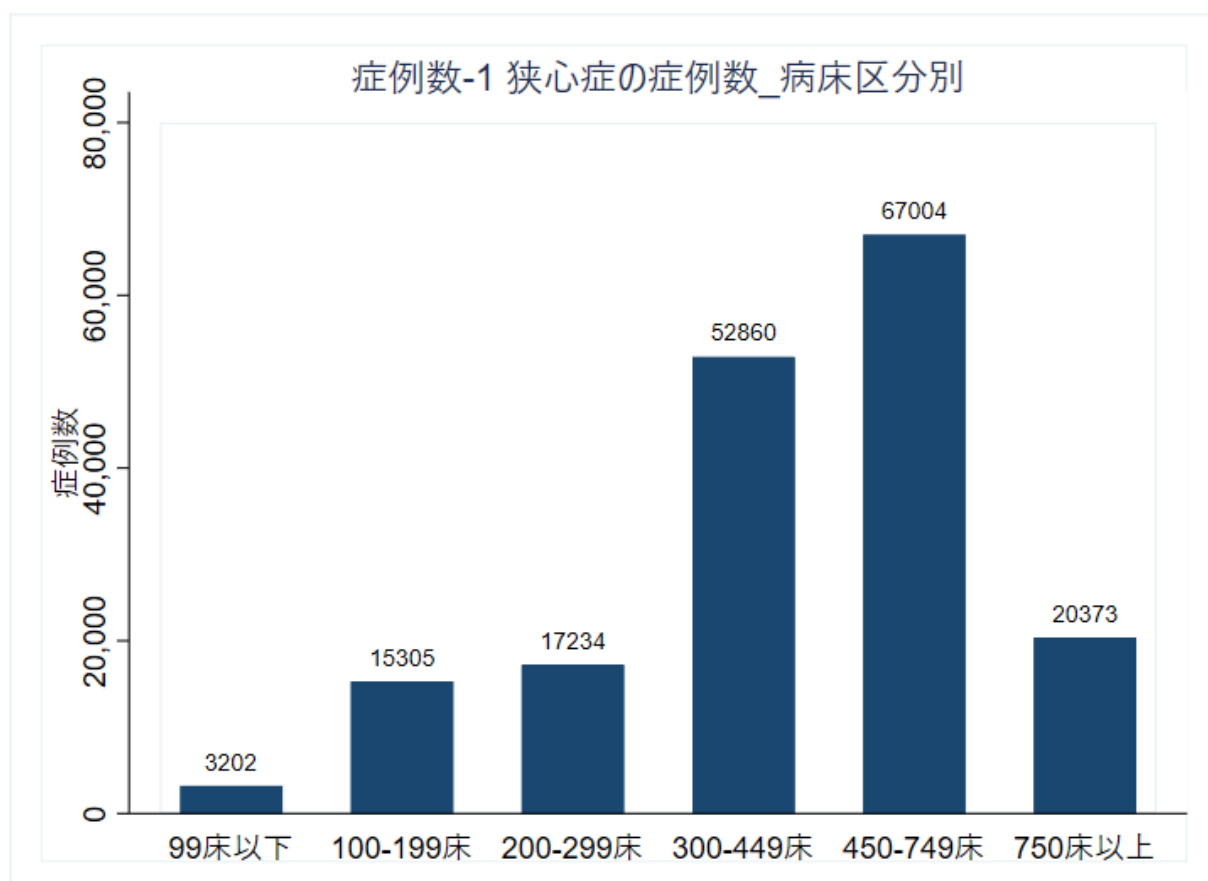
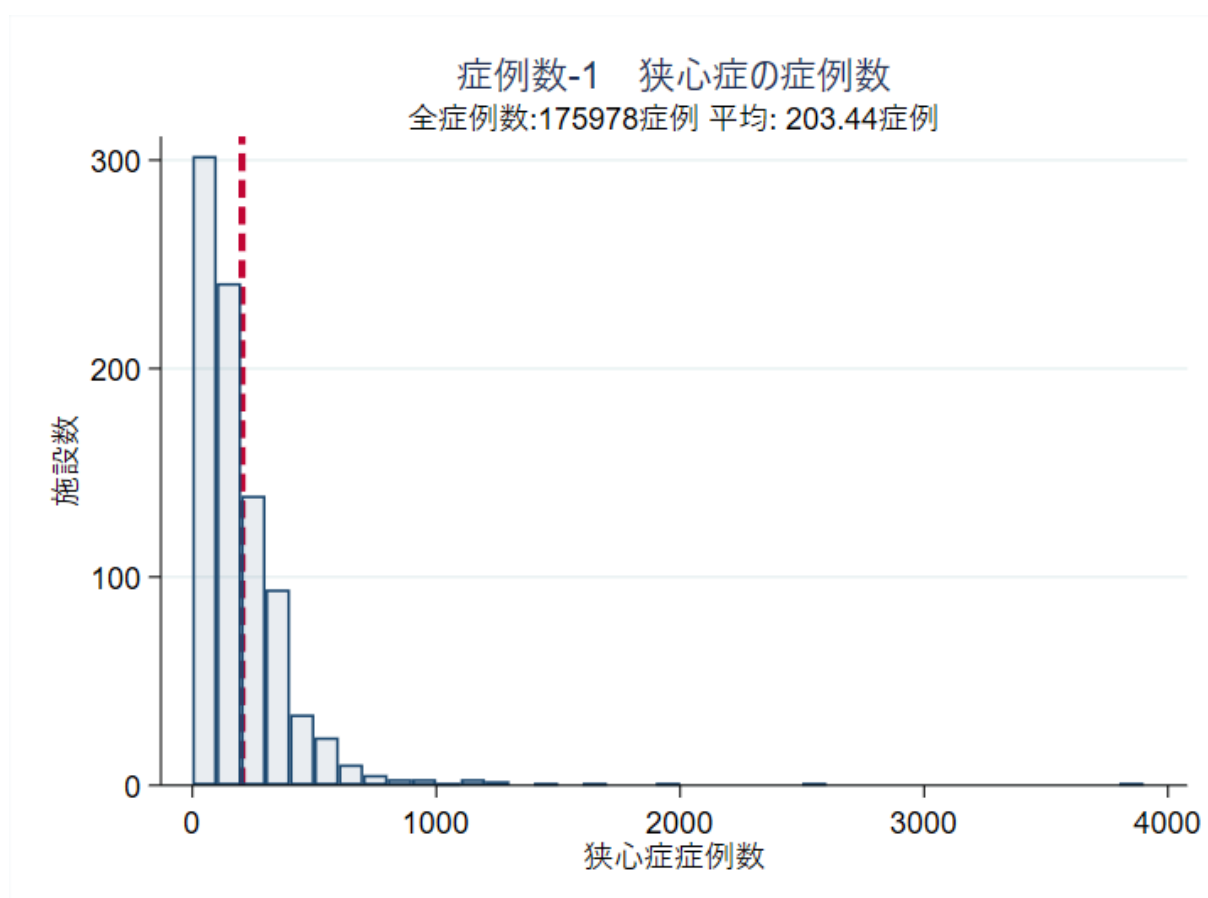
分析項目	項目 No	層別要員	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
狭心症_重症度分類別	症例数-1	CCS 分類	CCS1	60,890	56,954
			CCS2	59,071	58,194
			CCS3	19,570	19,169
			CCS4	8,306	8,083
			症状なし	18,142	17,577
			分類不明	9,774	10,743
不安定狭心症_重症度分類別 (ICD コード)	症例数-2_1	CCS 分類	CCS1	6,635	6,095
			CCS2	8,362	7,919

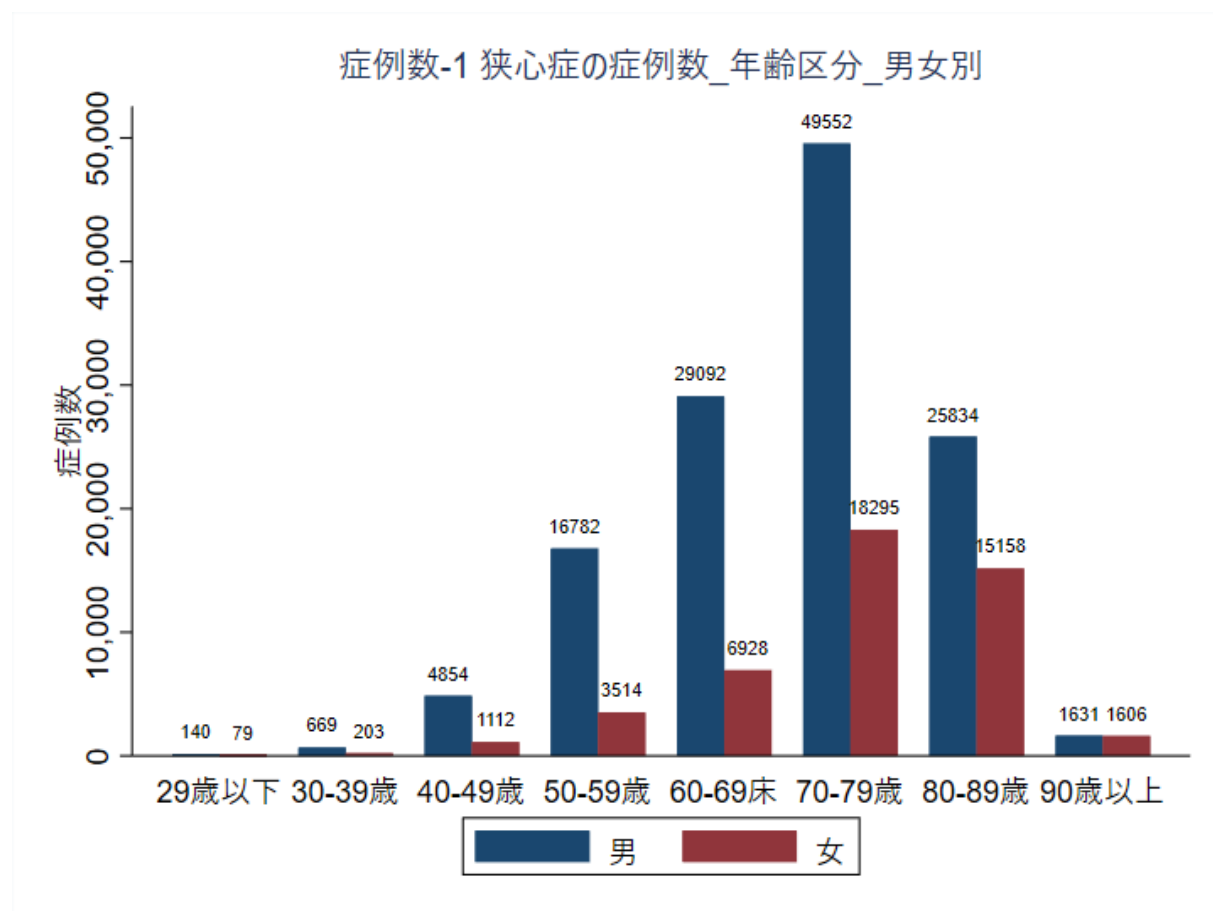
循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

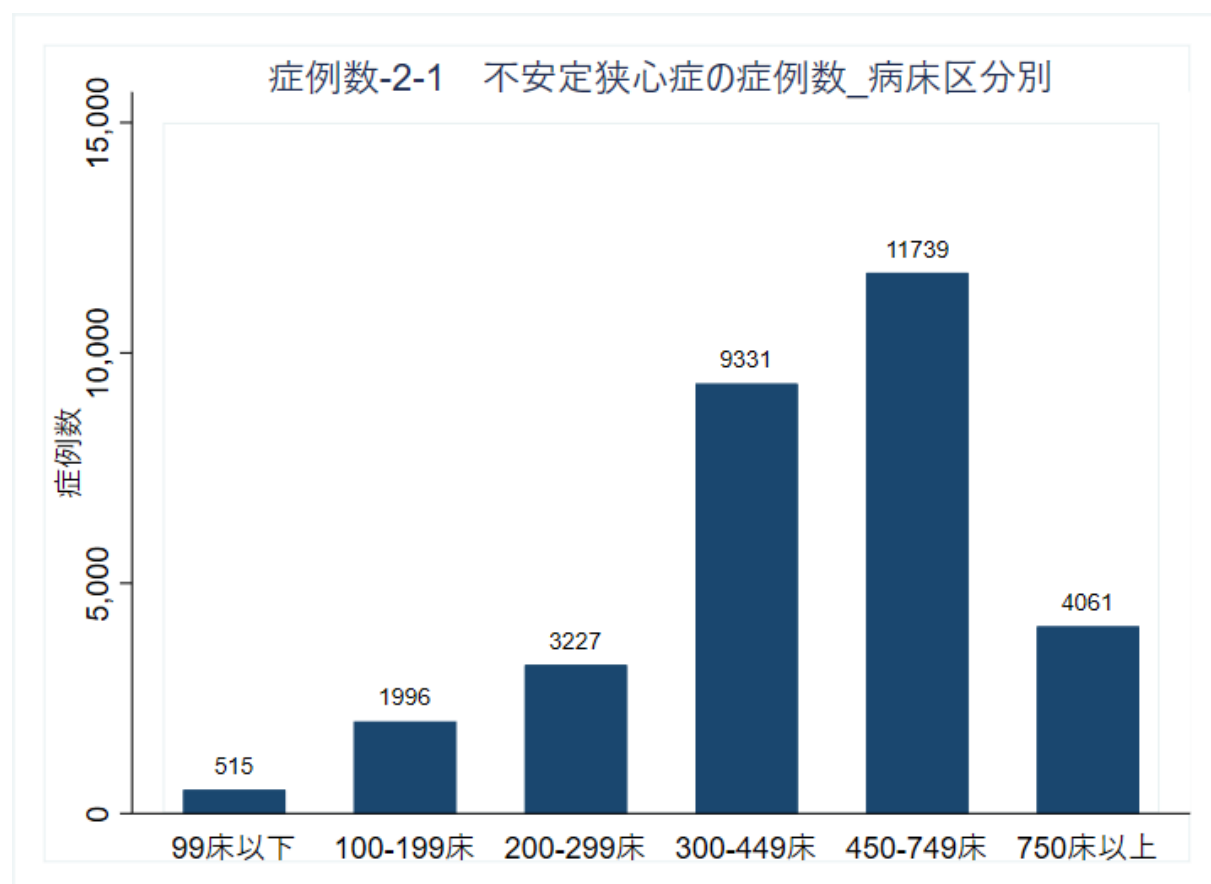
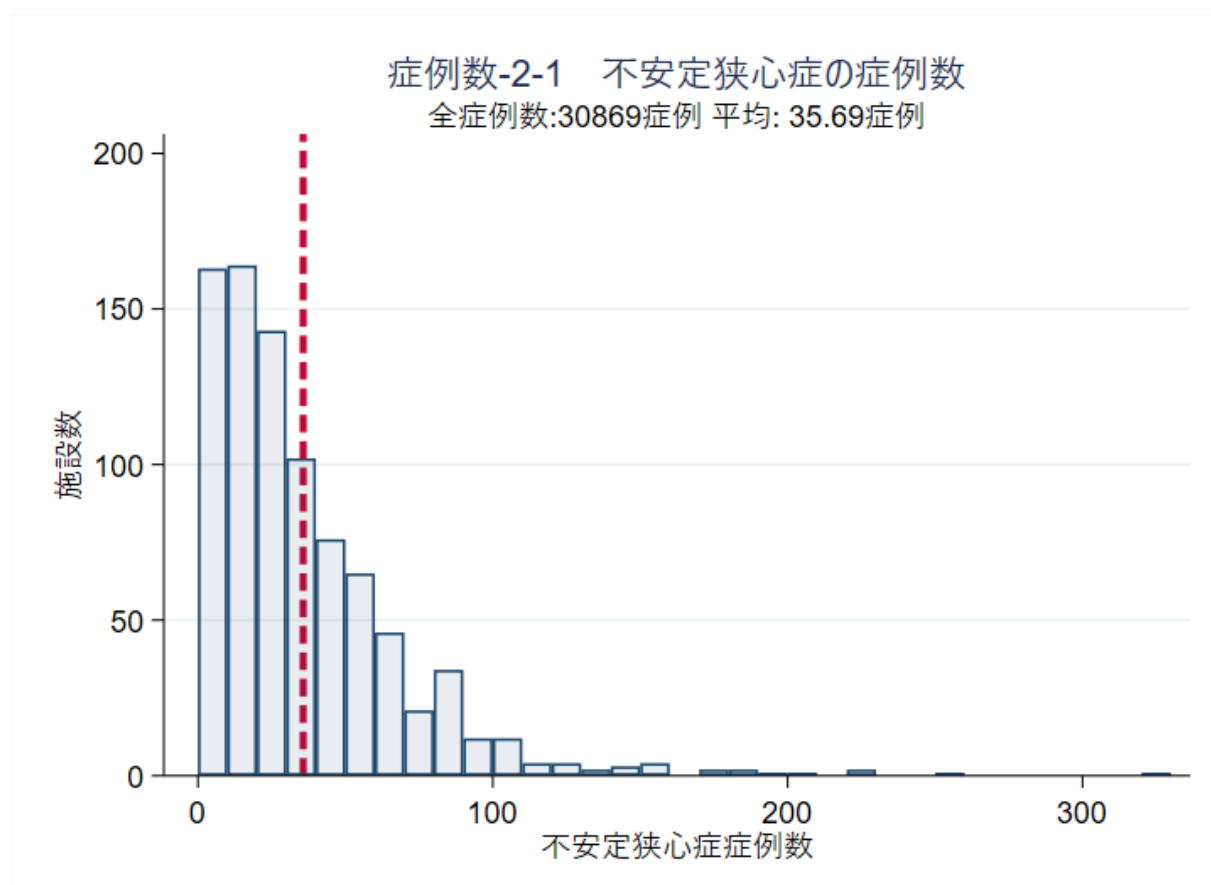
			CCS3	6,389	6,057
			CCS4	4,763	4,532
			症状なし	1,753	1,537
			分類不明	2,044	2,381
不安定狭心症_重症度分類別 (DX コード)	症例数-2_2	CCS 分類	CCS1	6,142	5,652
			CCS2	7,733	7,426
			CCS3	6,183	5,830
			CCS4	4,716	4,498
			症状なし	1,660	1,451
			分類不明	1,728	2,079
急性心筋梗塞_重症度分類別	症例数-3	Killip 分類	Killip1	27,075	26,832
			Killip2	12,559	12,477
			Killip3	4,412	4,660
			Killip4	7,552	7,380
			分類不明	4,084	5,460
心不全_重症度分類別	症例数-4	NYHA 分類	NYHA1	7,946	7,967
			NYHA2	28,010	29,522
			NYHA3	52,828	56,468
			NYHA4	48,585	50,211
			分類不明	9,802	11,123

6.3 心不全患者の特徴/急性心筋梗塞発症時期

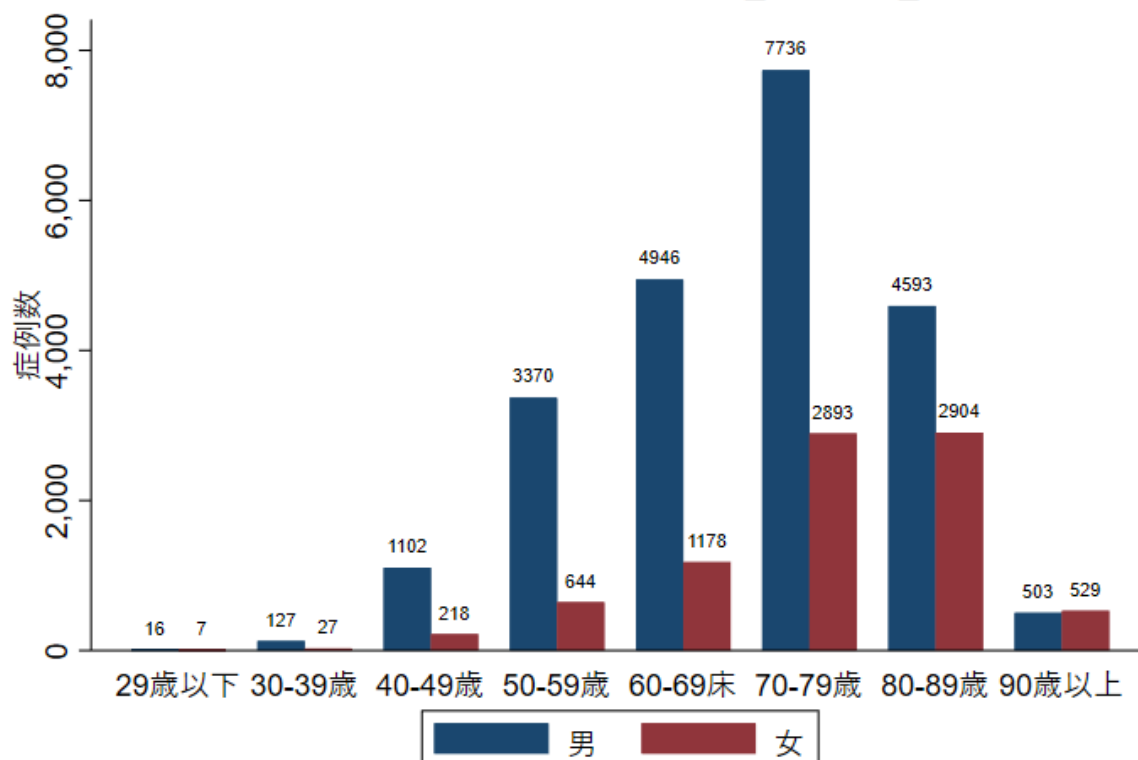
分析項目		項目 No	分類	2022 年度_値	2023 年度_値
急性心不全患者血行動態的特徴	収縮期血圧		100mmHg 未満	14,589	14,419
			100mmHg 以上、140mmHg 以下	60,660	60,183
			140mmHg 超	47,712	48,337
心不全患者入院時左室駆出率	左室駆出率		分類不能、不明	26,756	28,347
			LVEF40%未満 (HFrEF)	48,931	50,741
			LVEF40%以上、50%未満 (HFmrEF)	23,450	24,066
			LVEF50%以上 (HFpEF)	48,034	52,137
急性心筋梗塞発症時期	発症時期		急性 (1 週間未満)	52,366	52,976
			亜急性 (1 週間以上 4 週間未満)	2,499	2,336
			慢性 (4 週間以上)	541	489
			無症候性 (発症日なし)	876	1,008





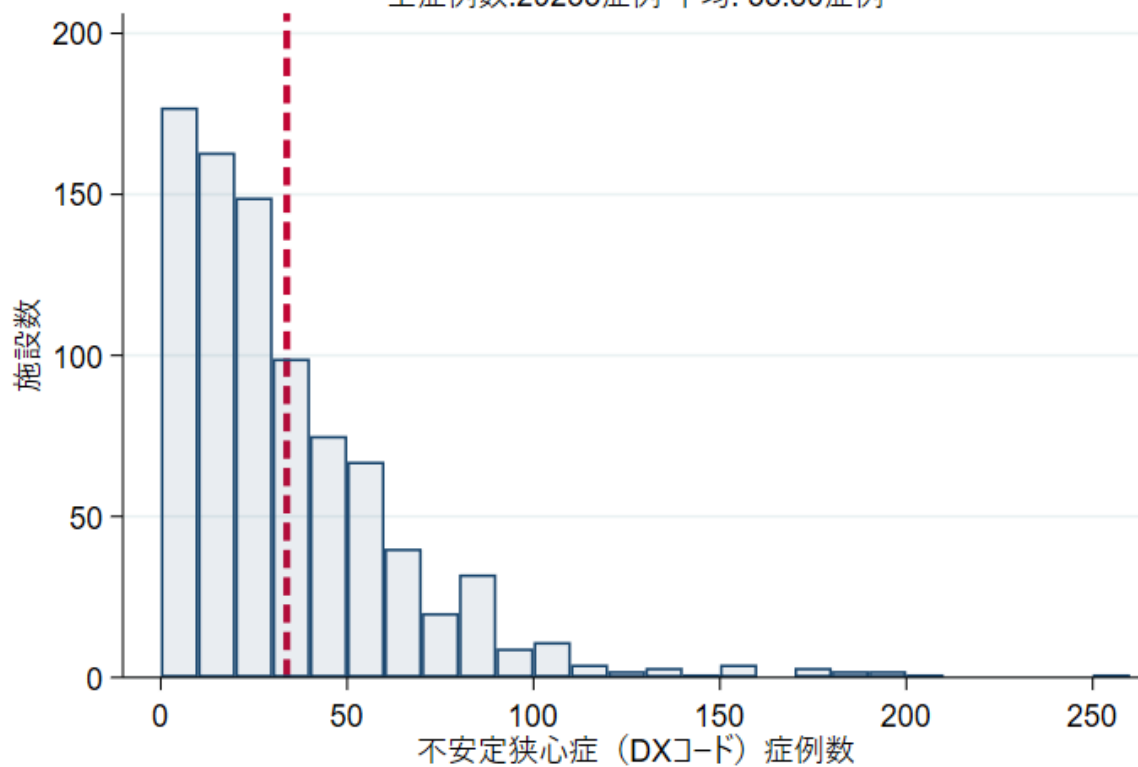


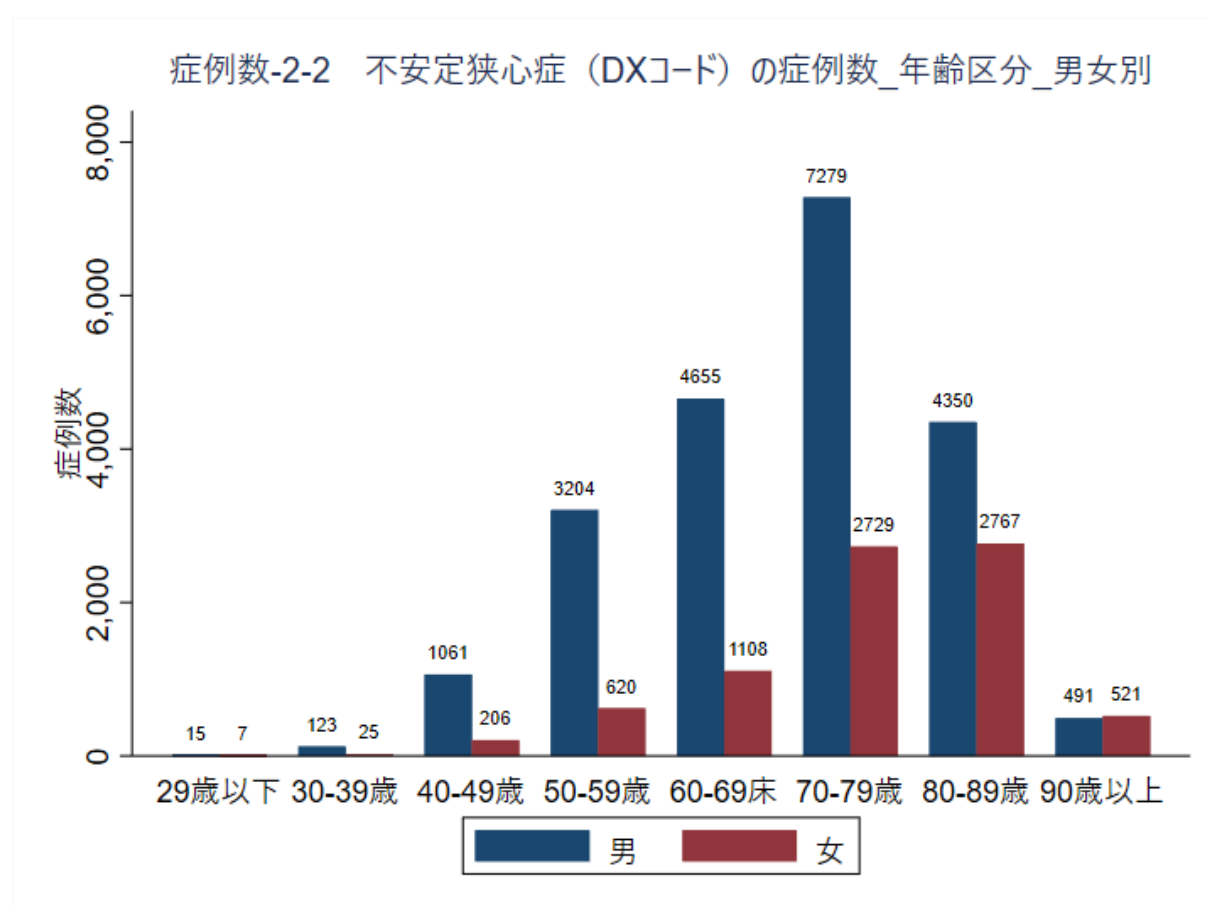
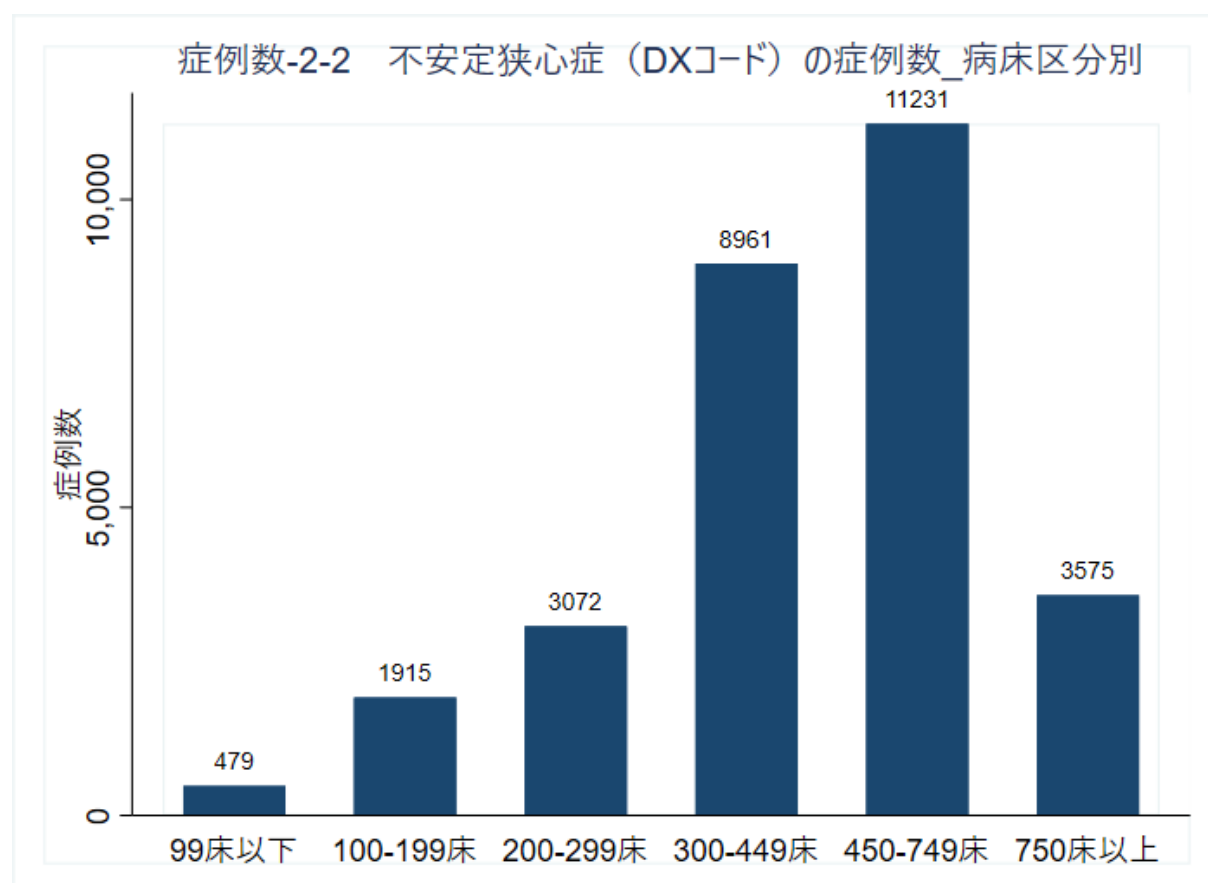
症例数-2-1 不安定狭心症の症例数_年齢区分_男女別

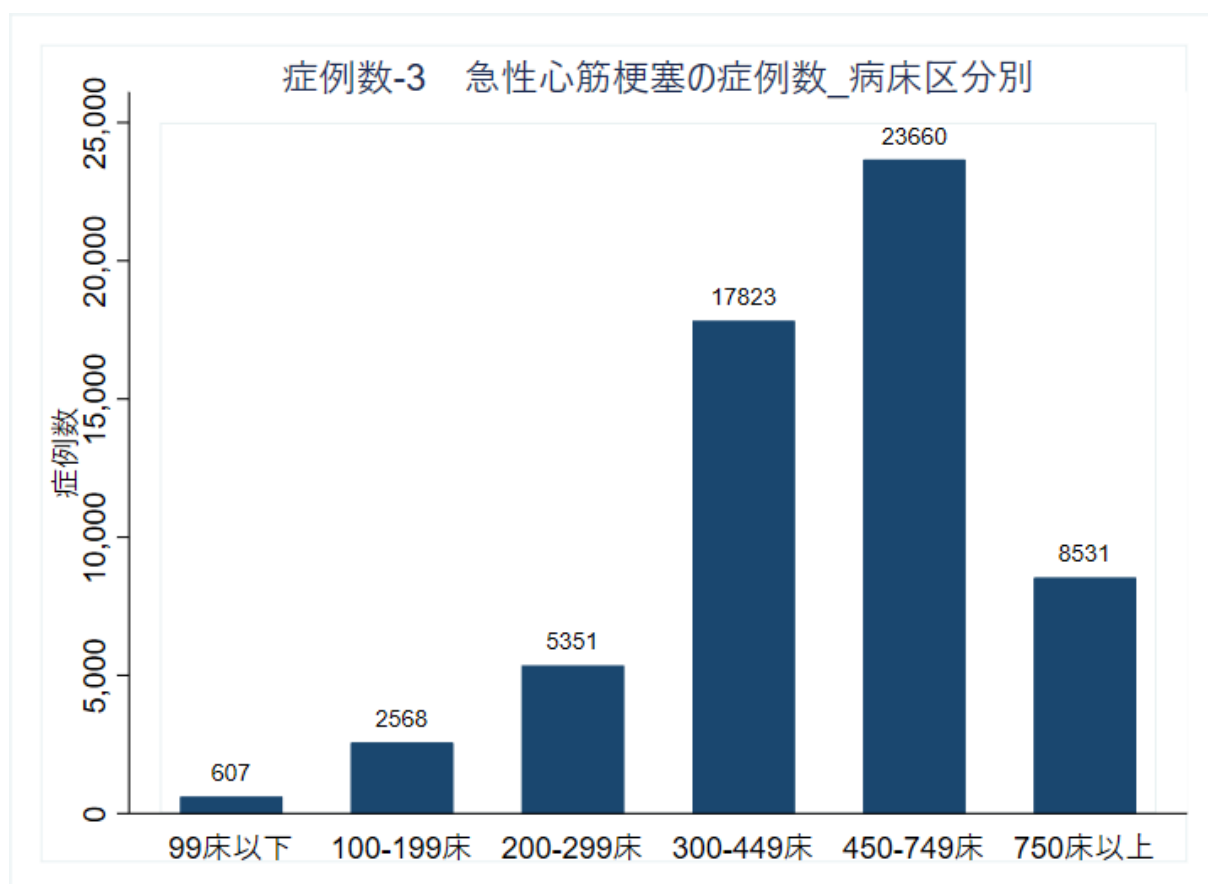
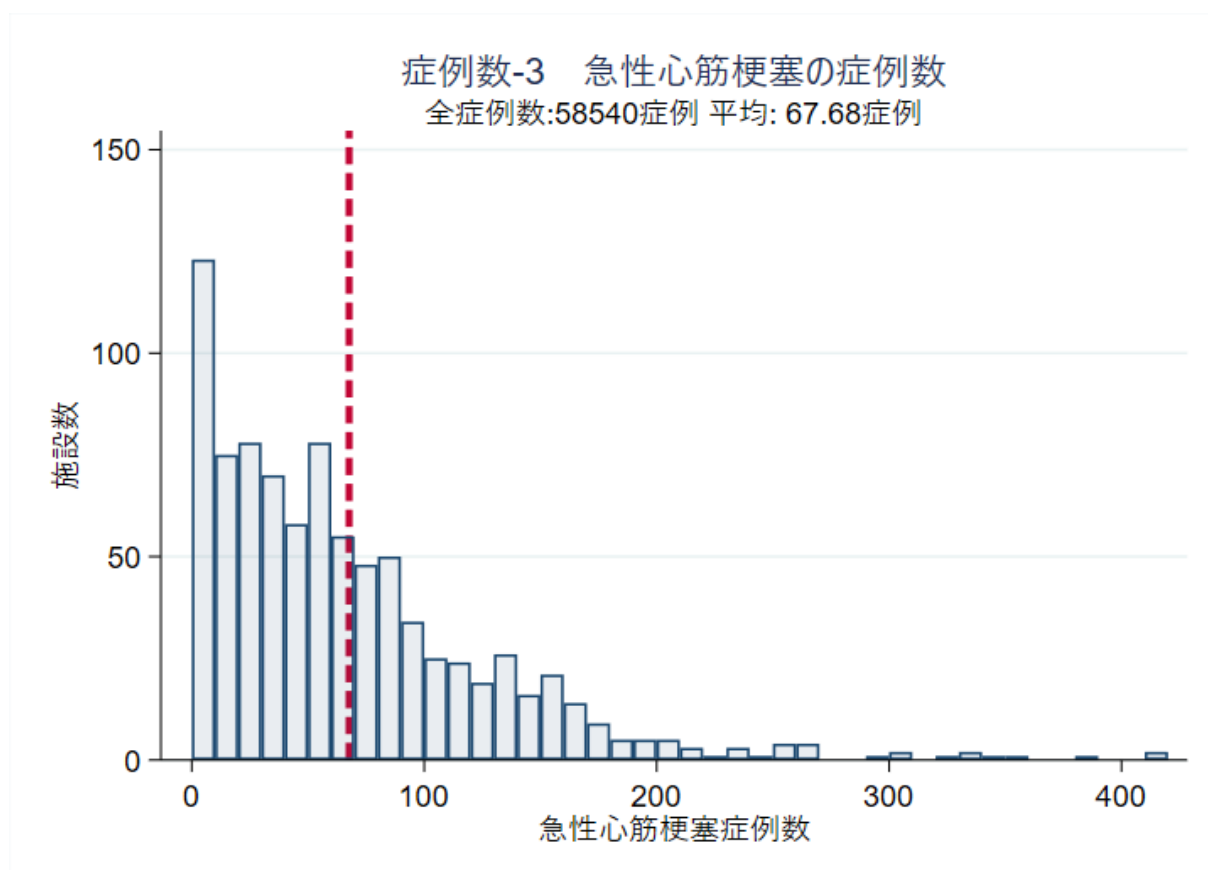


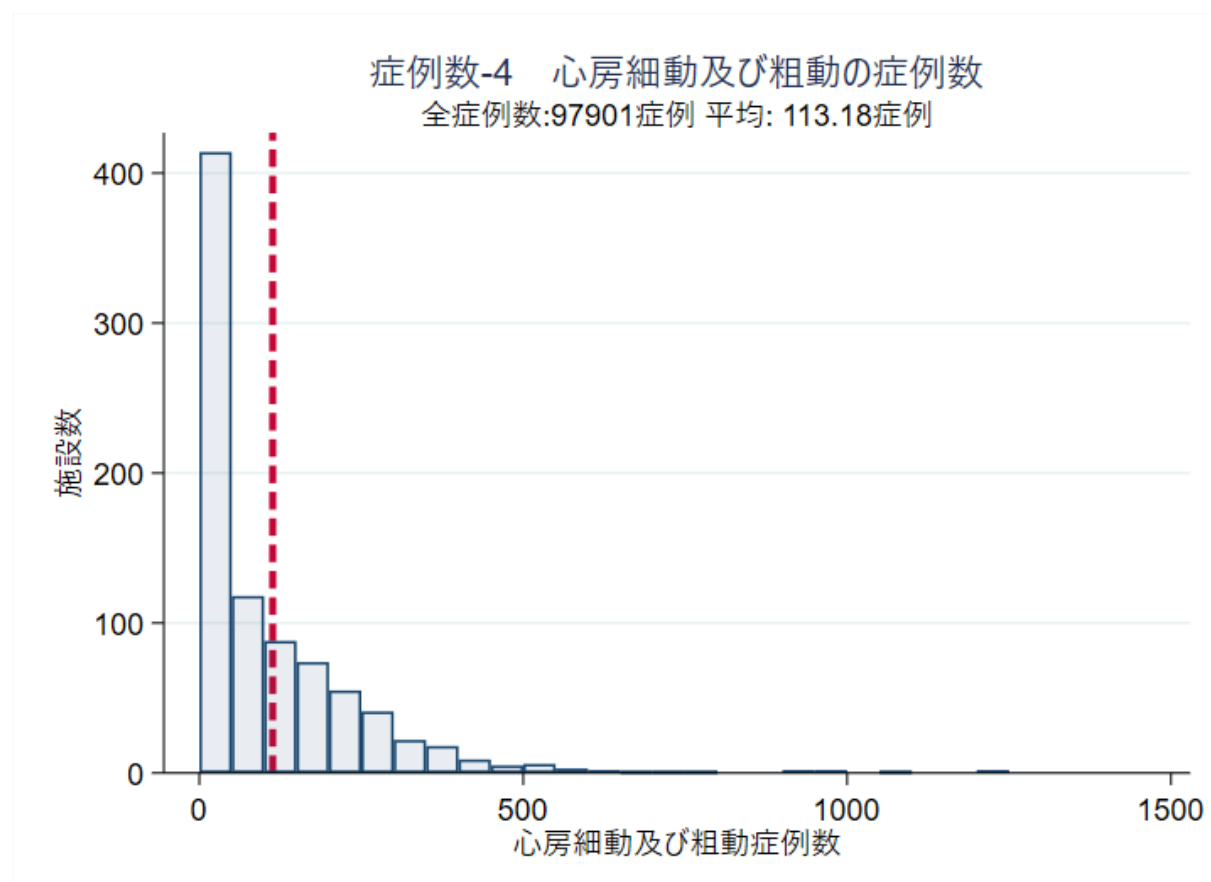
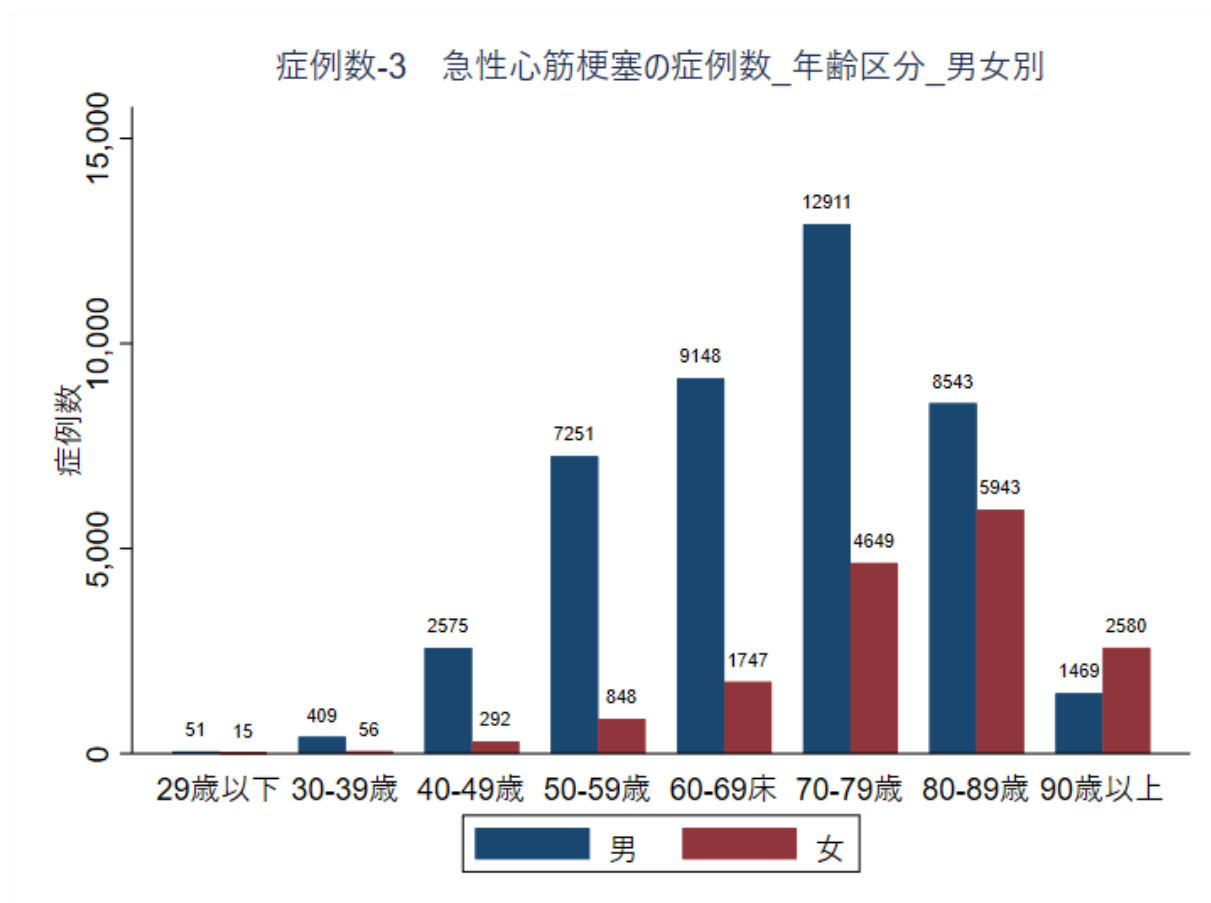
症例数-2-2 不安定狭心症（DXコード）の症例数

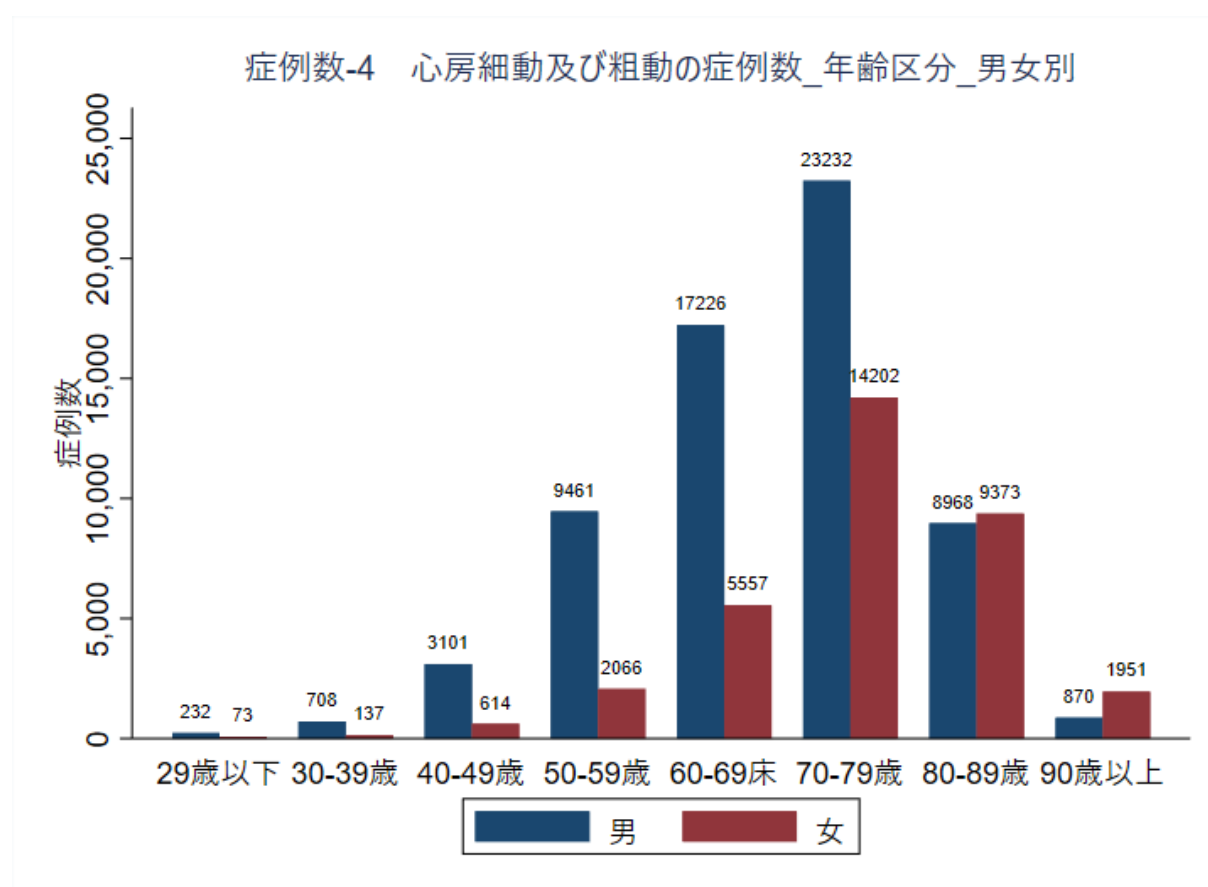
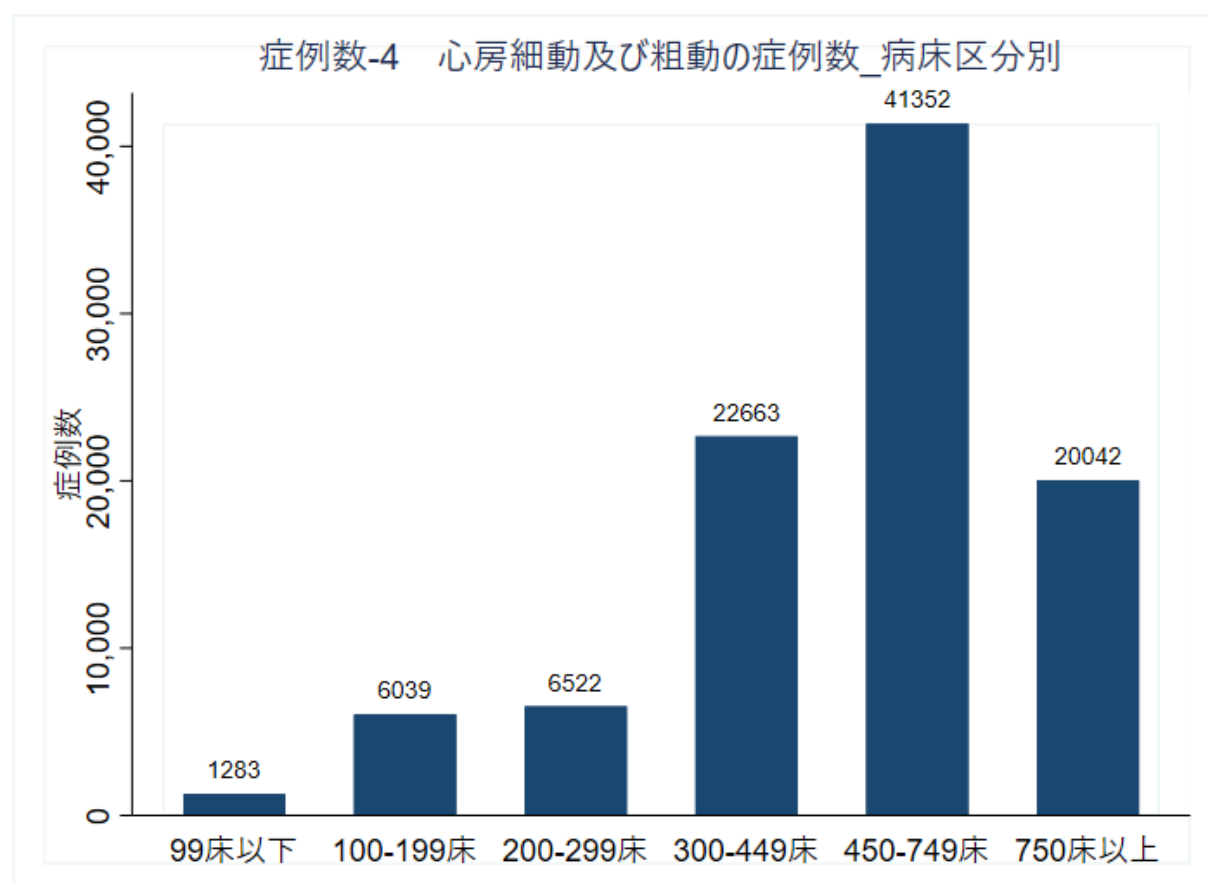
全症例数:29233症例 平均: 33.80症例

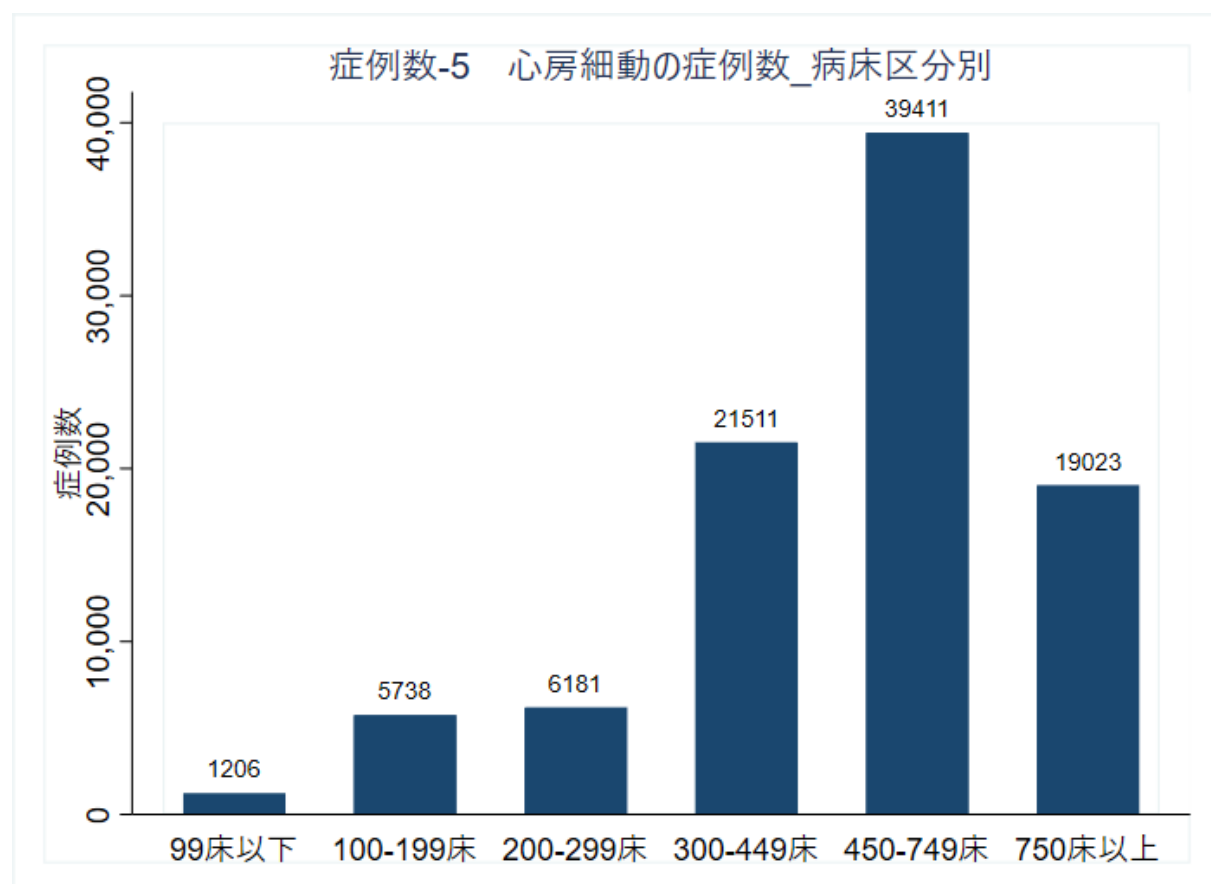
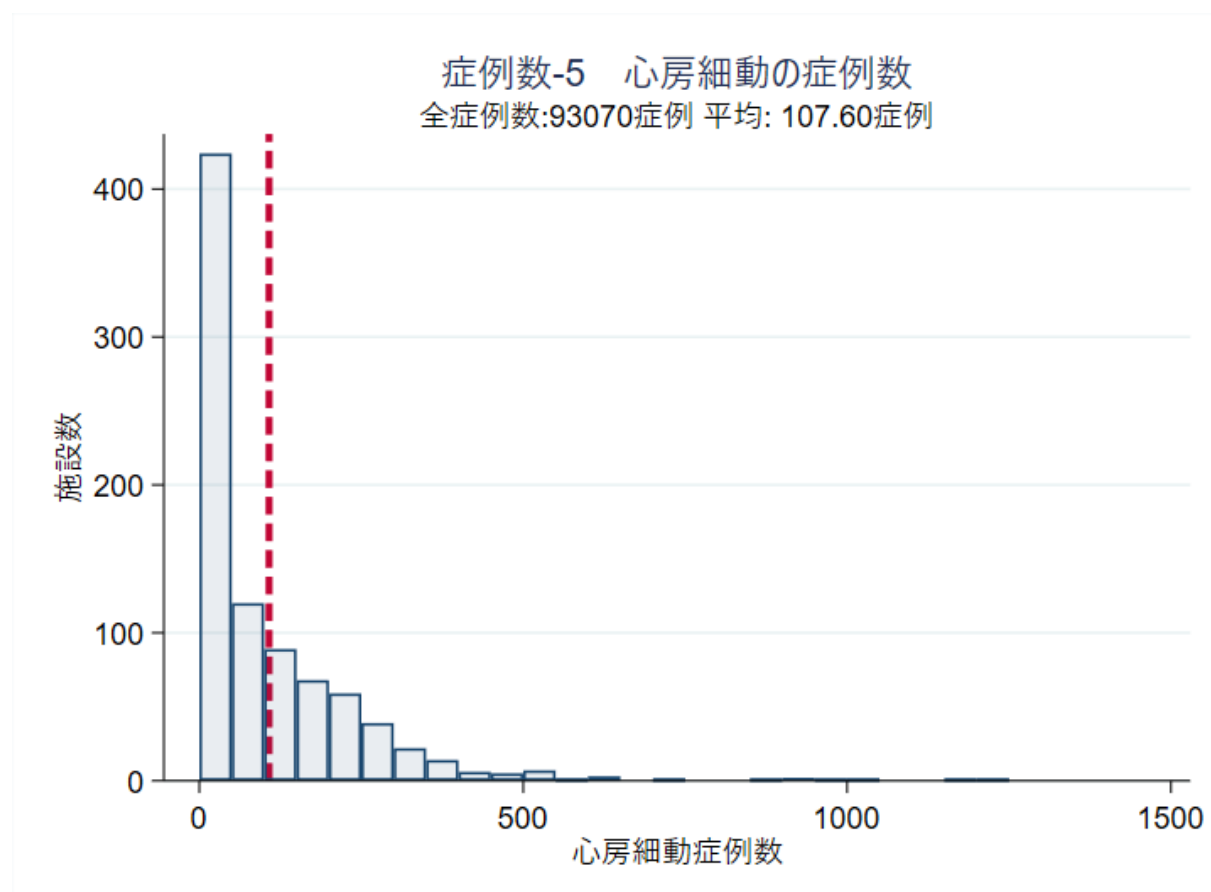


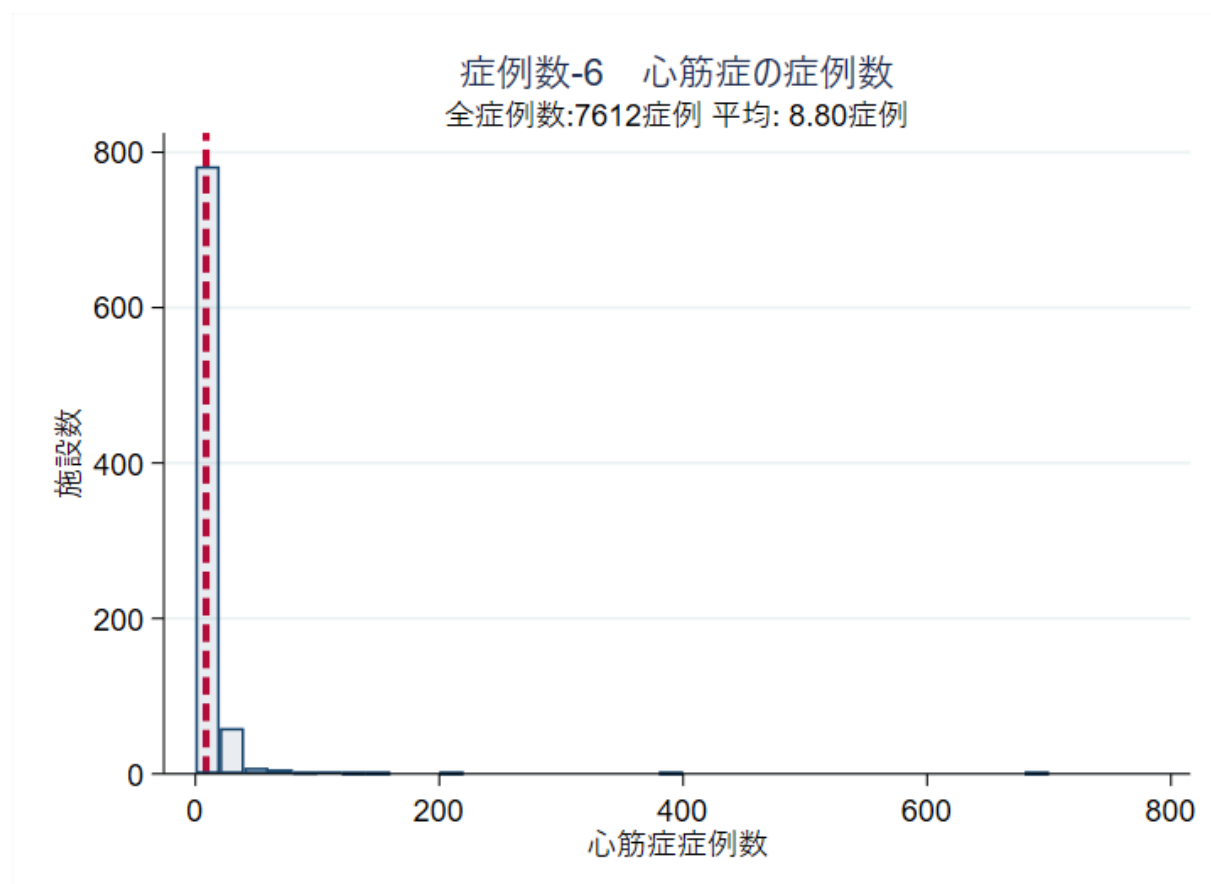
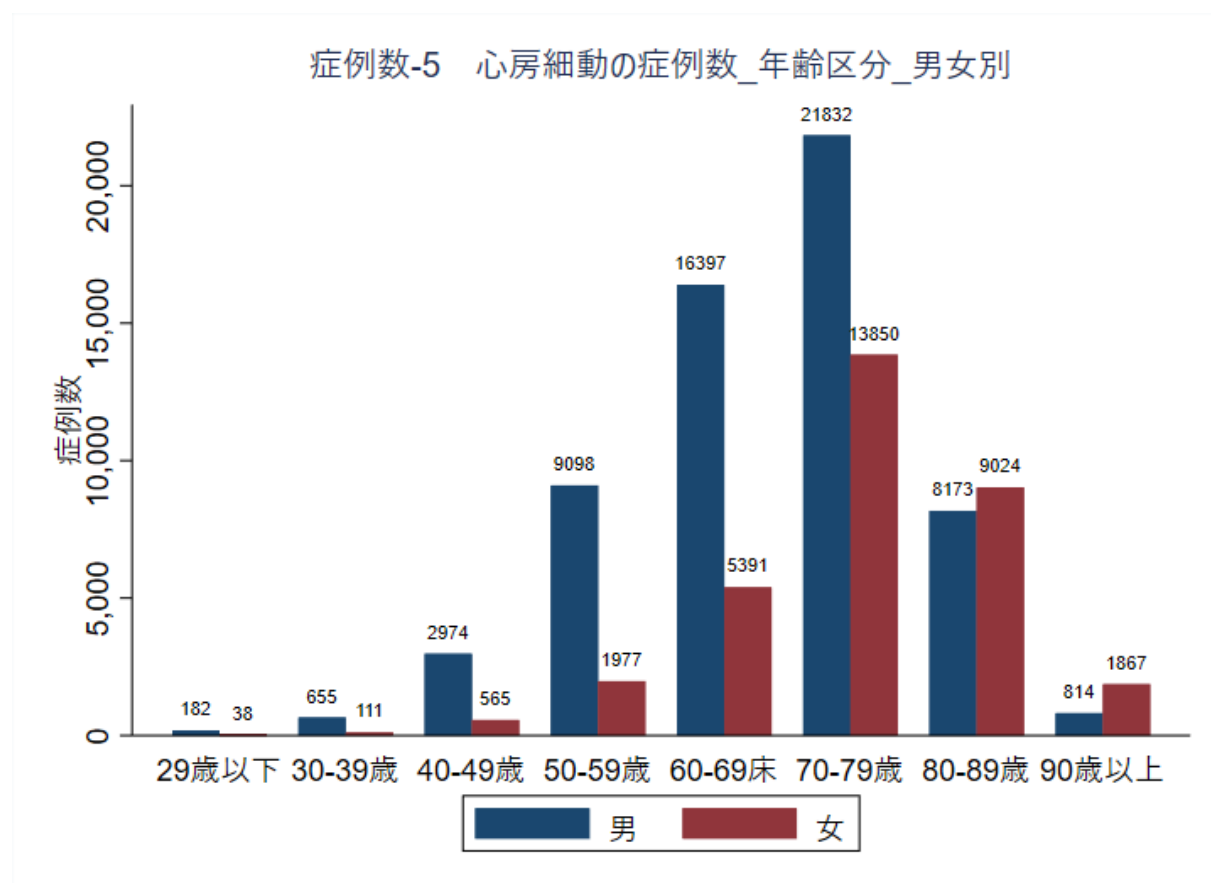


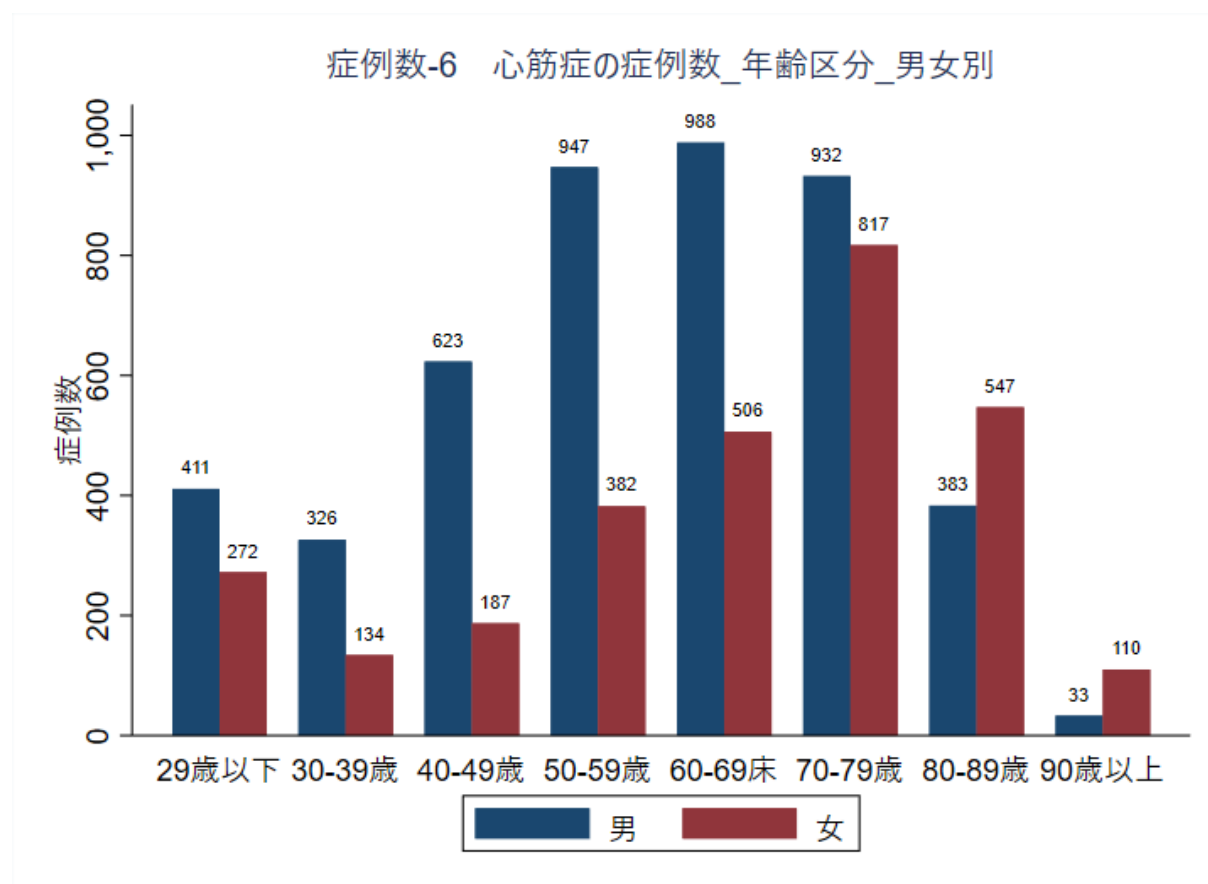
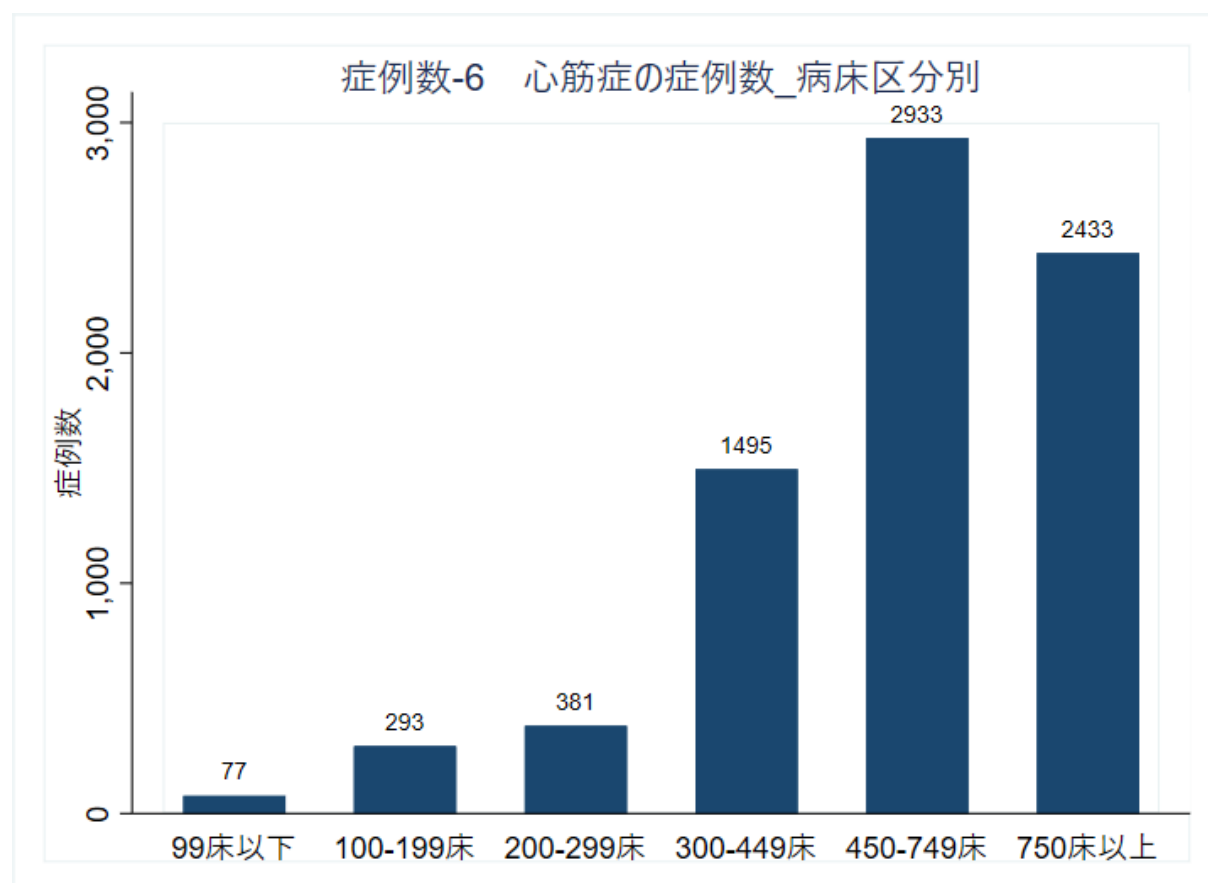


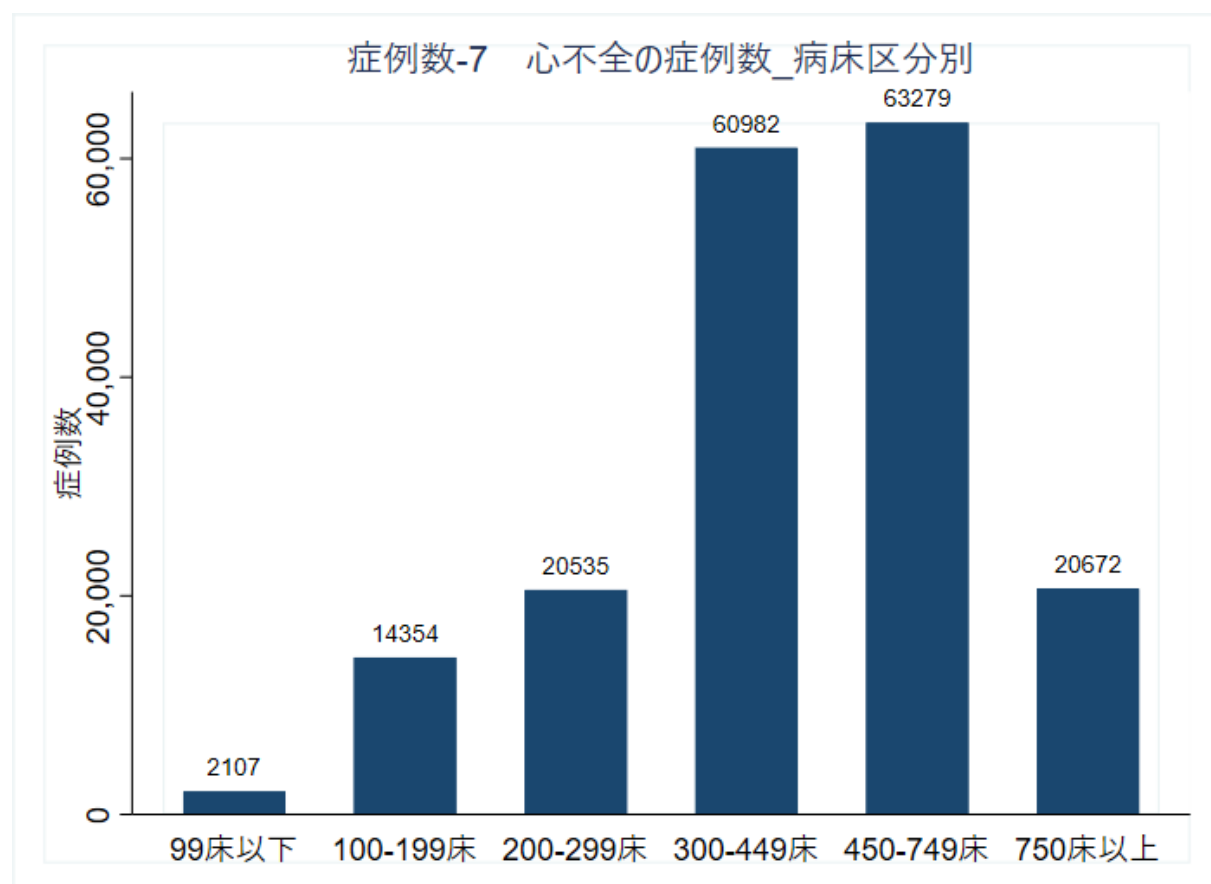
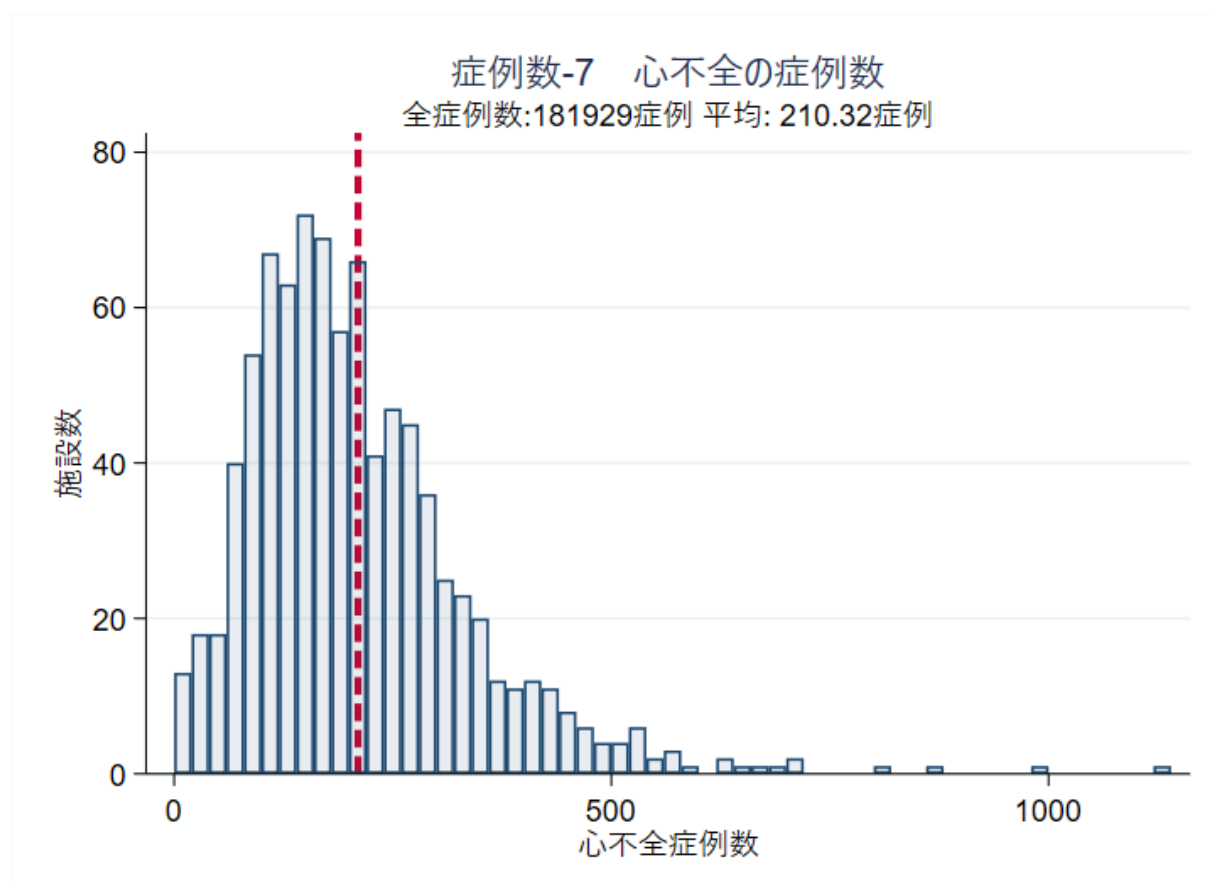


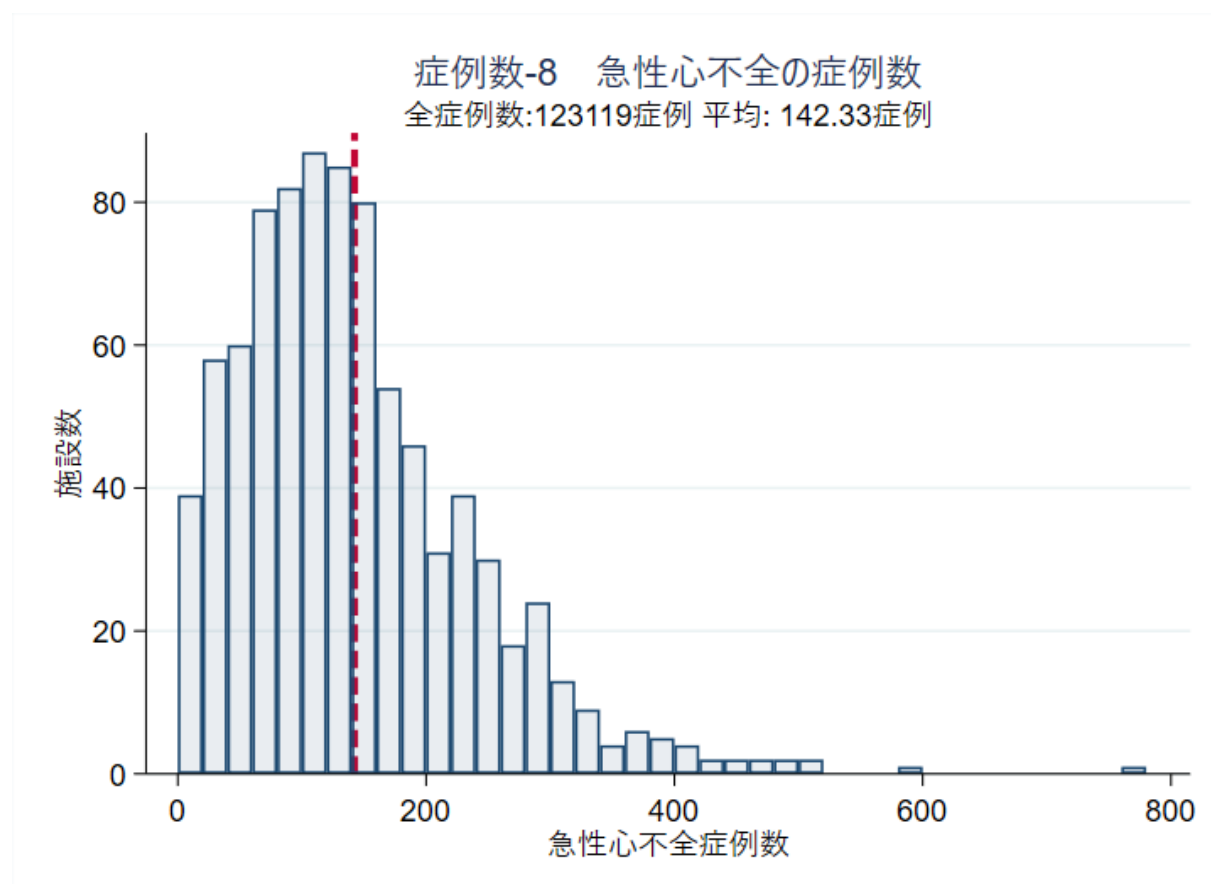
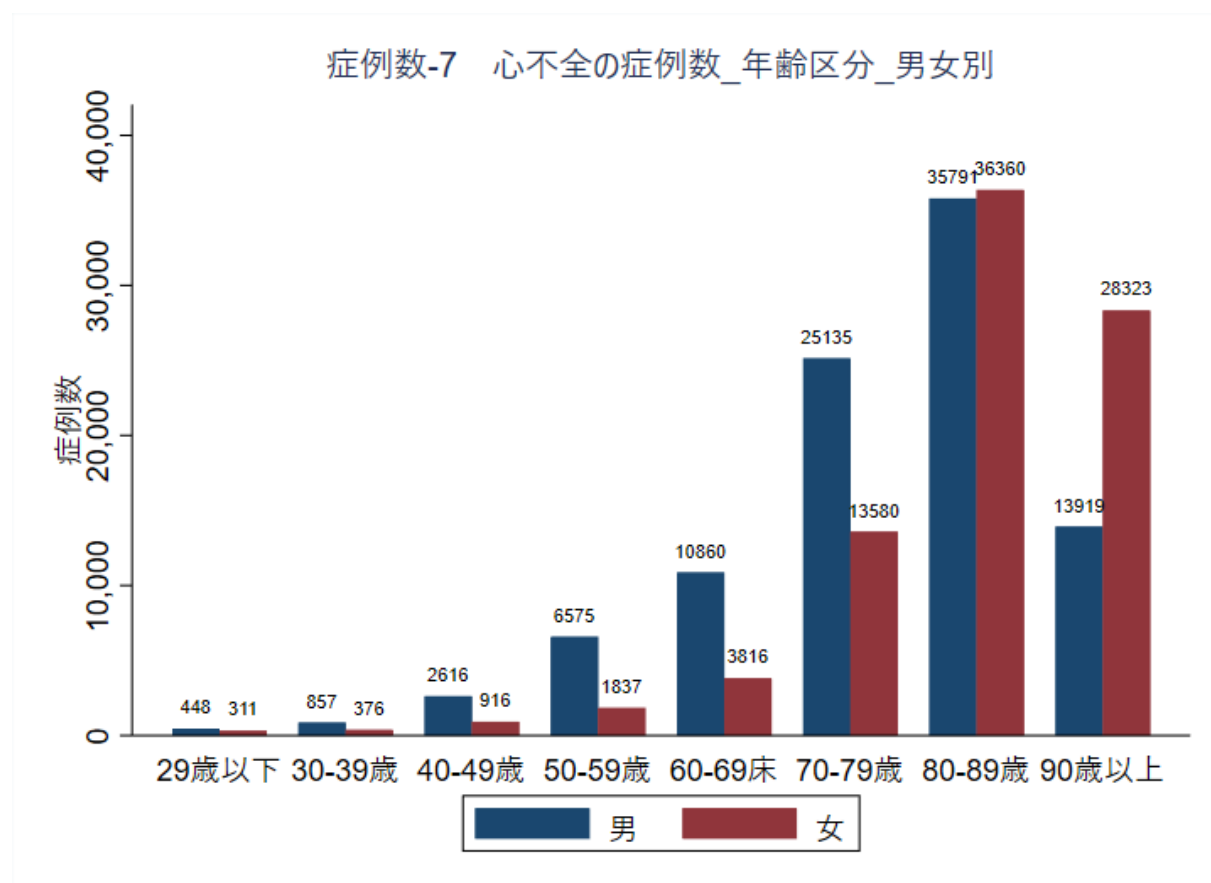


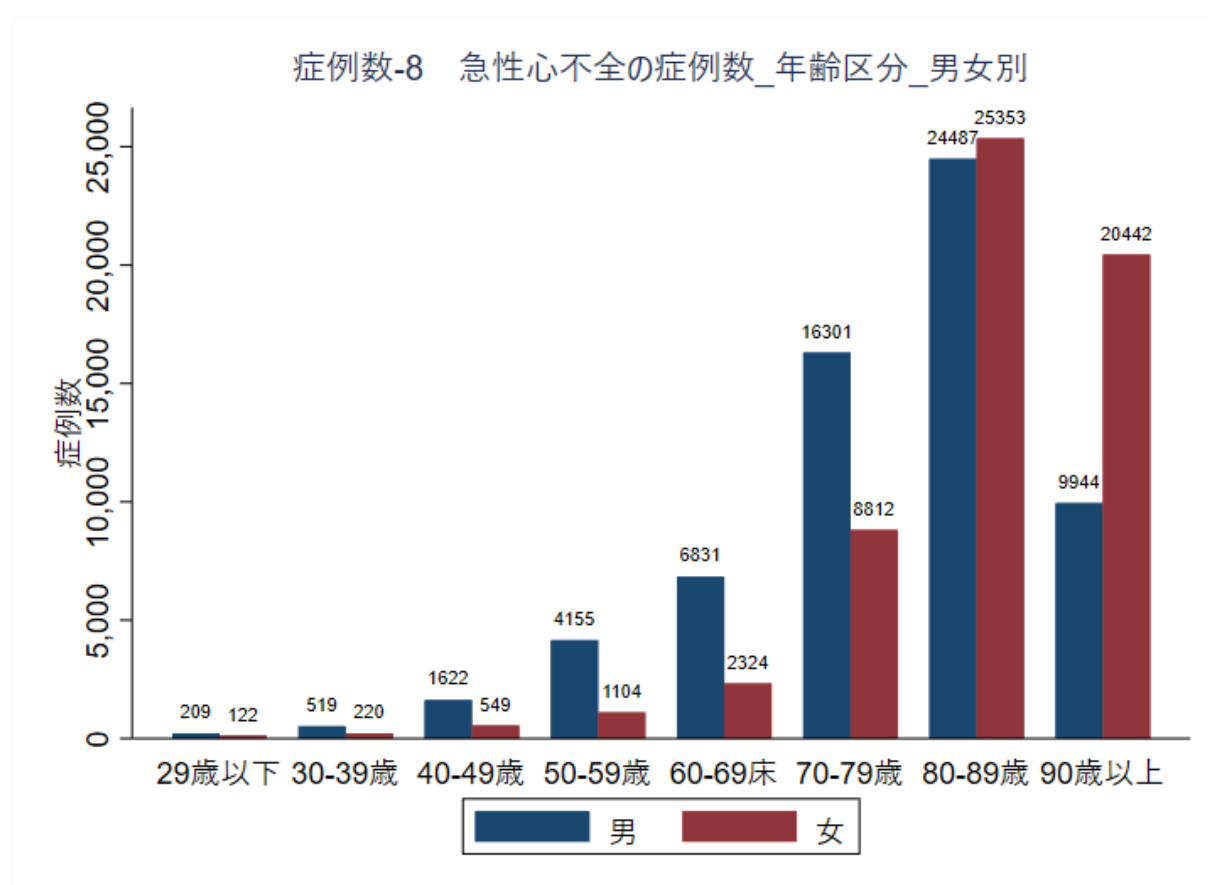
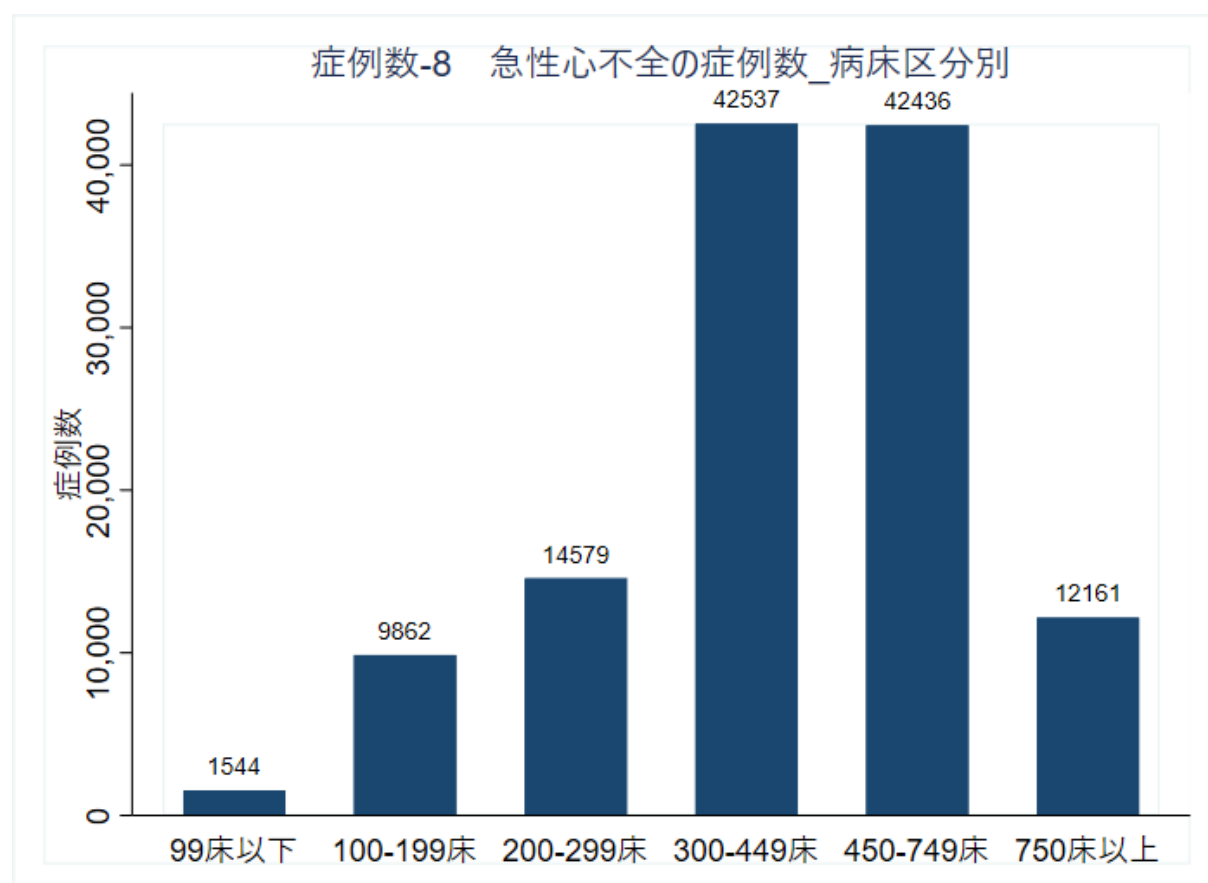


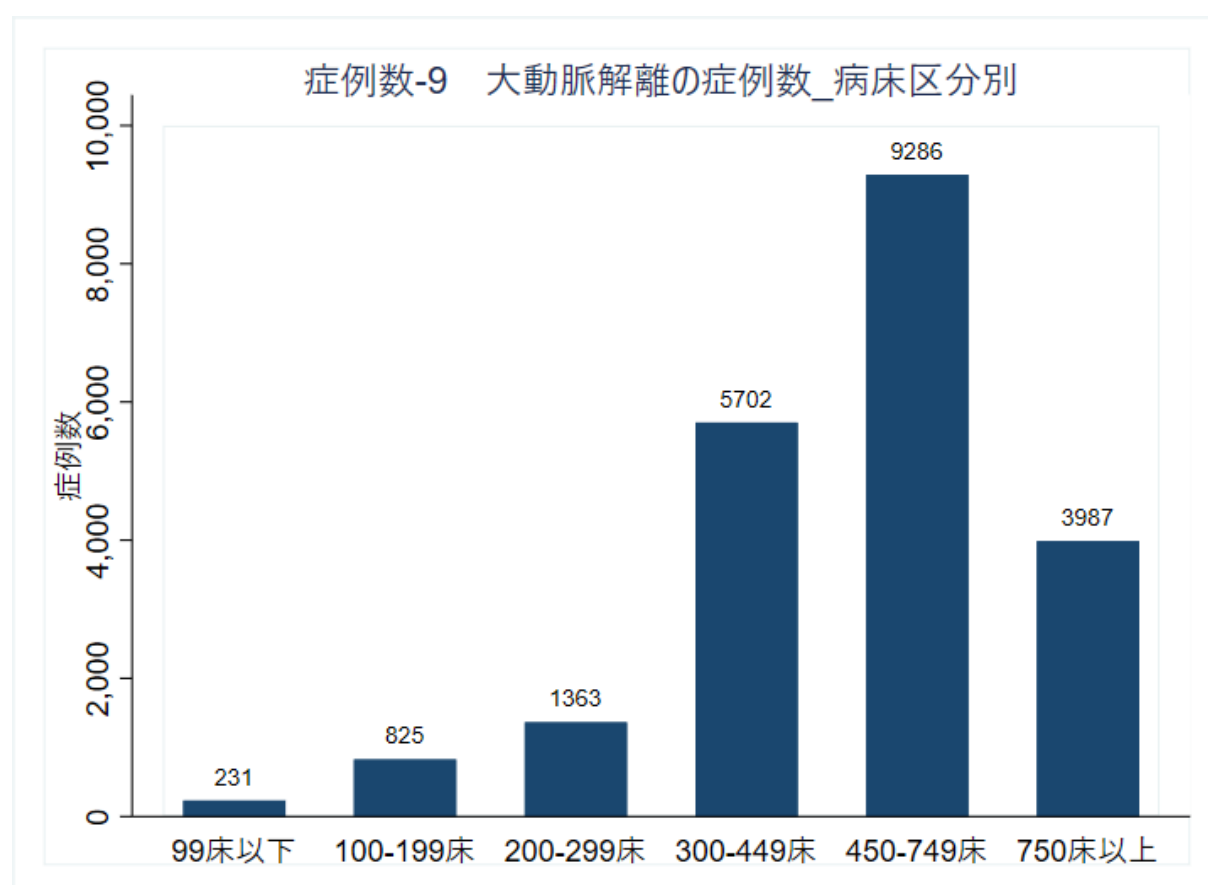
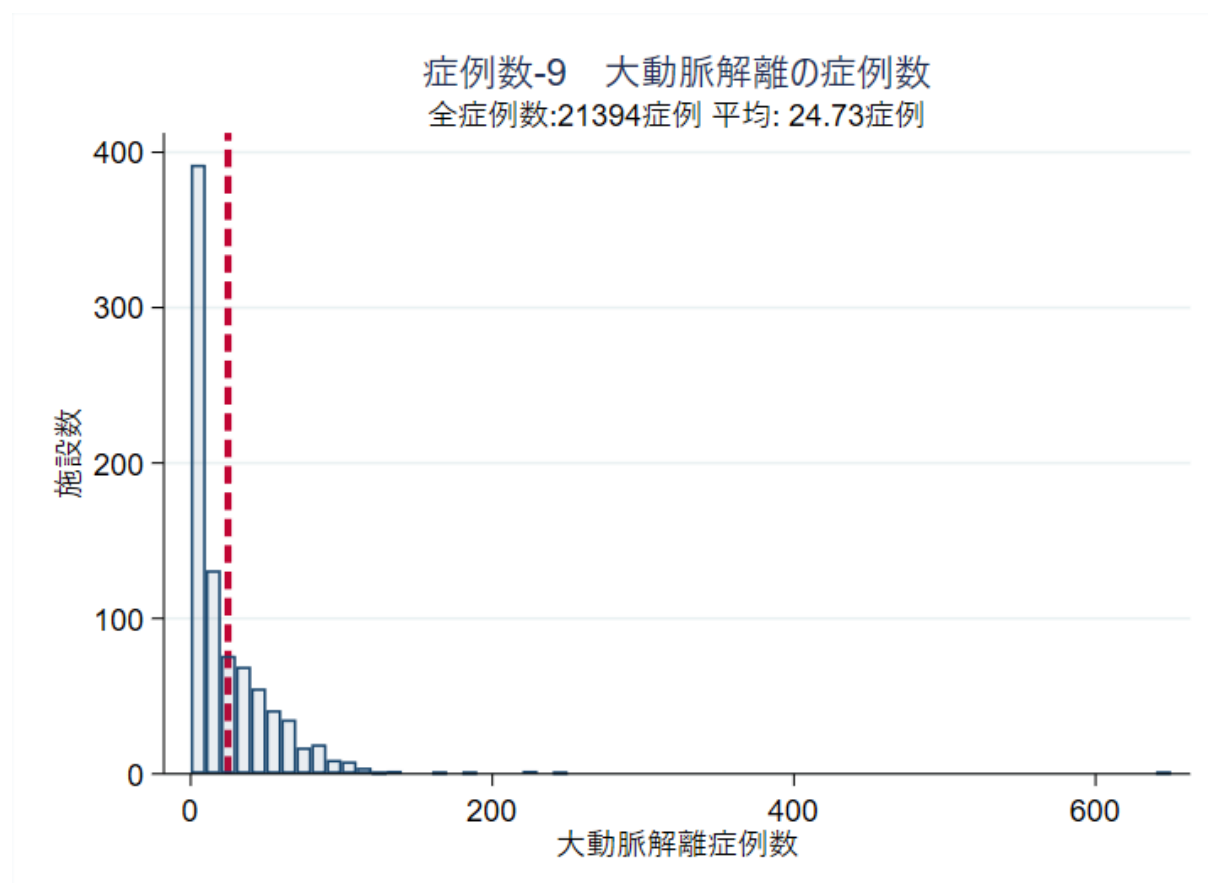


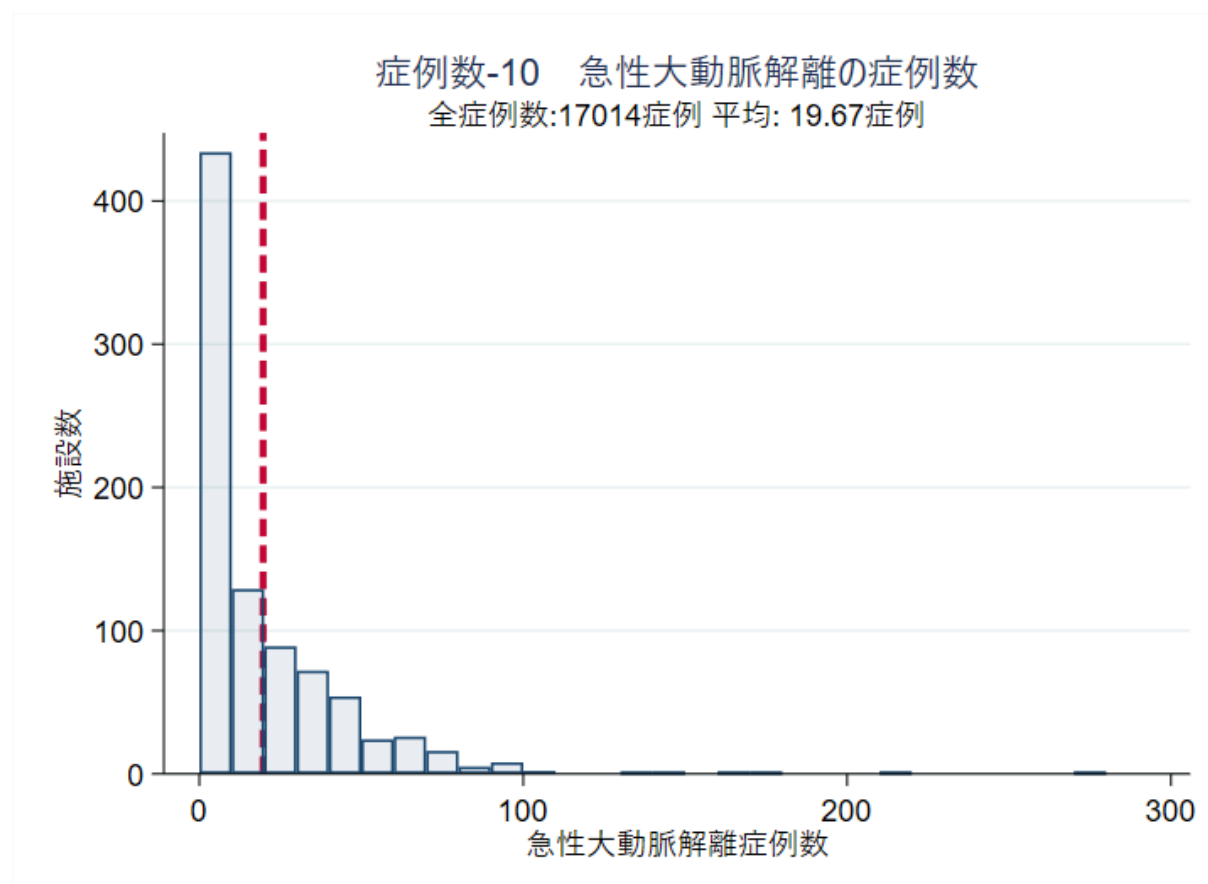
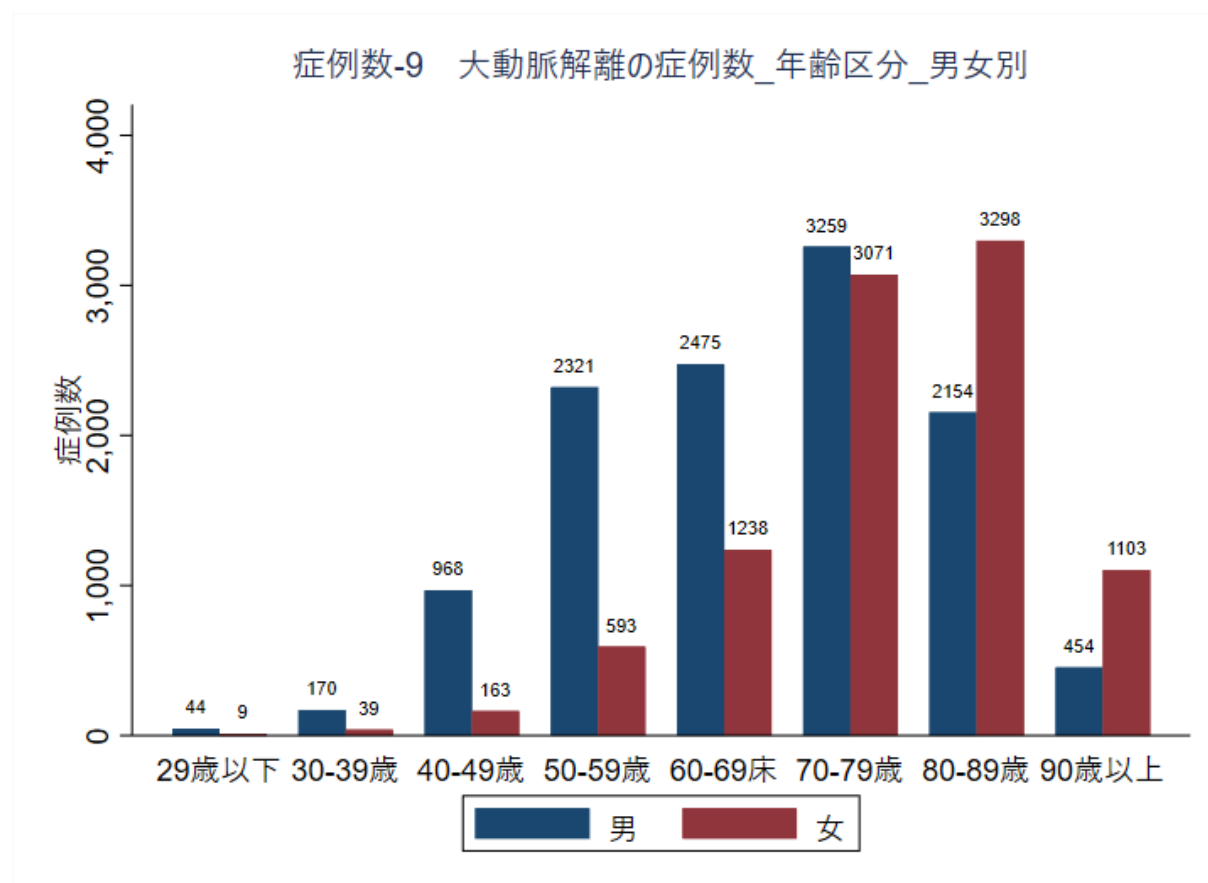


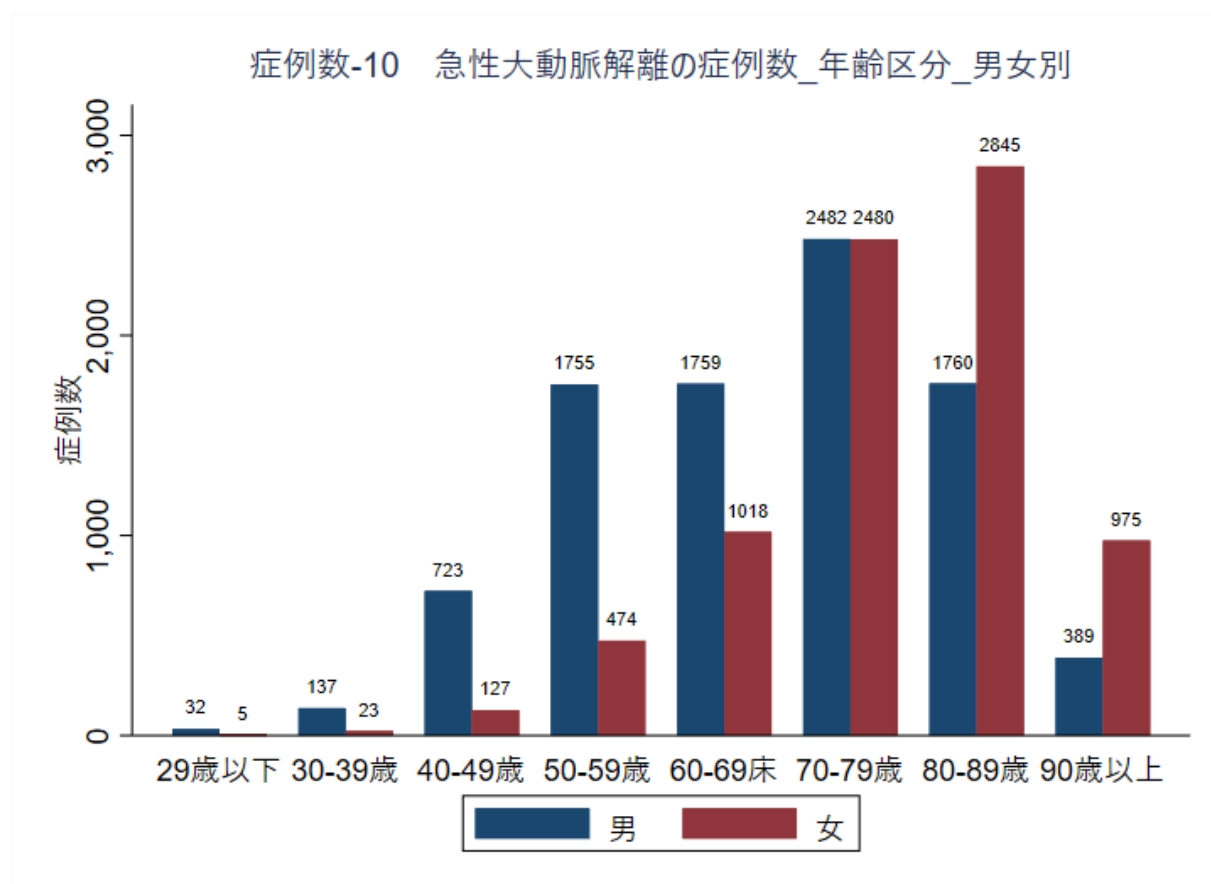
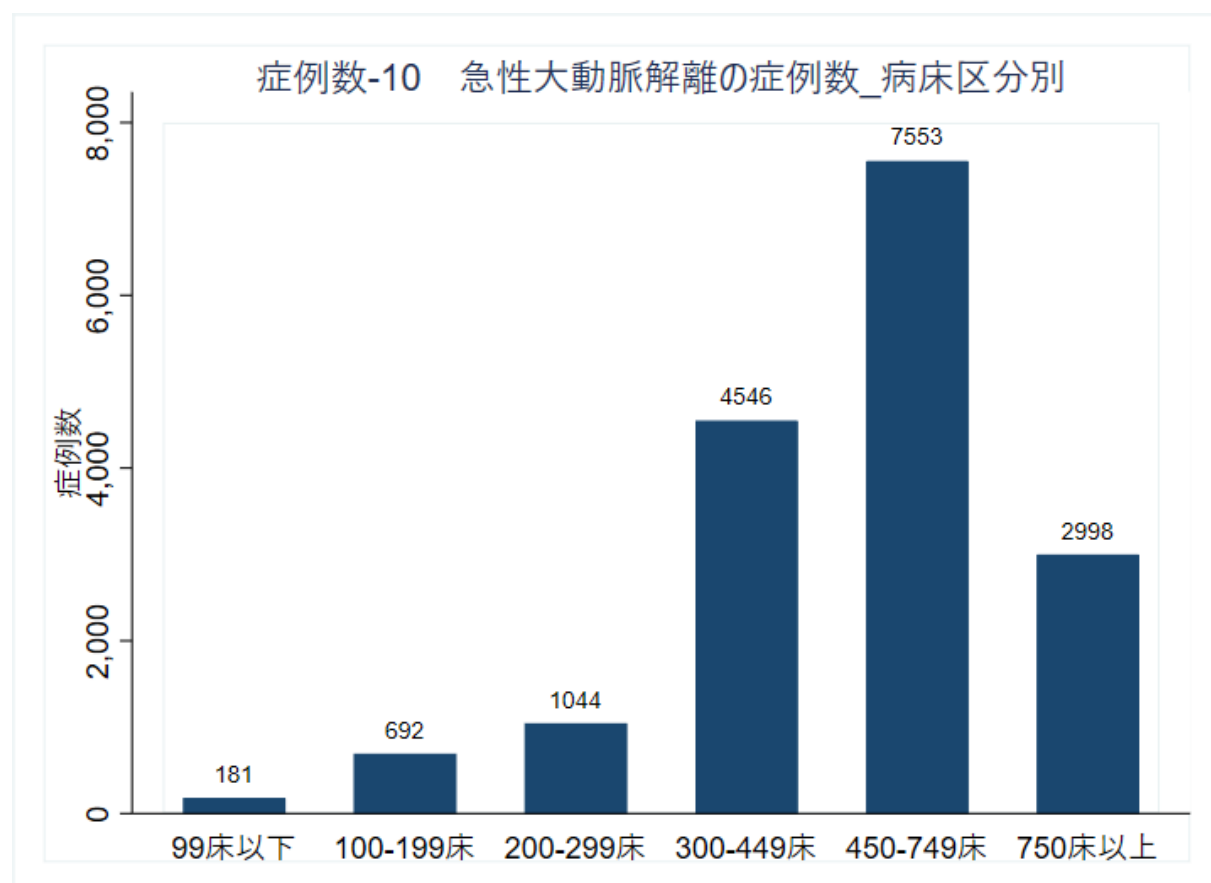


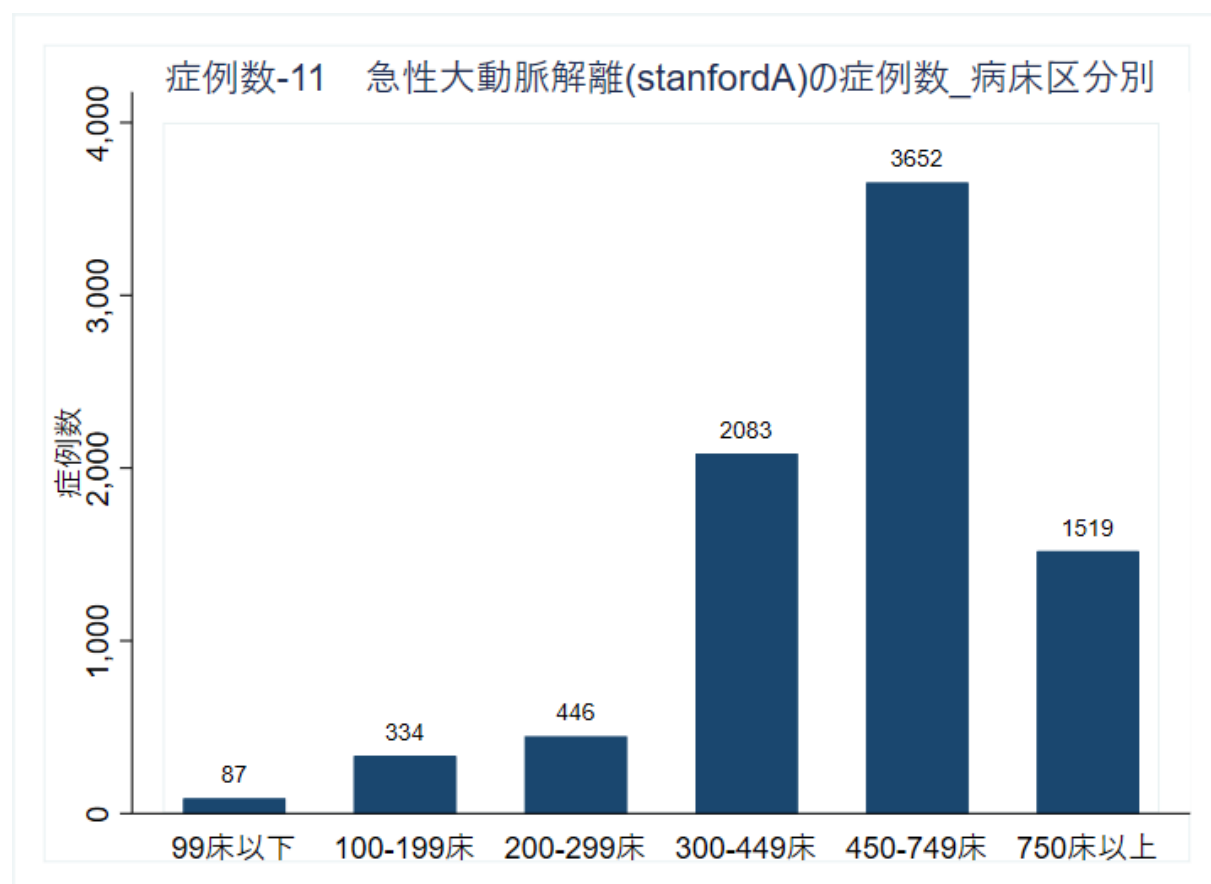
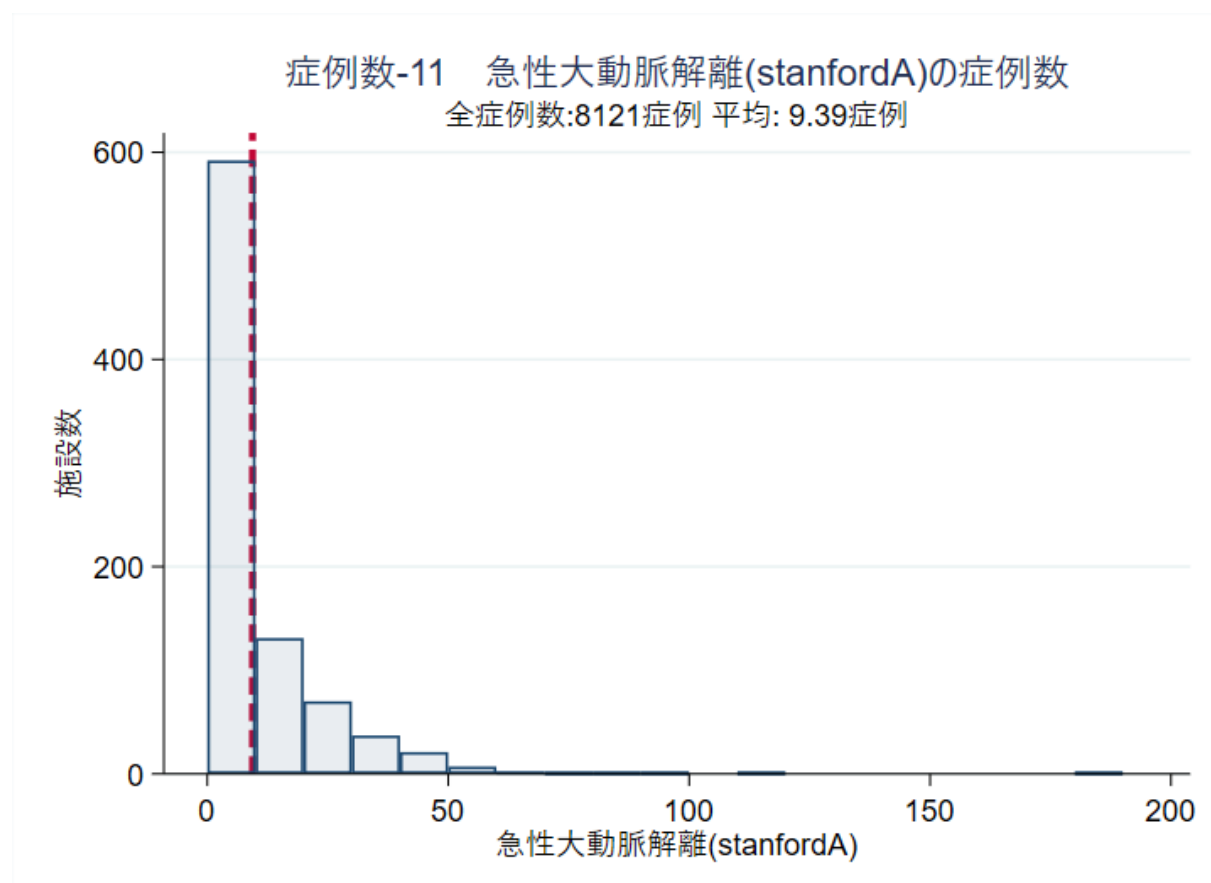


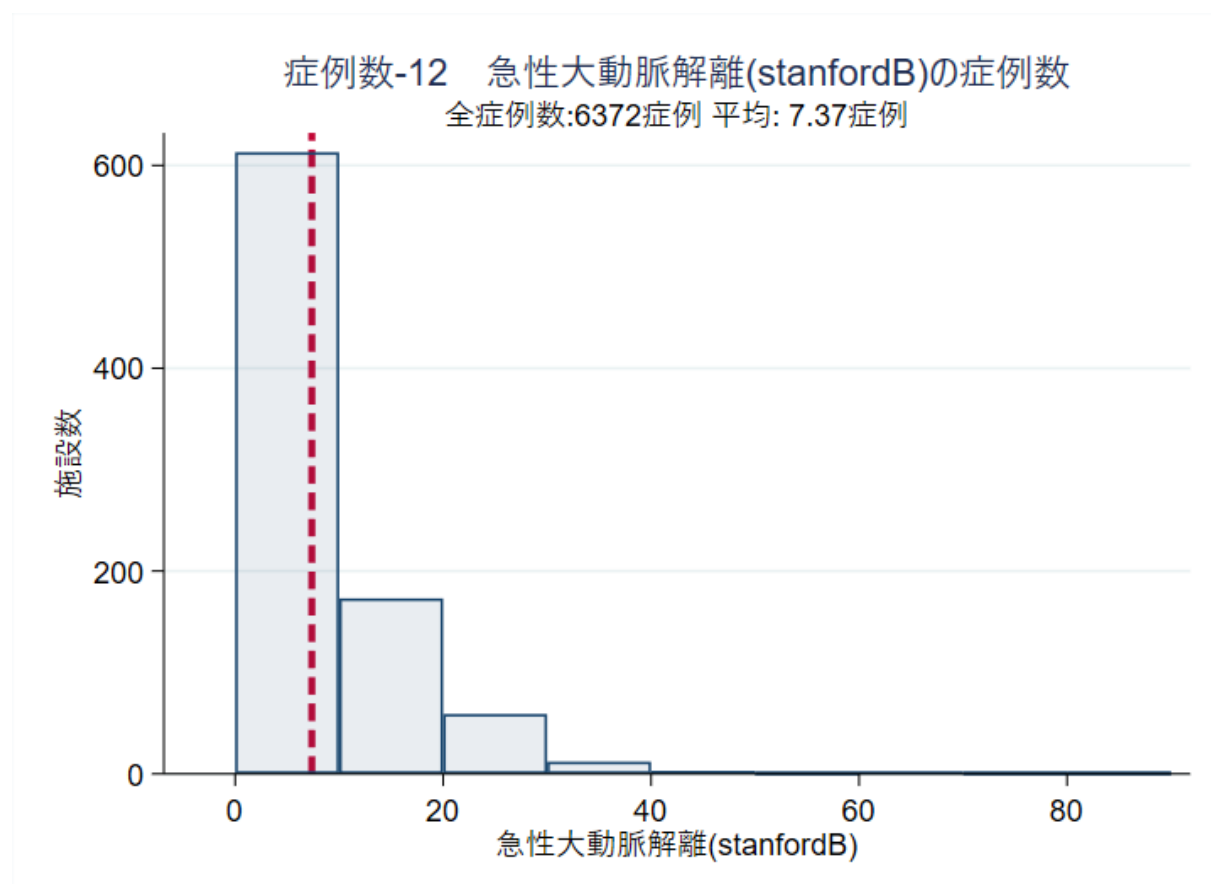
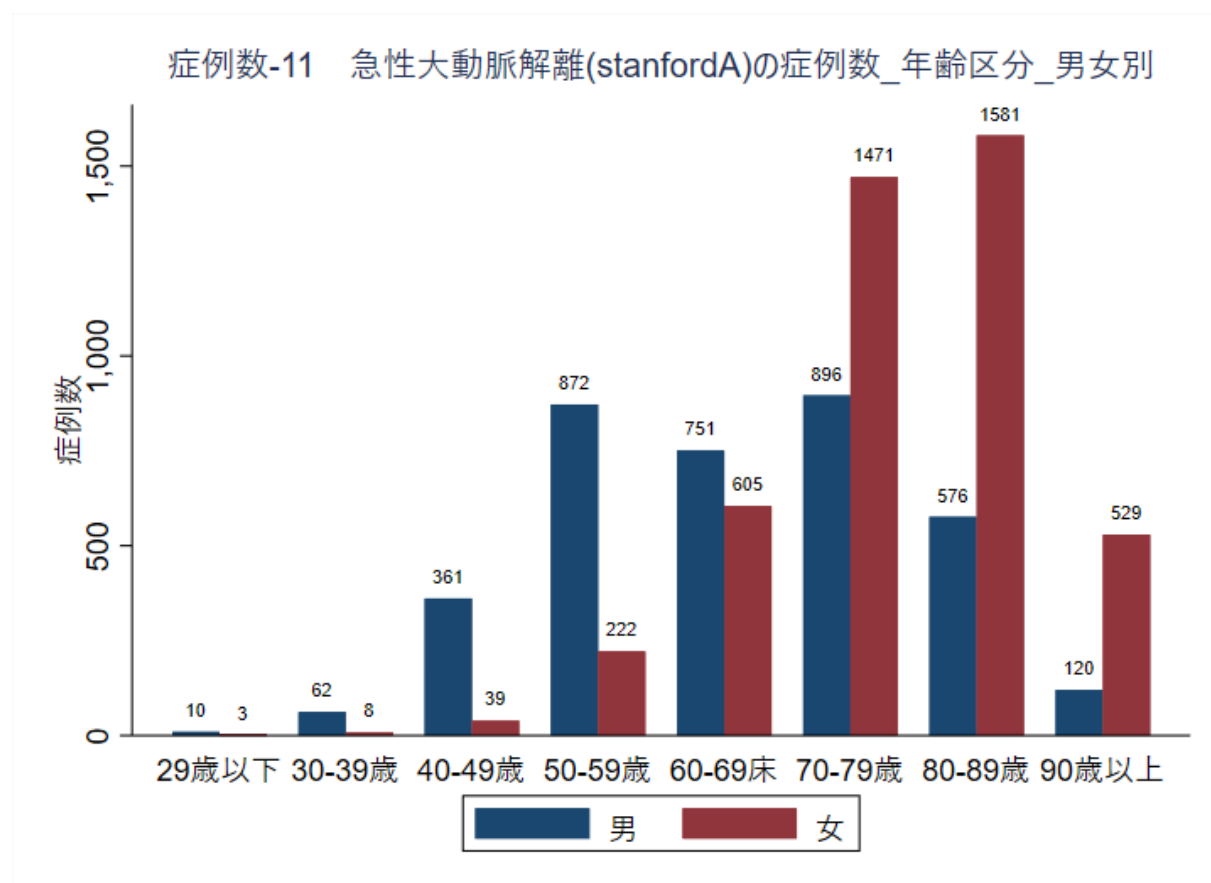


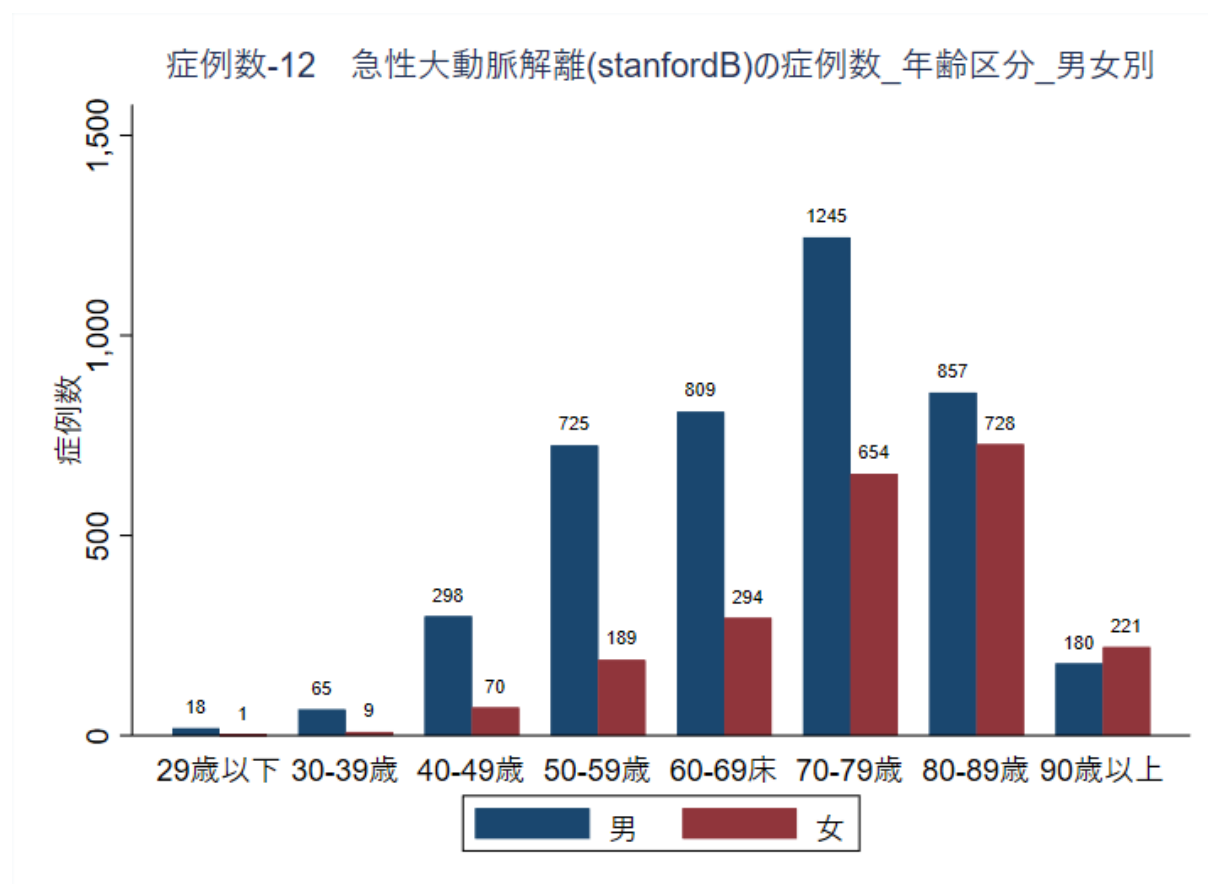
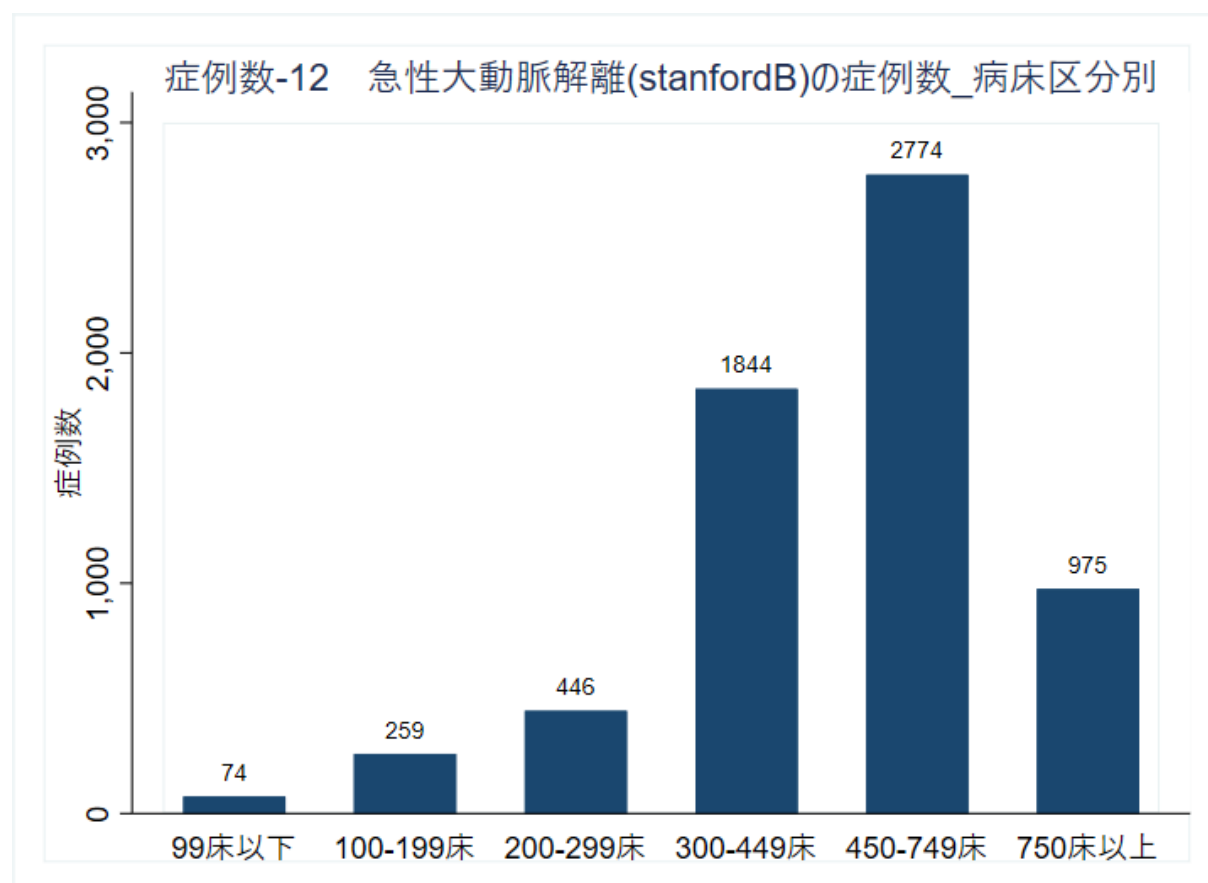


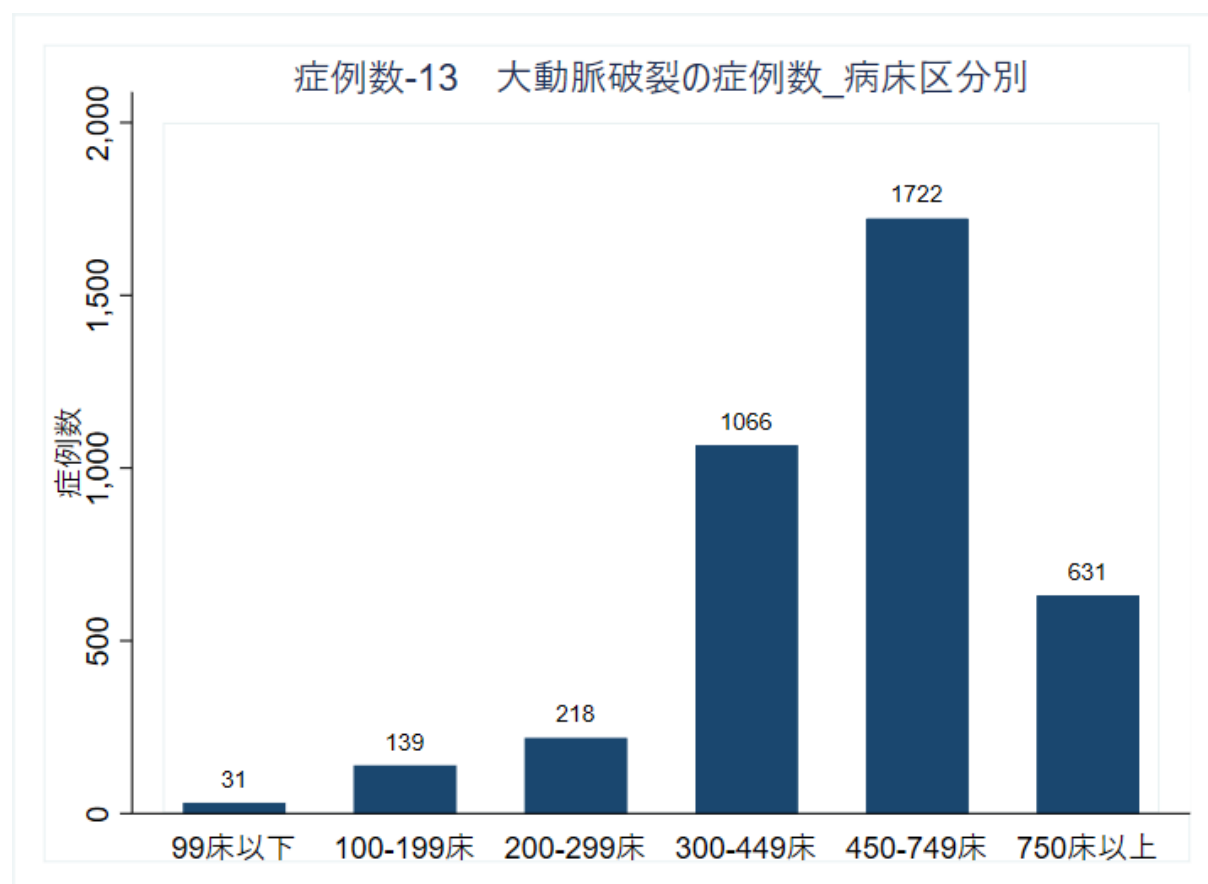
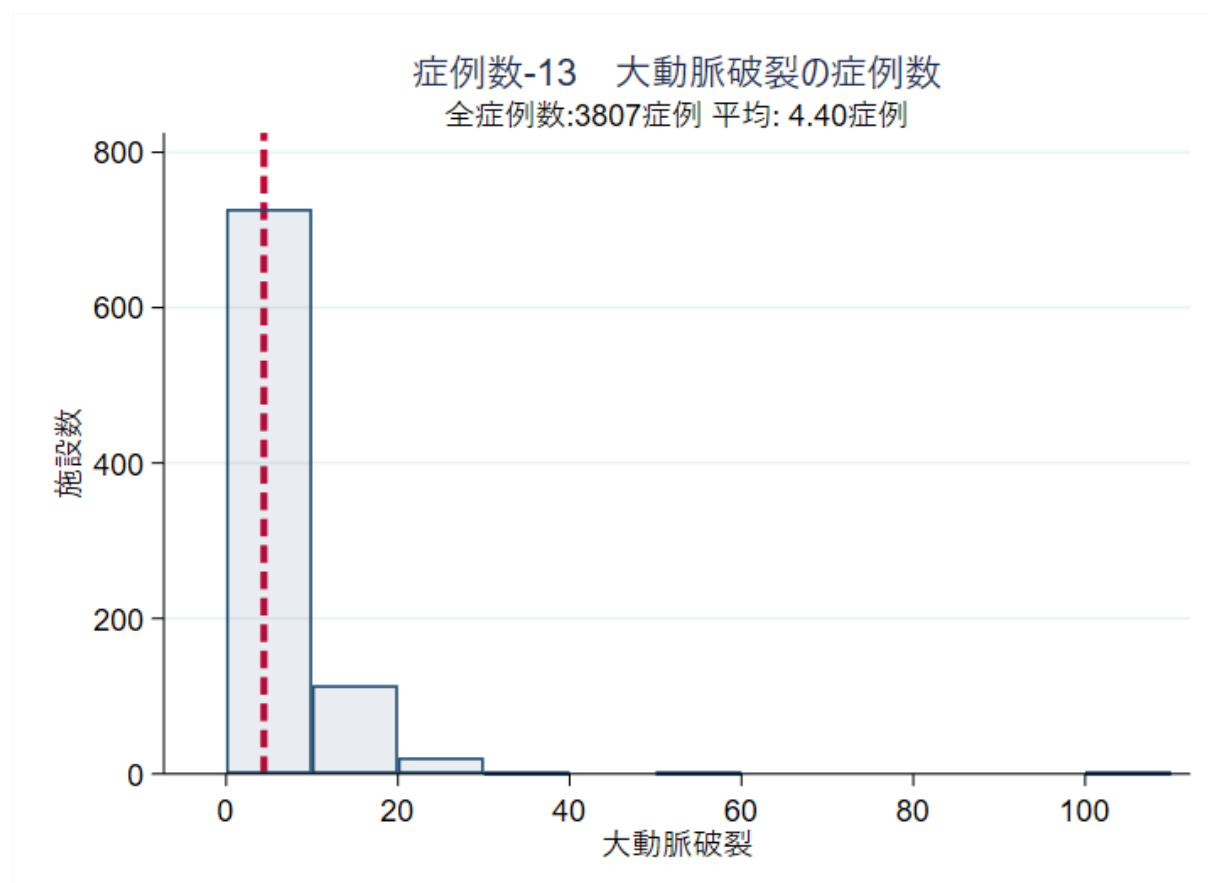


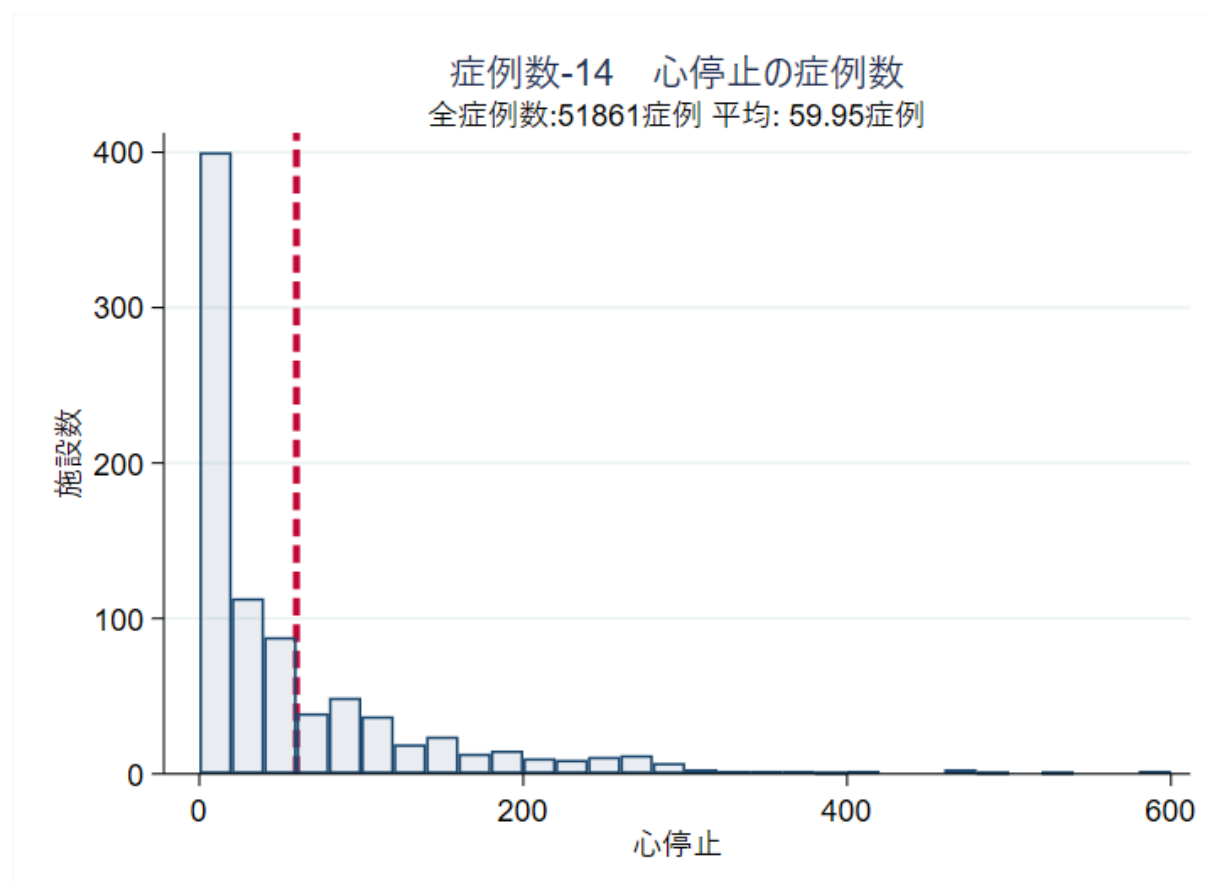
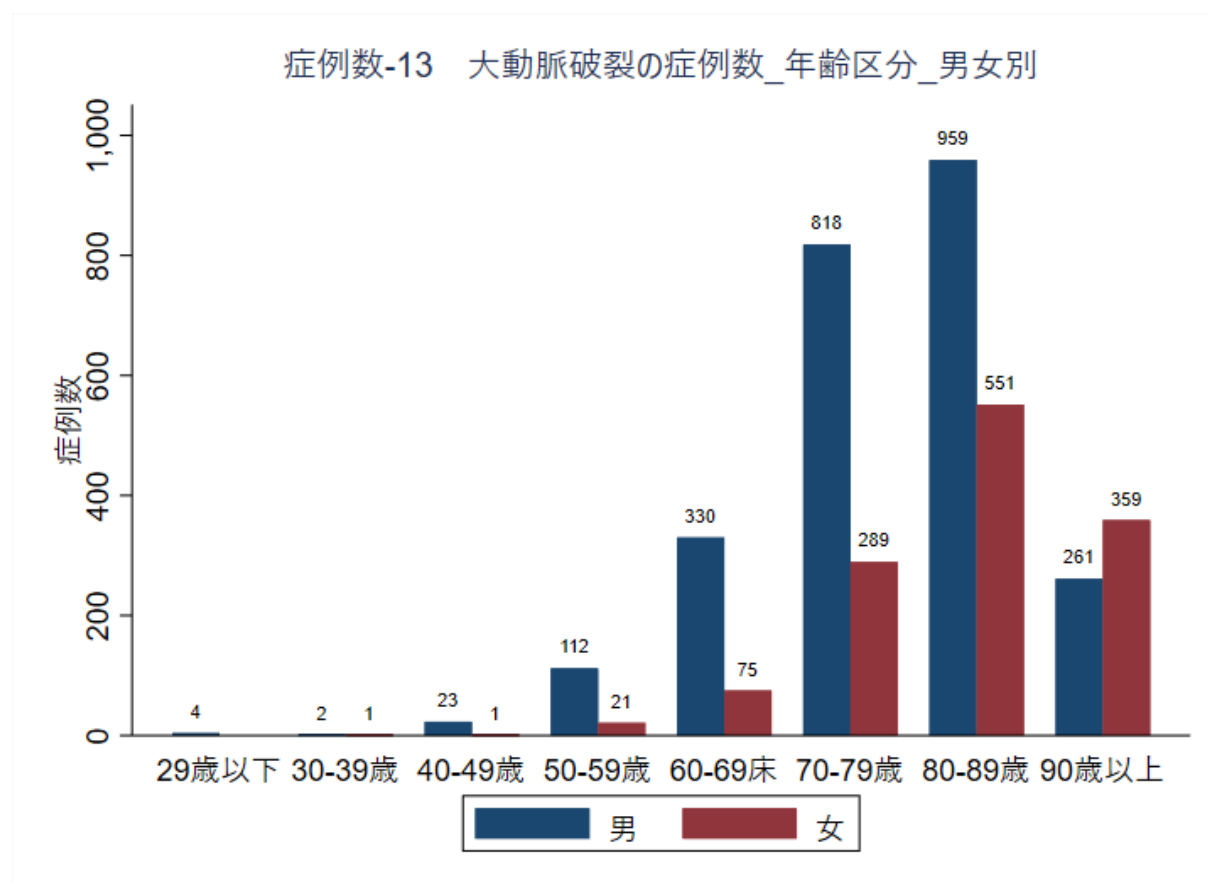


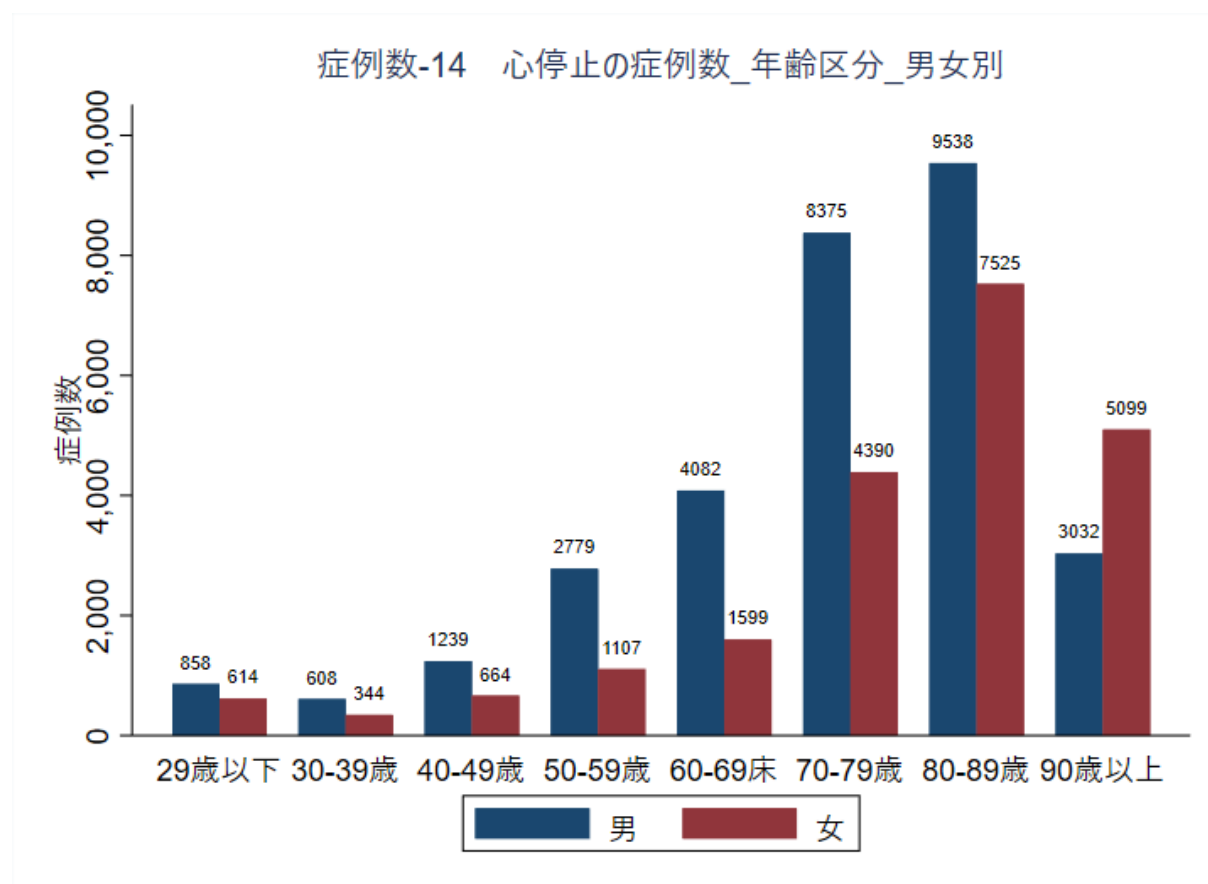
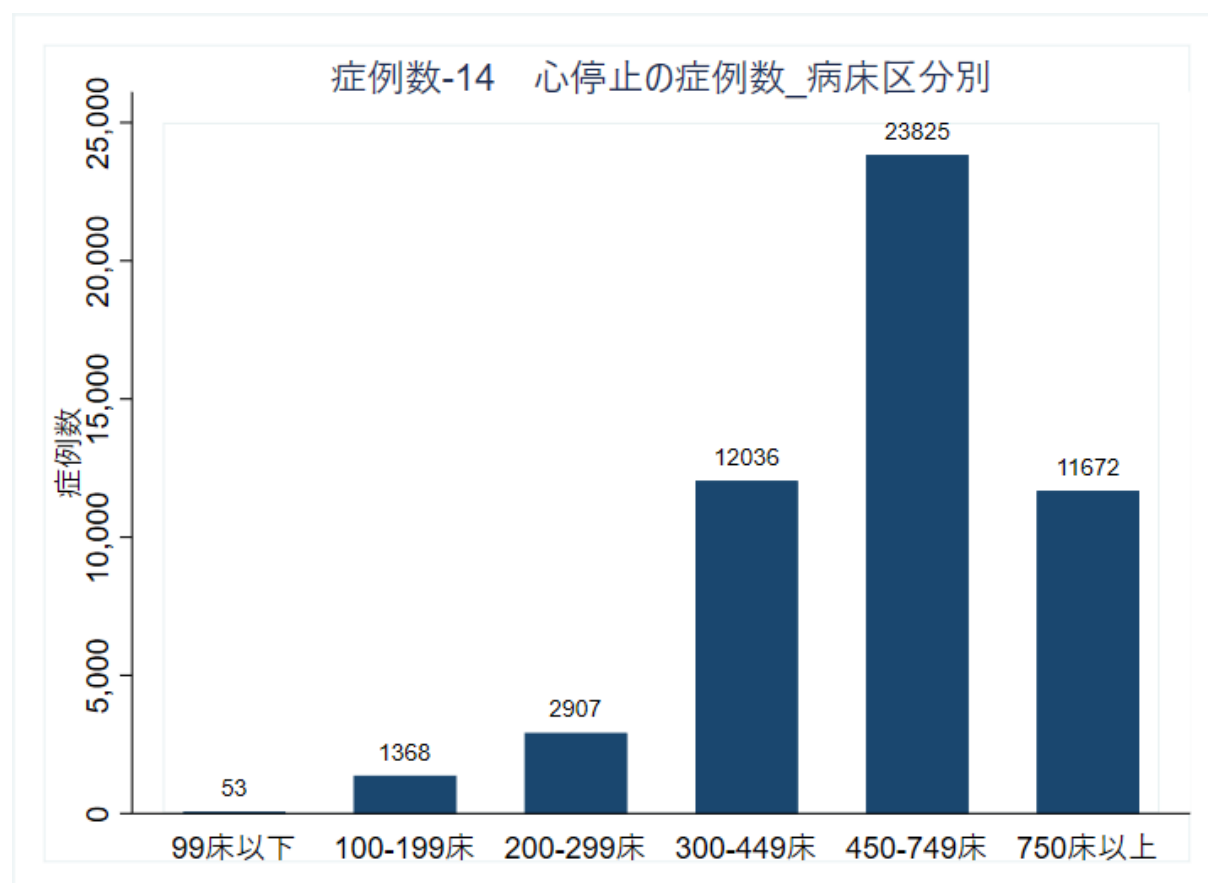


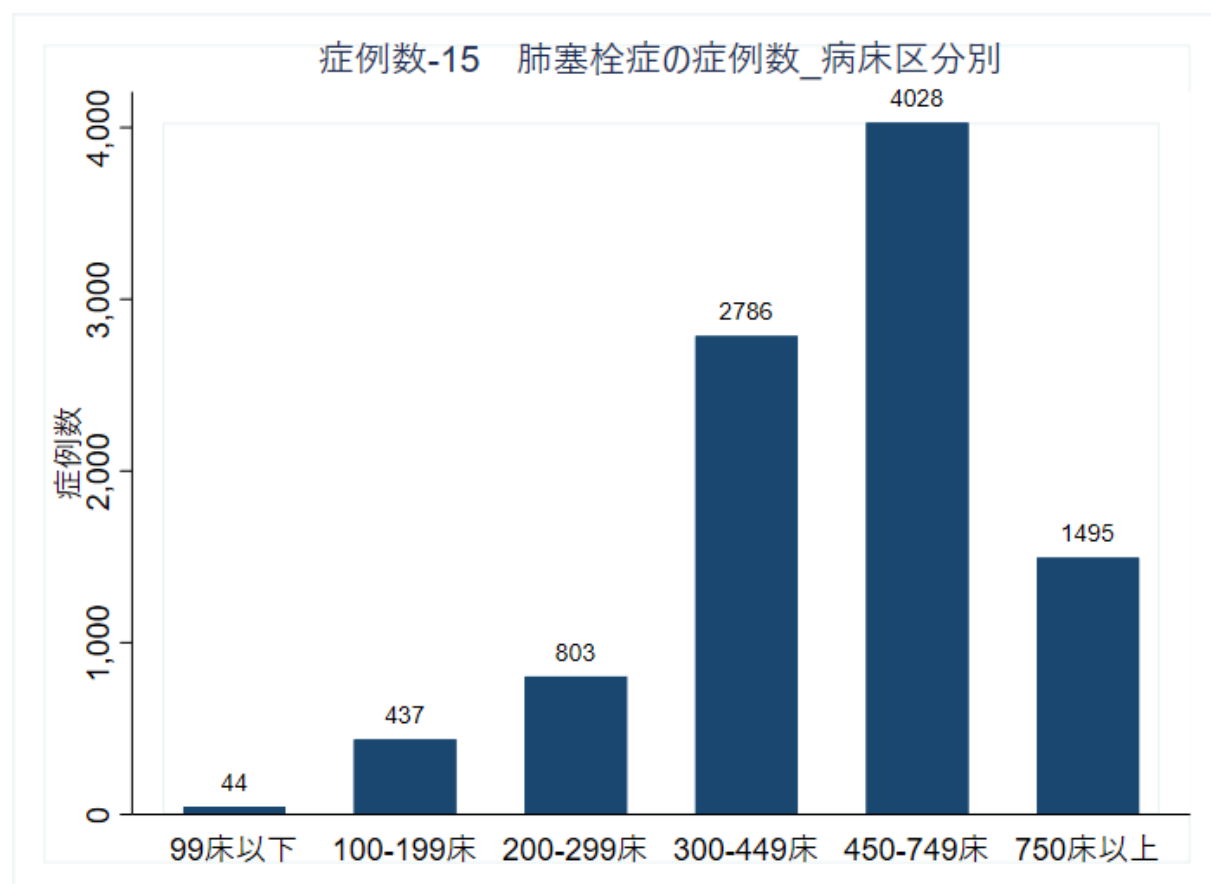
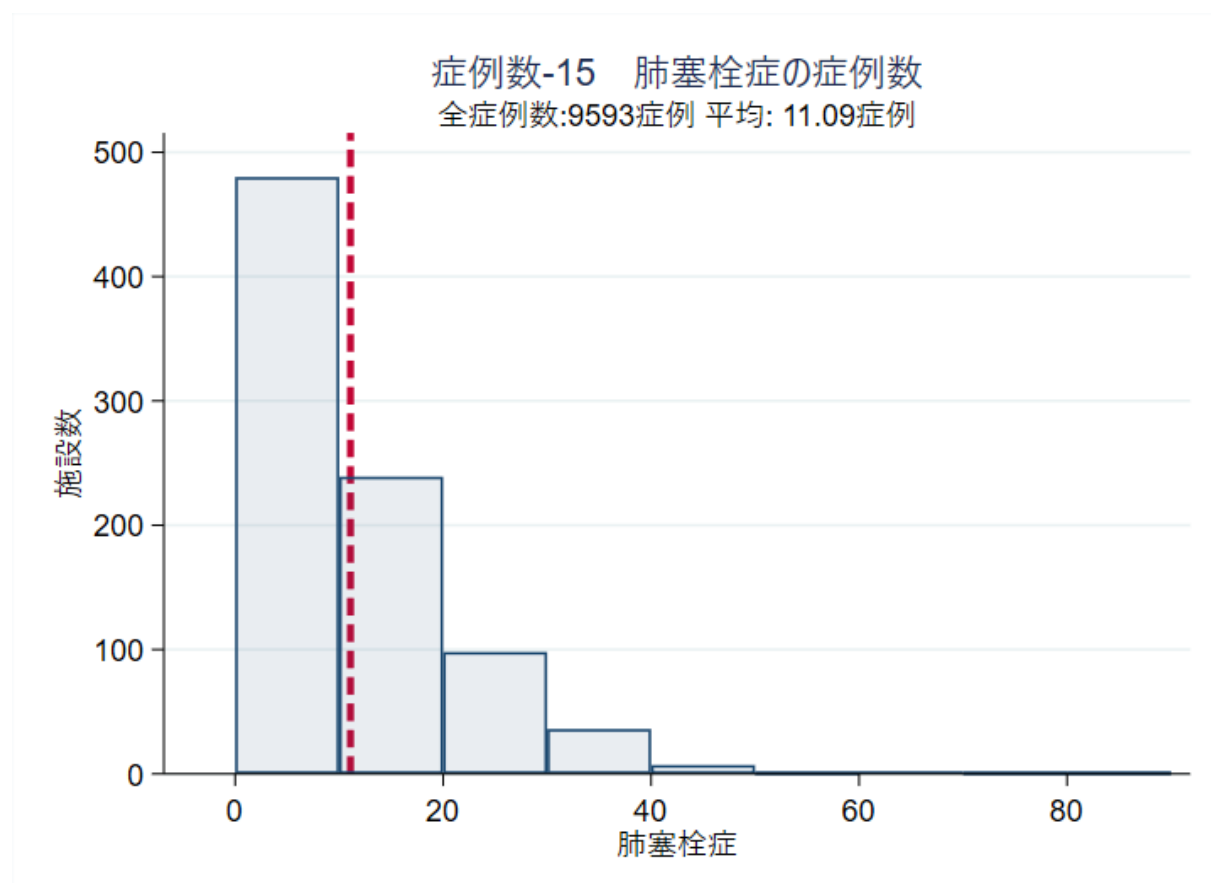


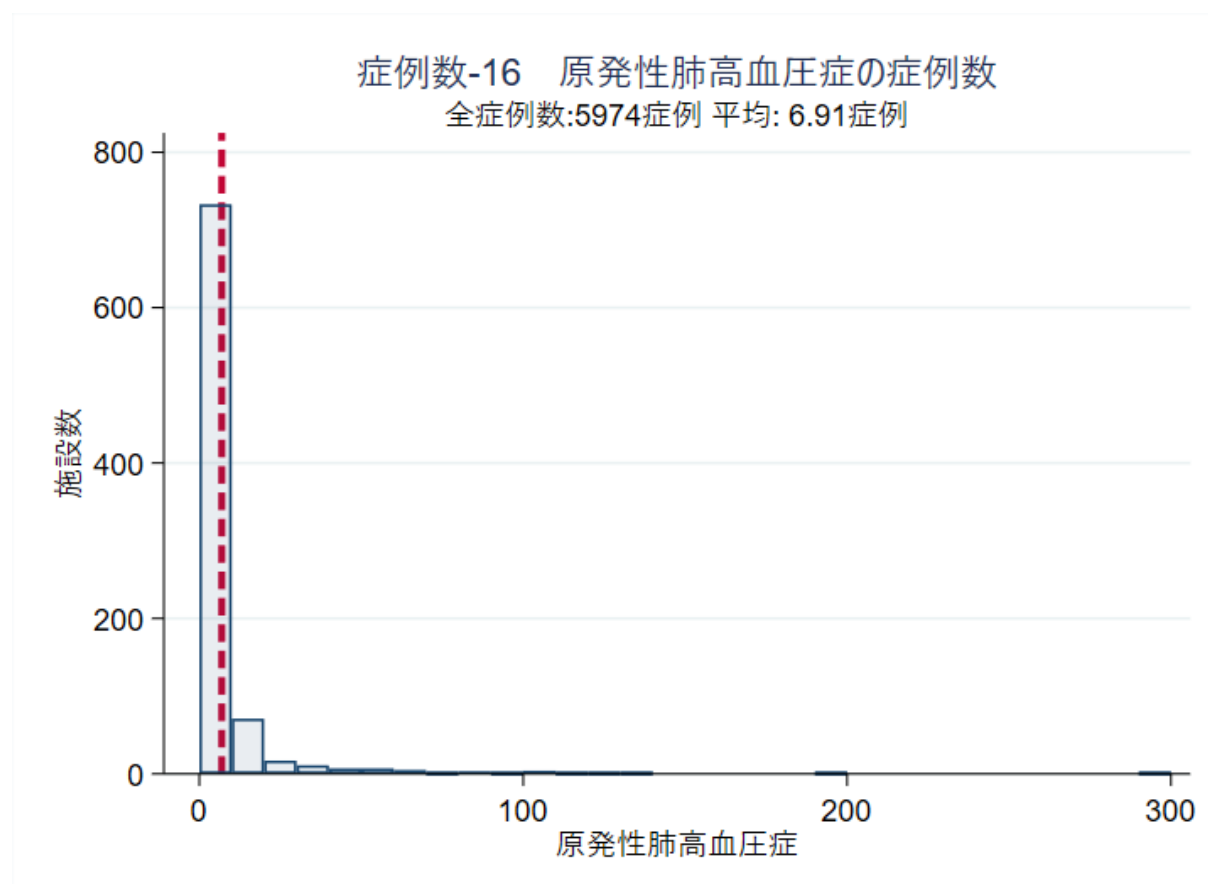
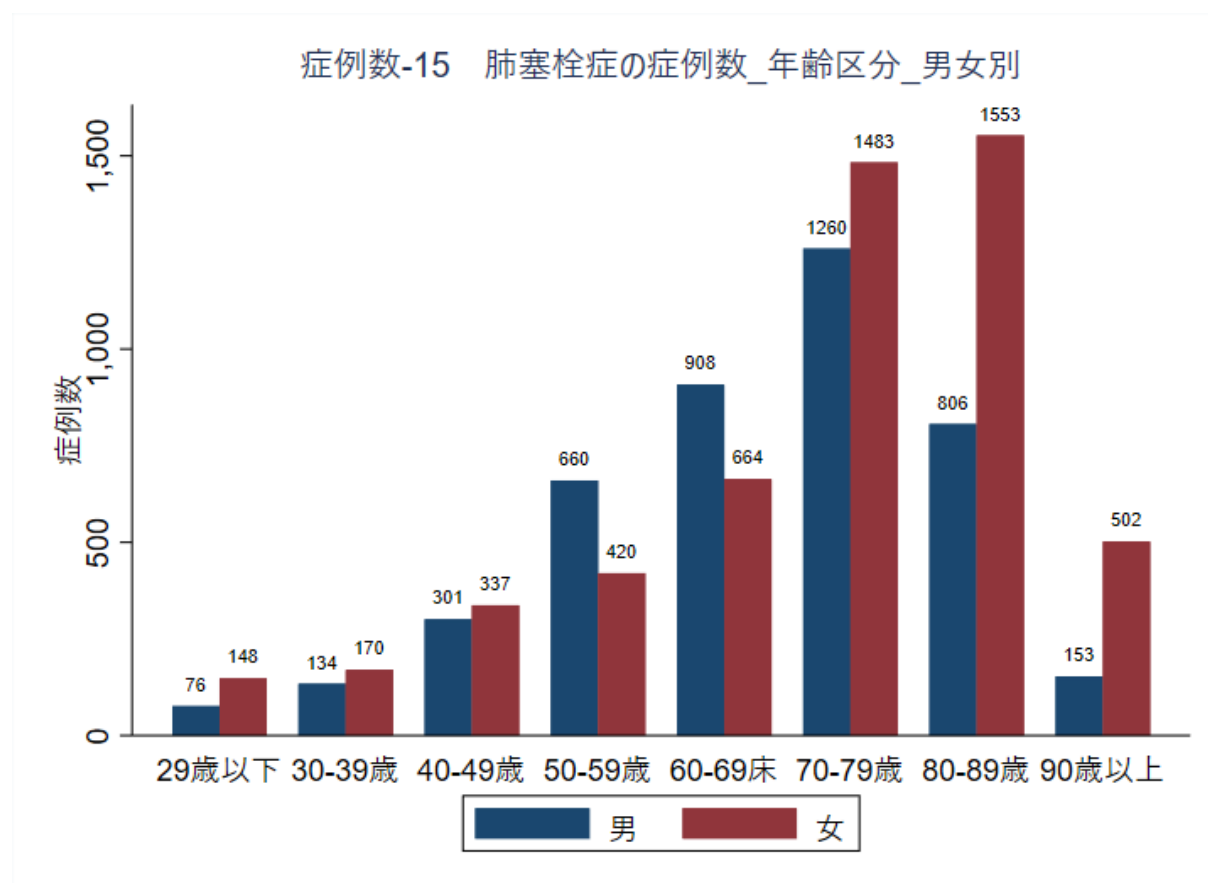


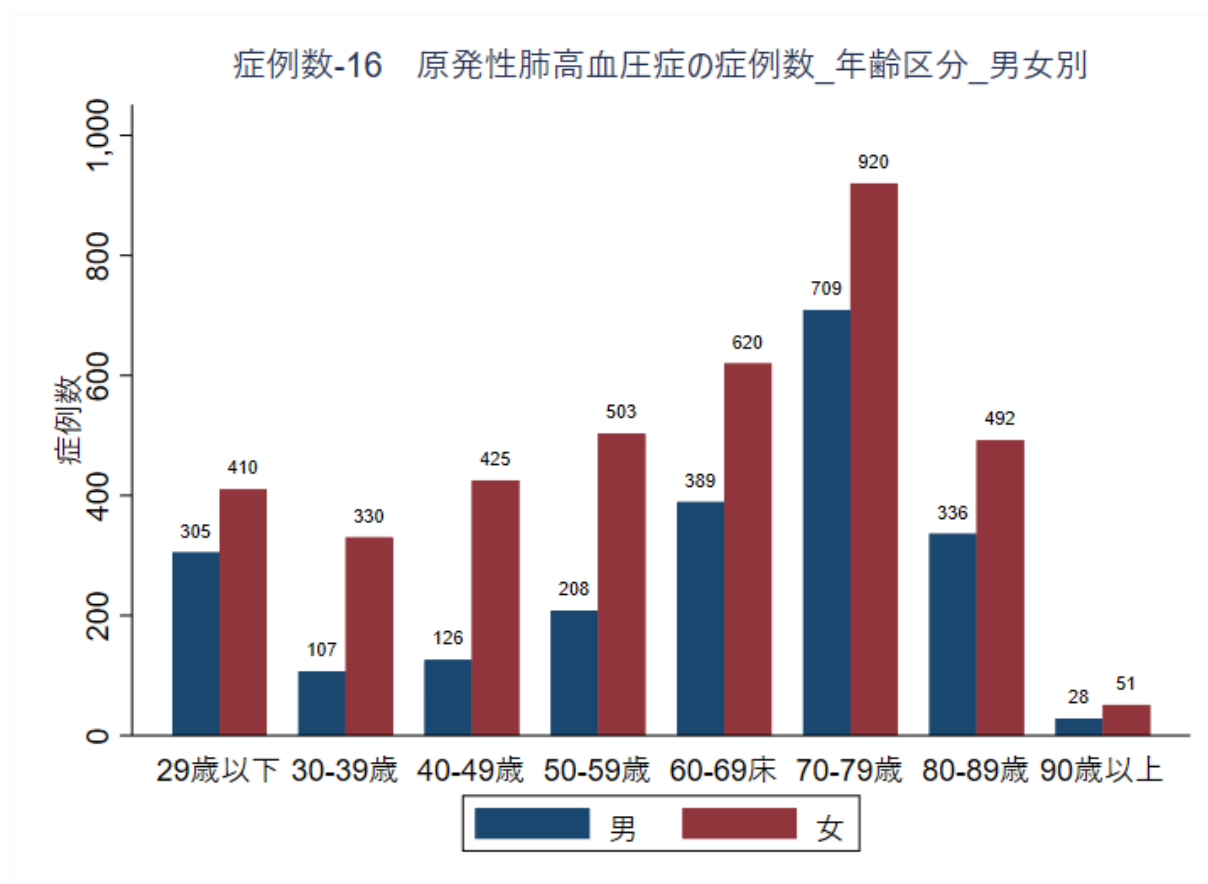
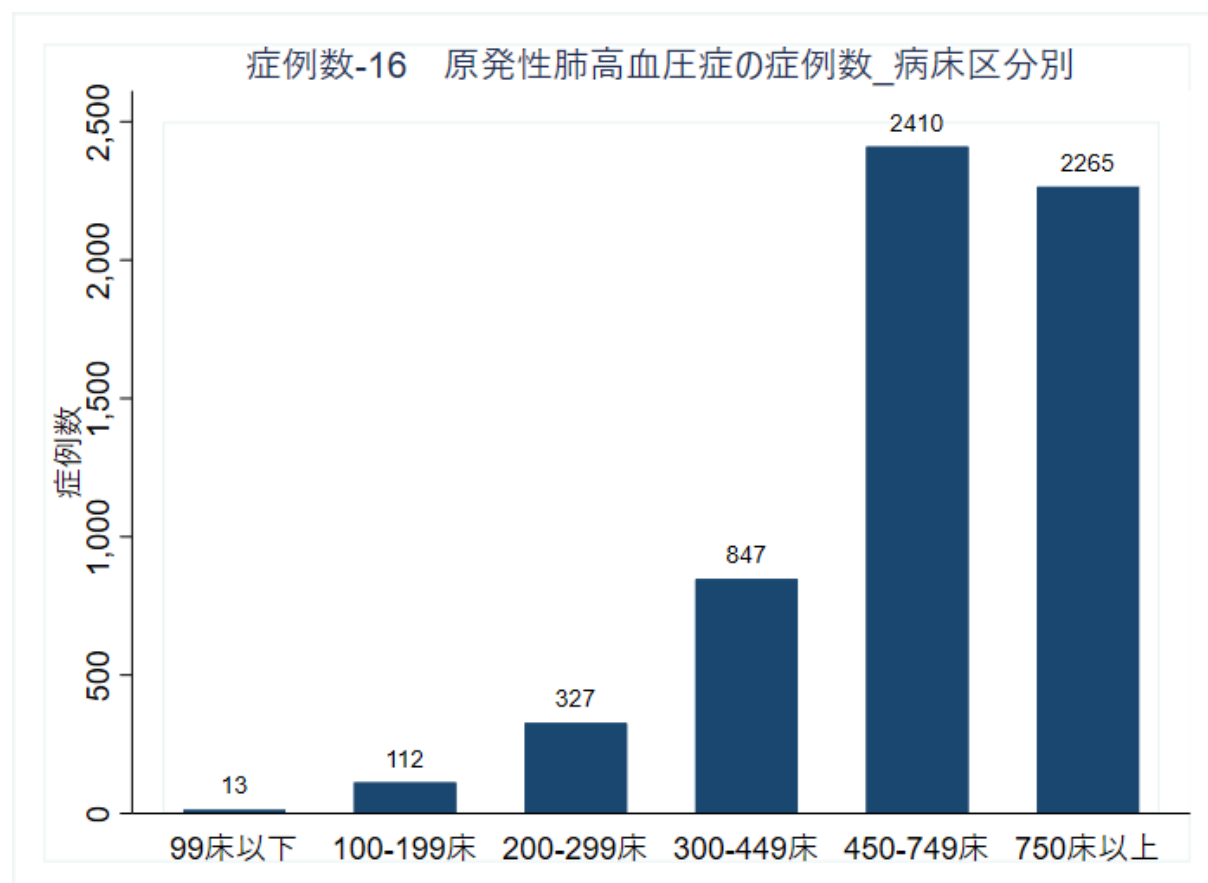


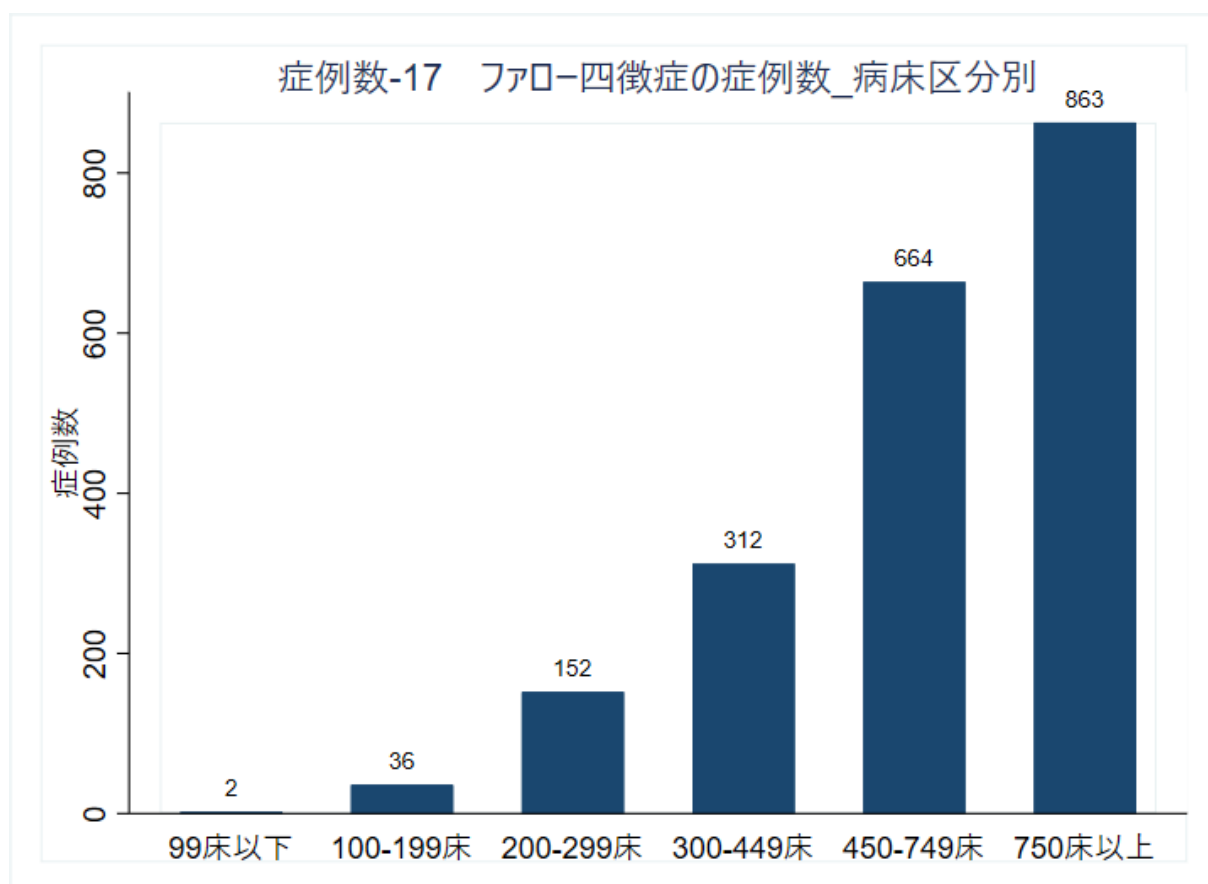
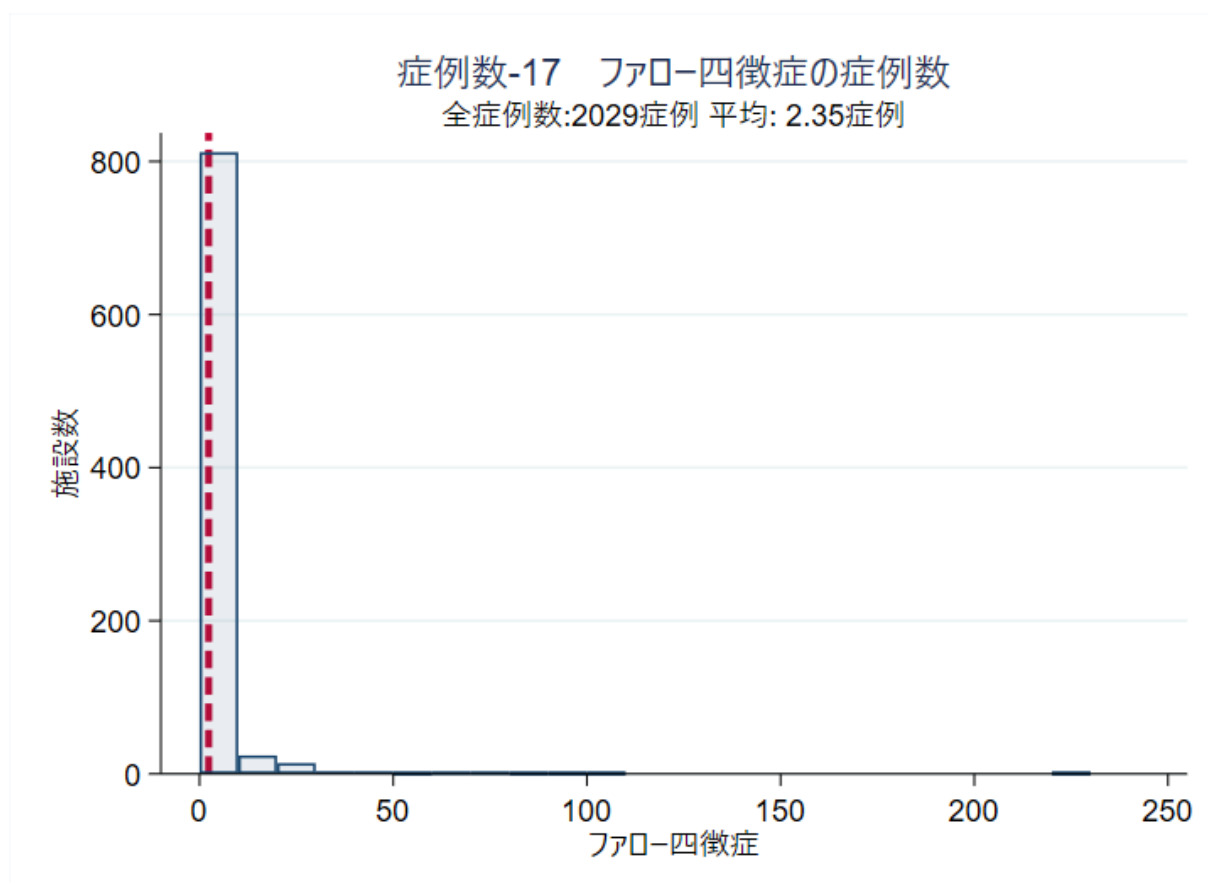


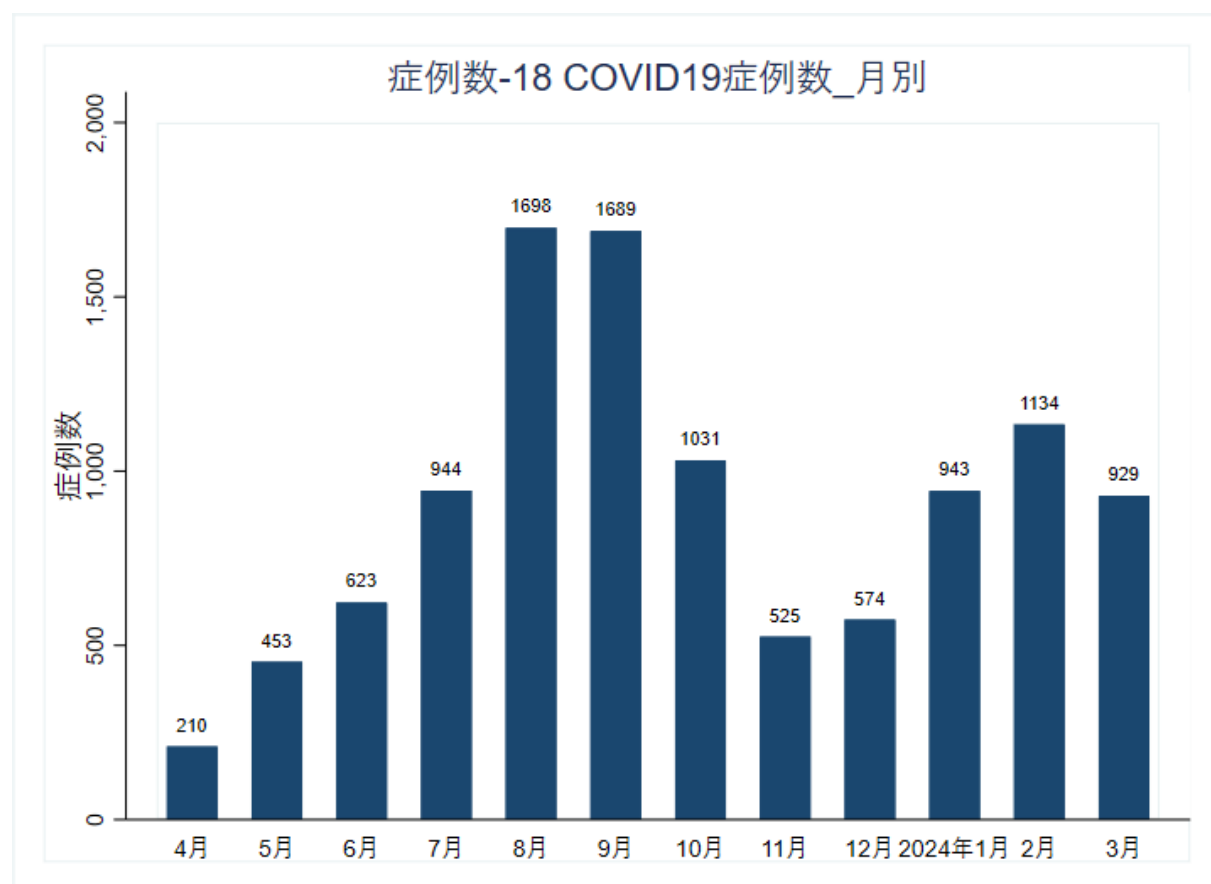
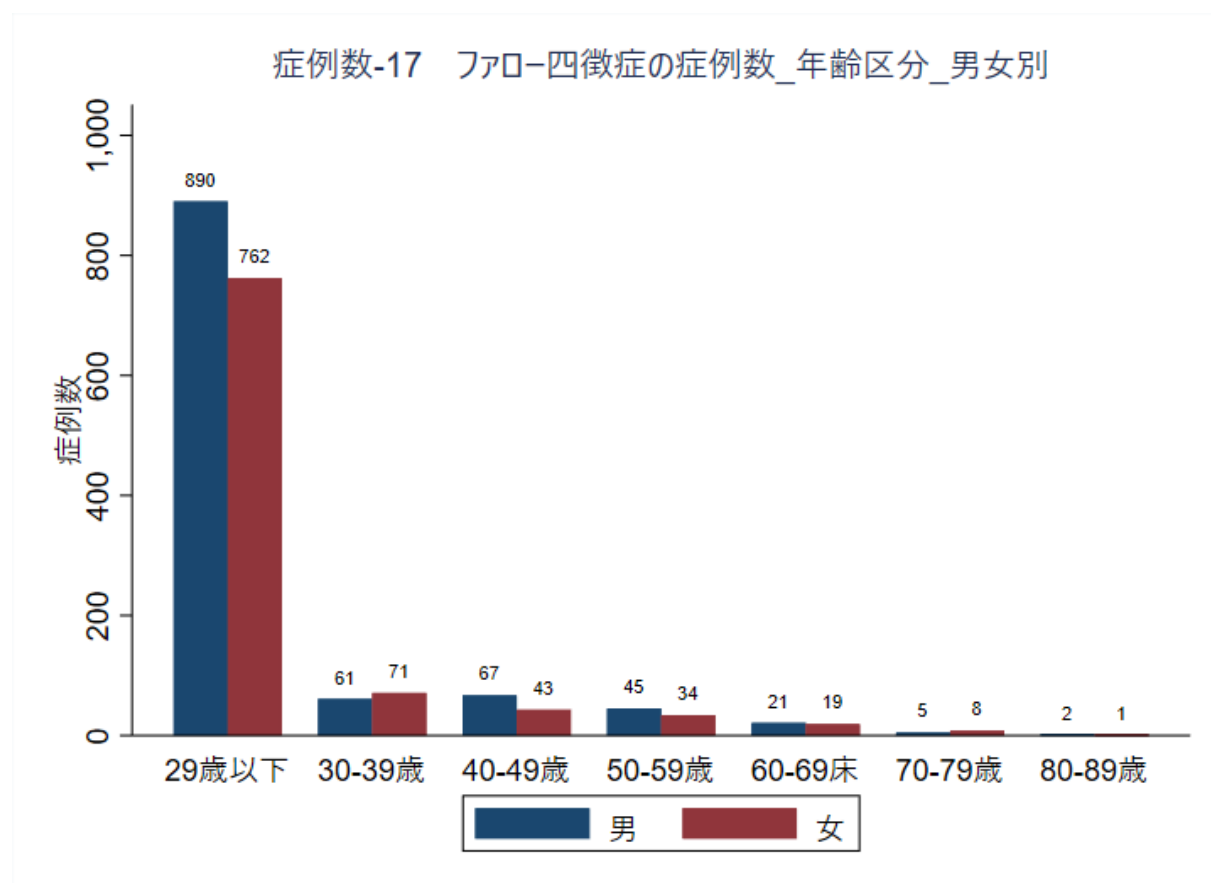


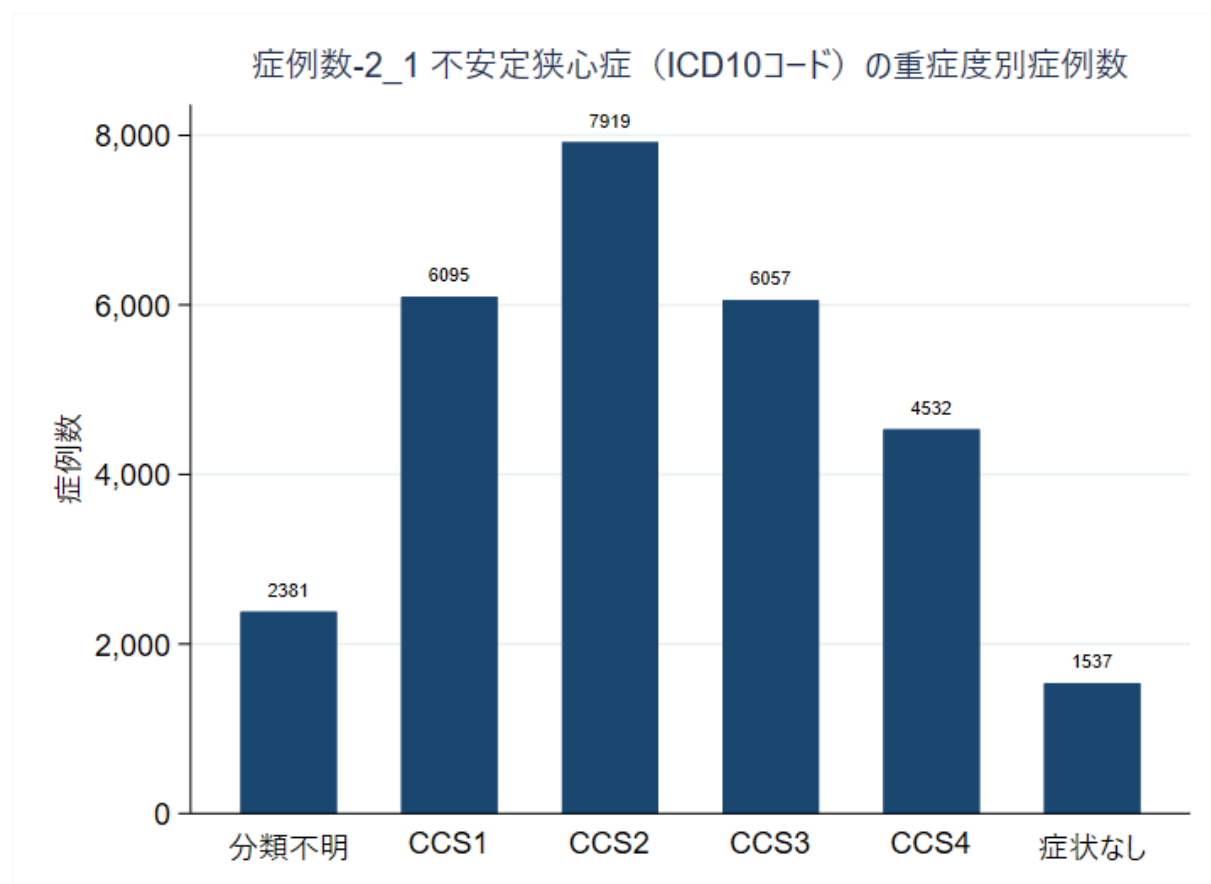
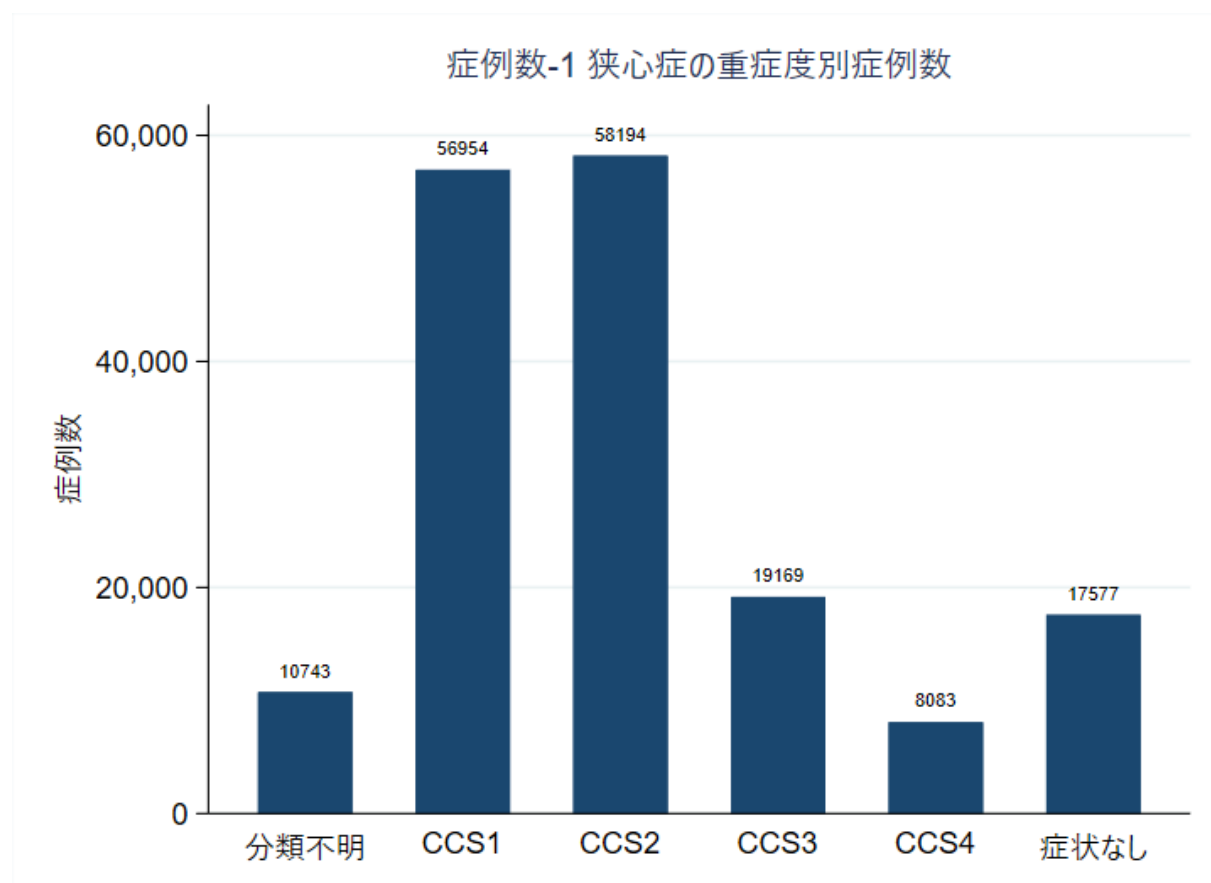


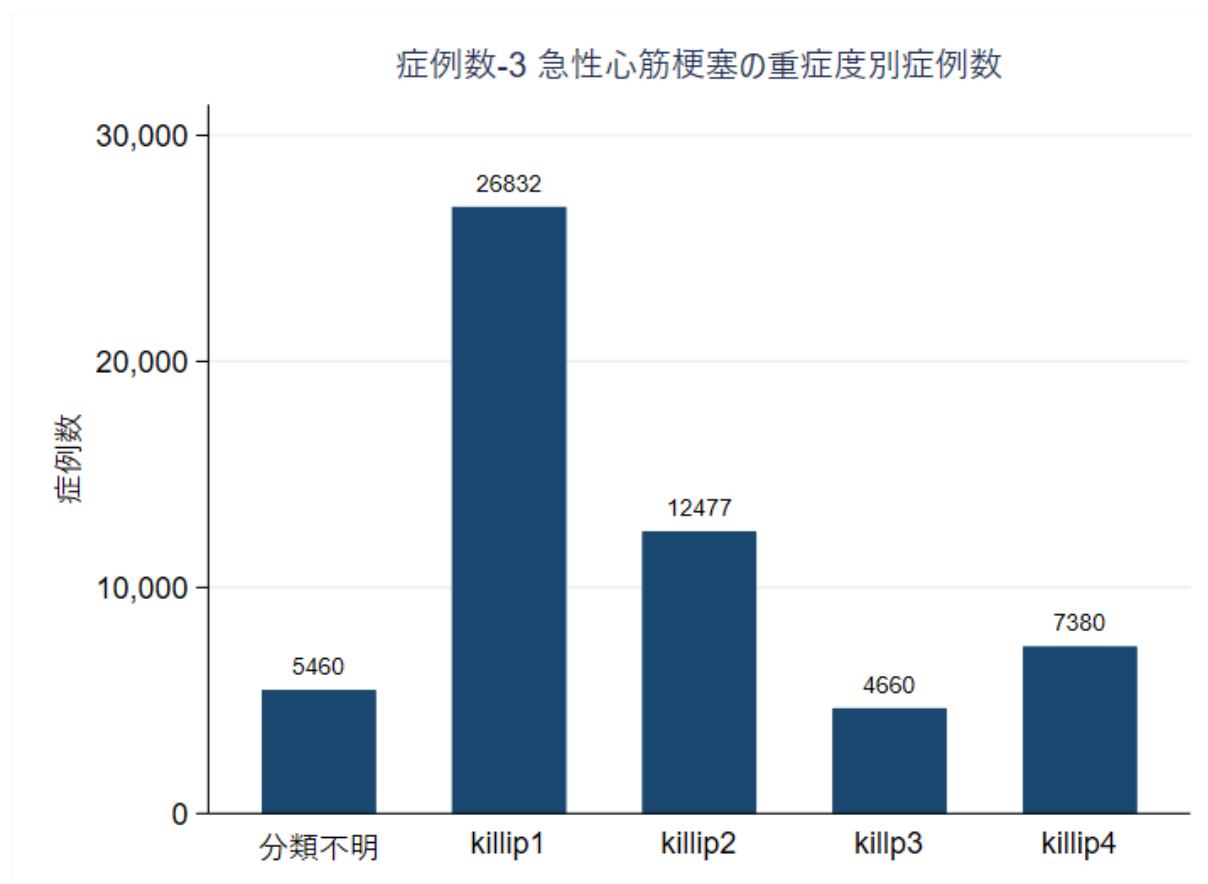
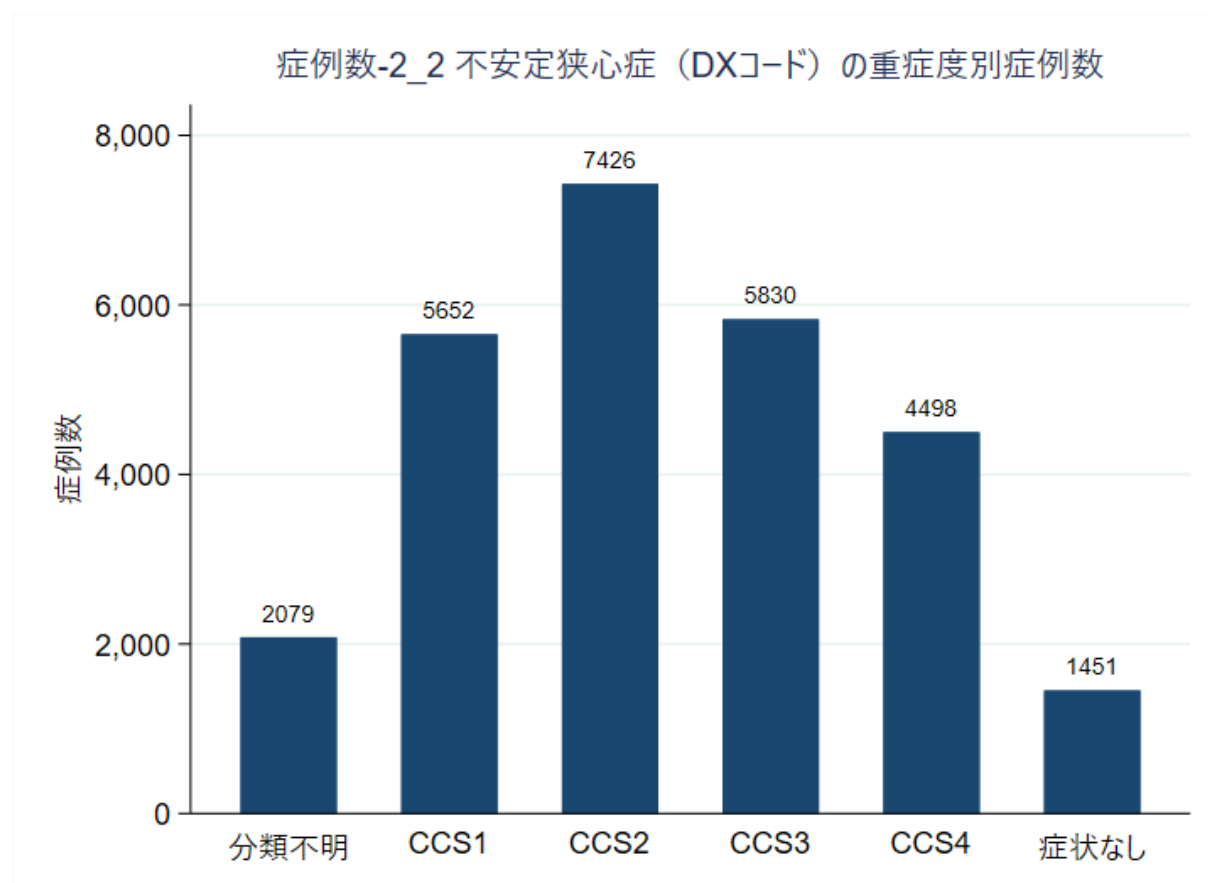


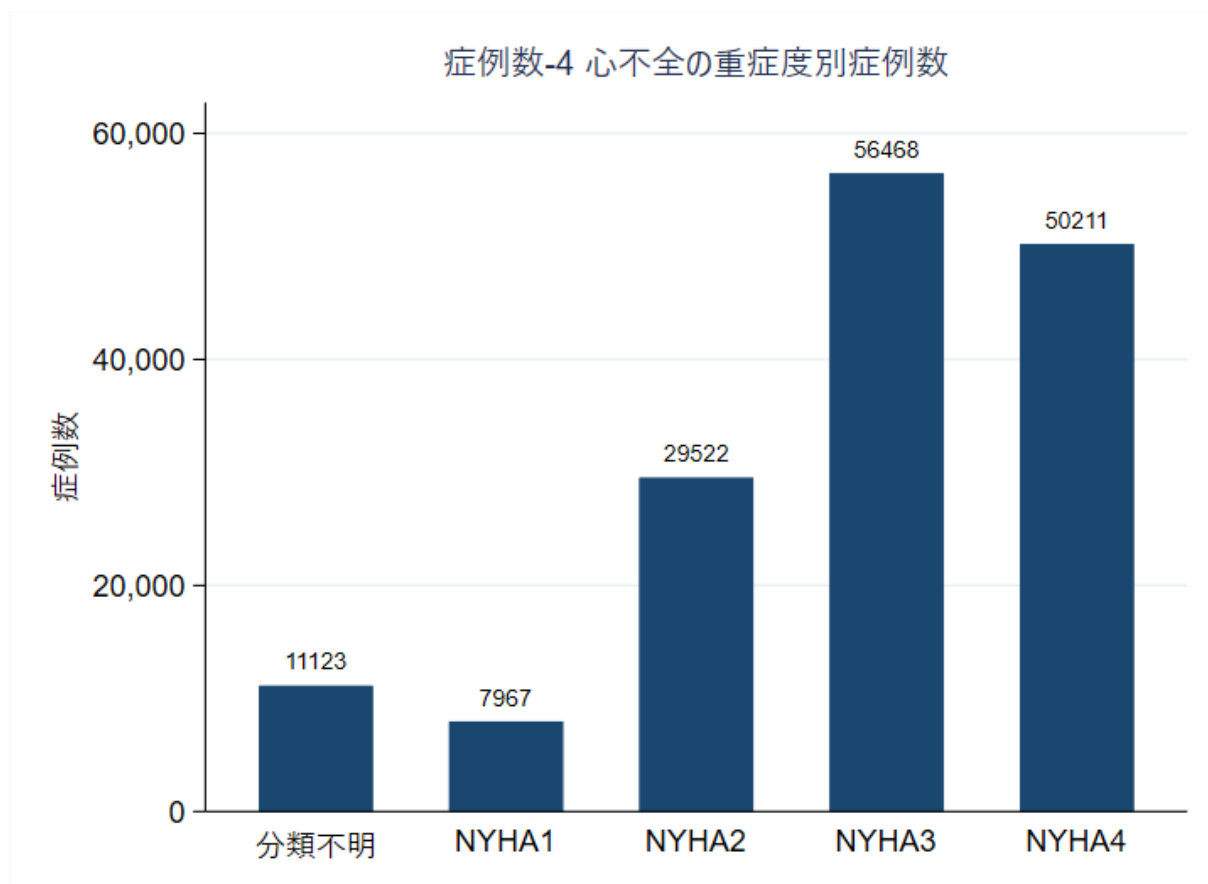










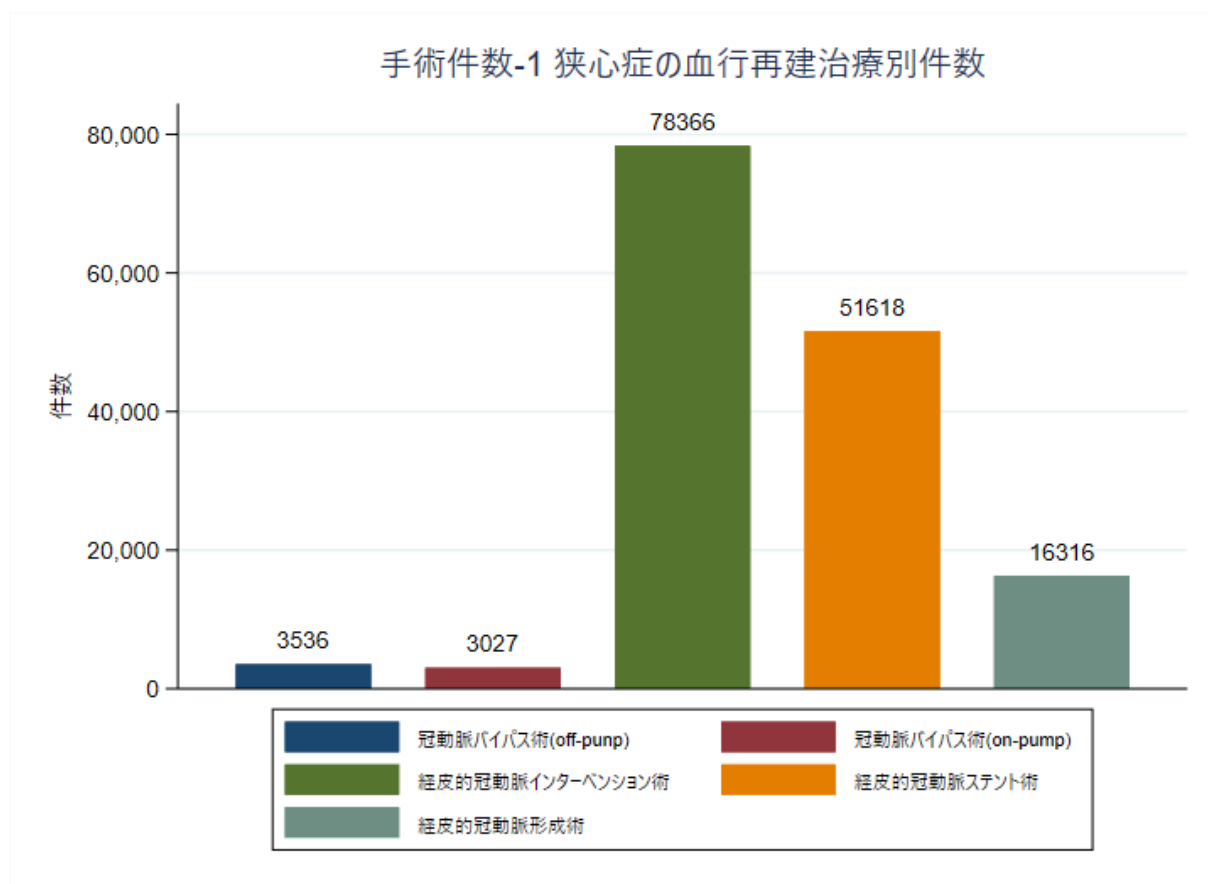


6.4 治療別件数

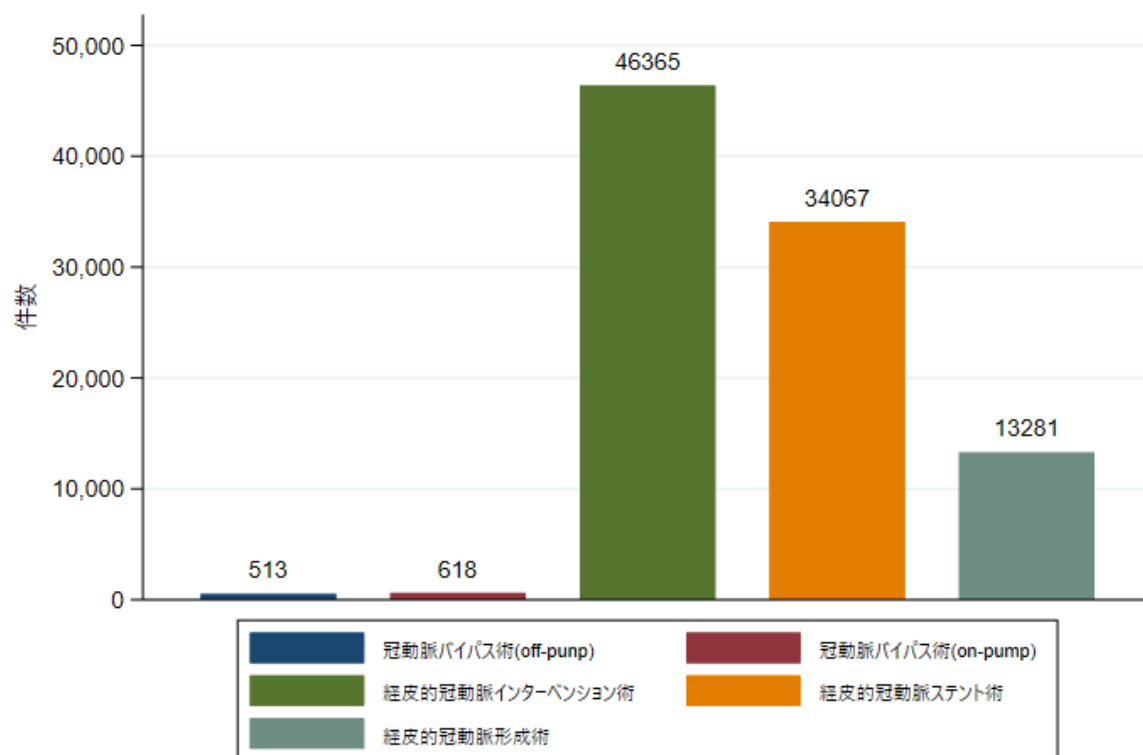
分析項目	項目 No.	層別	分類	2021 年度_値	2022 年度_値
狭心症 手術件数	手術件数-1	手術別	手術件数 経皮的冠動脈インターベンション	80,601	79,073
			手術件数 経皮的冠動脈形成術	14,084	14,642
			手術件数 経皮的冠動脈ステント留置術	58,397	56,055
			手術件数 on pump	3,224	3,333
			手術件数 off pump	3,682	3,597
急性心筋梗塞 手術件数	手術件数-2	手術別	手術件数 経皮的冠動脈インターベンション/ 経皮的冠動脈形成・ステント留置術	44,476	46,528
			手術件数 経皮的冠動脈形成術/経皮的冠動脈 形成置術	11,628	12,835
			手術件数 経皮的冠動脈ステント留置術/経皮 的冠動脈ステント留置術	33,909	34,738
			手術件数 on pump	591	626
			手術件数 off pump	488	442
心房細動およ び粗動 手術件数	手術件数-3	手術別	手術件数 経皮的カテーテル心筋焼灼術（心房 中隔穿刺、心外膜アプローチ）	58,937	64,014
			手術件数 経皮的カテーテル心筋焼灼術（その 他）	3,421	3,398

循環器疾患診療実態調査（JROAD_DPC）

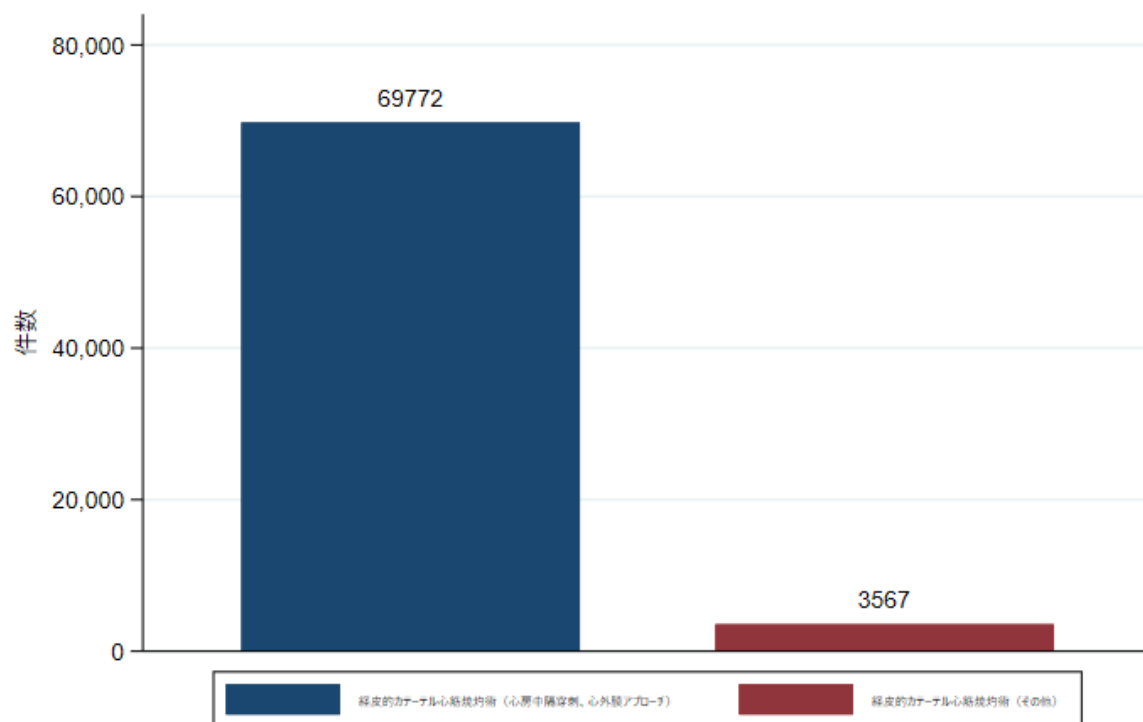
心房細動 手術件数	手術件数-4	手術別	手術件数 経皮的カテーテル心筋焼灼術（心房中隔穿刺、心外膜アプローチ）	58,193	63,195
			手術件数 経皮的カテーテル心筋焼灼術（その他）	820	853
心不全 手術件数	手術件数-5	手術別	手術件数 両心室ペースメーカー移植術	613	660
			手術件数 両心室ペースメーカー交換術	48	78
			手術件数 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術	946	1,008
			手術件数 両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術	150	159
急性大動脈解離 手術件数	手術件数-6	手術別	手術件数 大動脈瘤切除術	3,544	3,753
			手術件数 スtentグラフト内挿手術	802	761
			手術件数 オープン型stentグラフト内挿手術	1,019	1,140

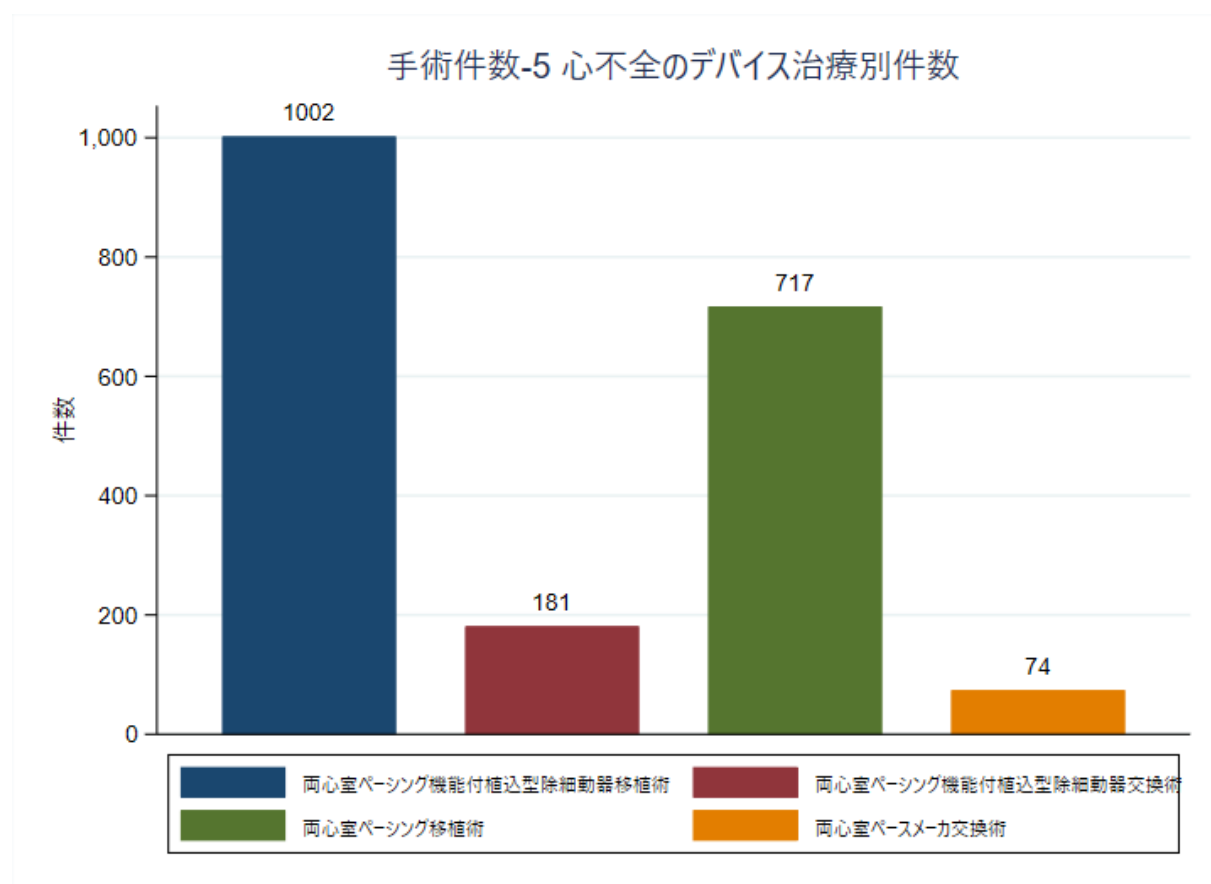
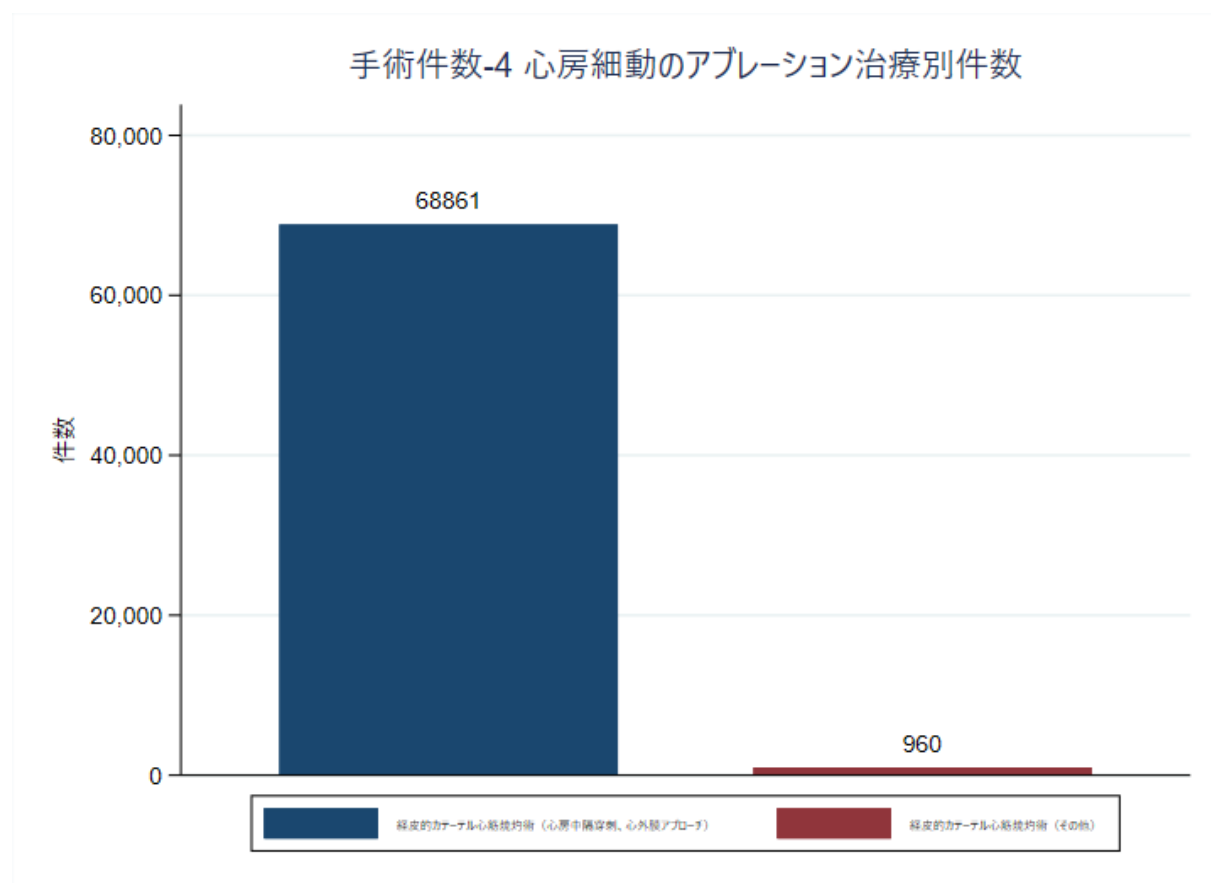


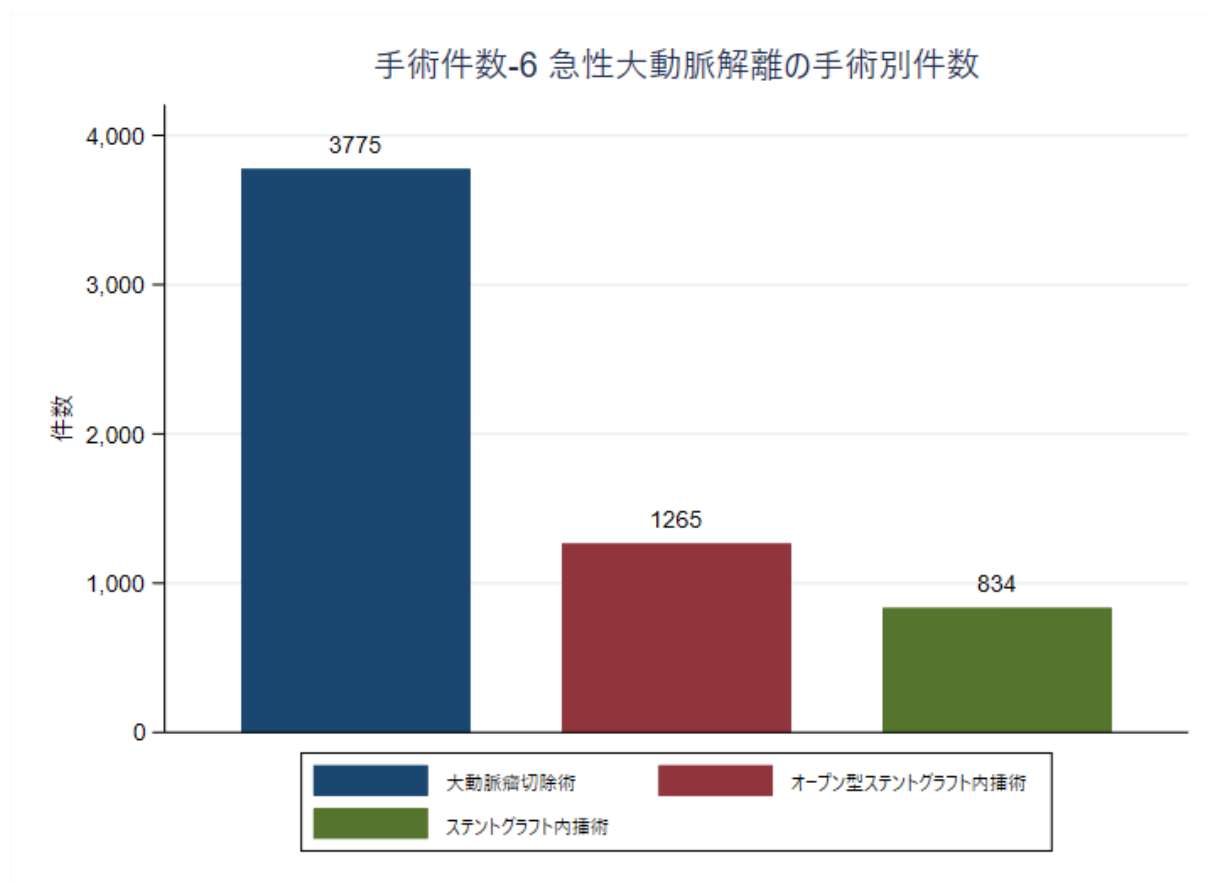
手術件数-2 急性心筋梗塞の血行再建治療別件数



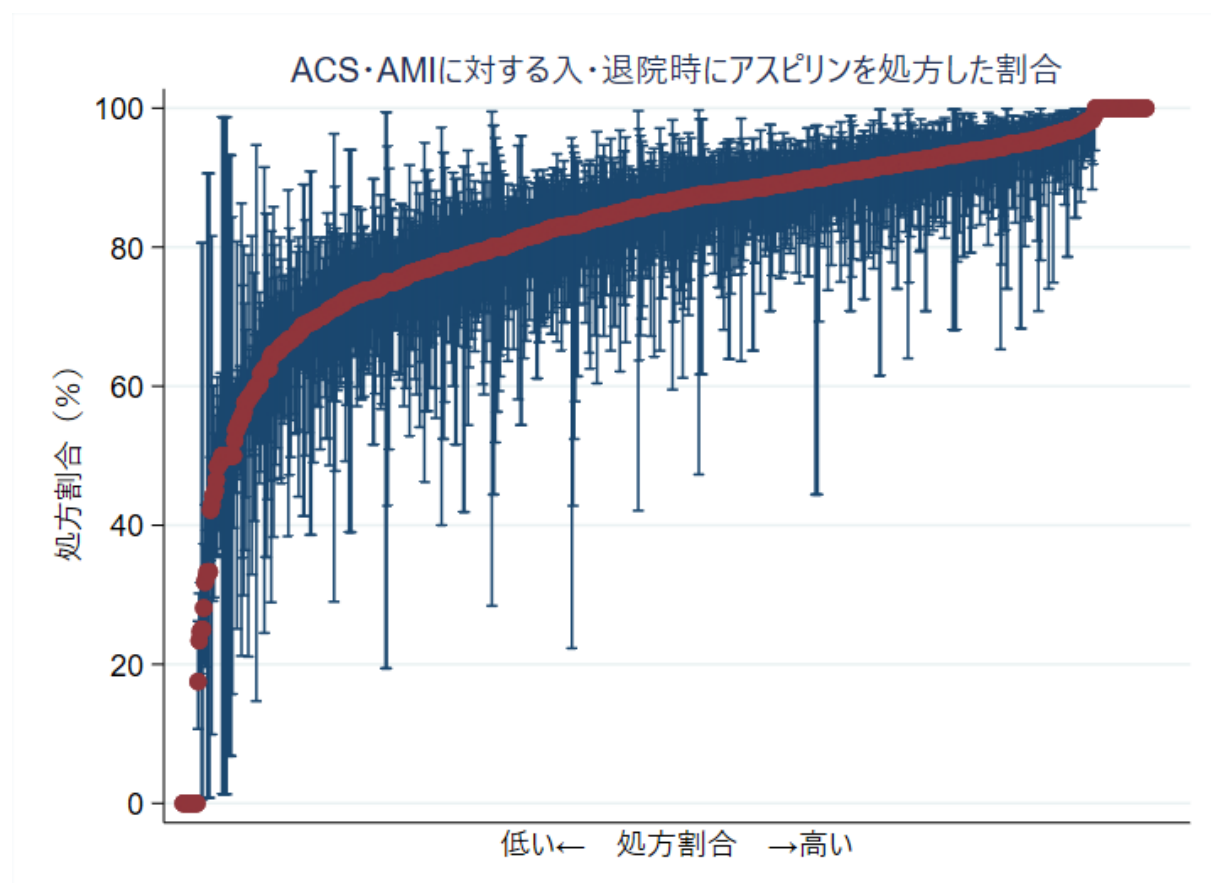
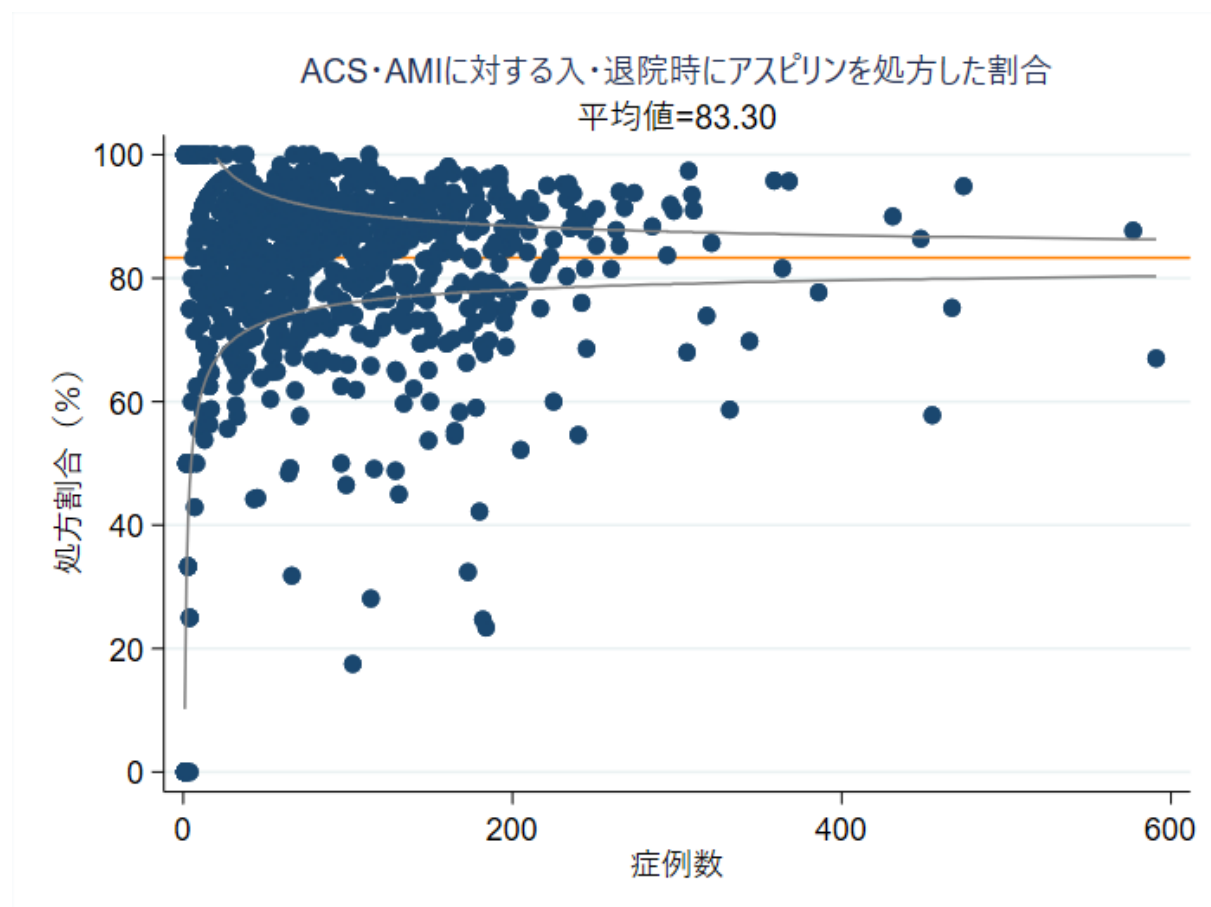
手術件数-3
心房細動および粗動のアブレーション治療別件数

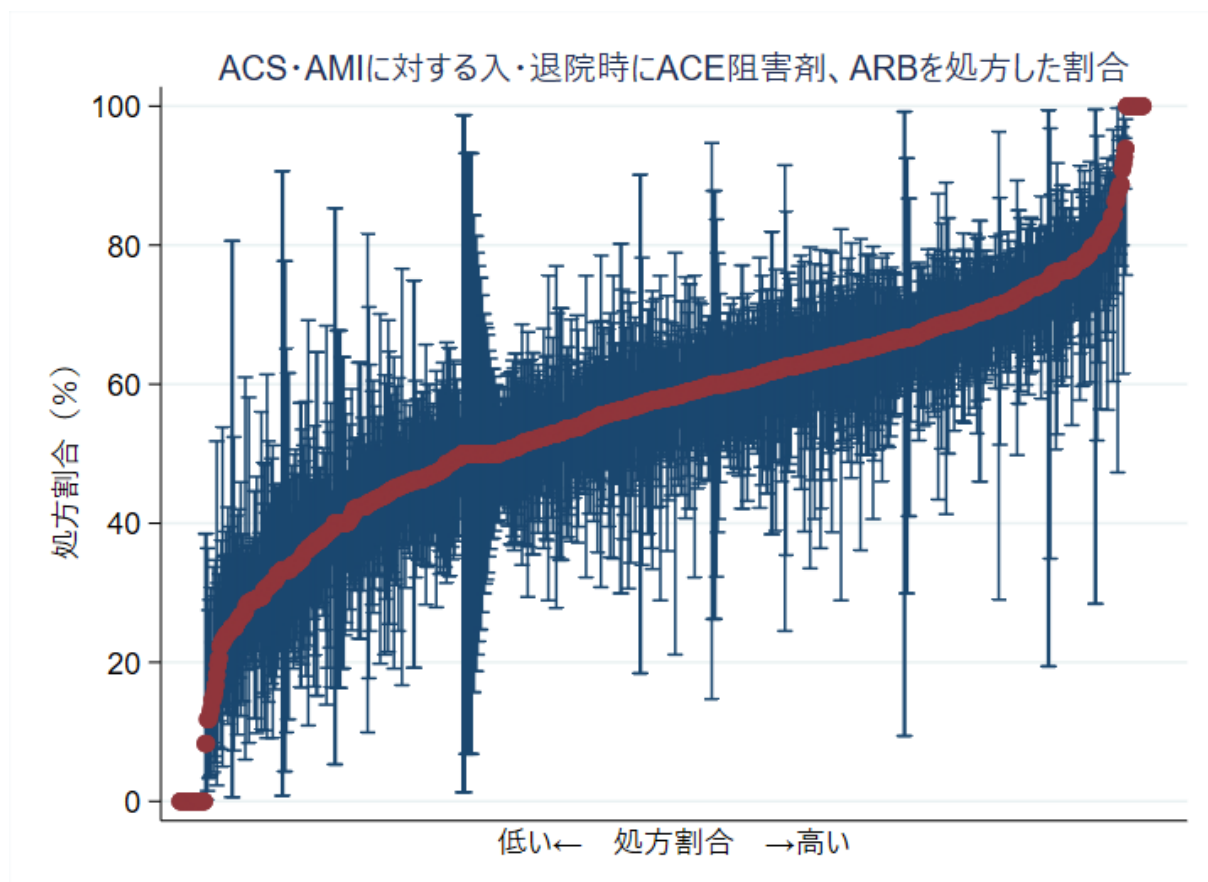
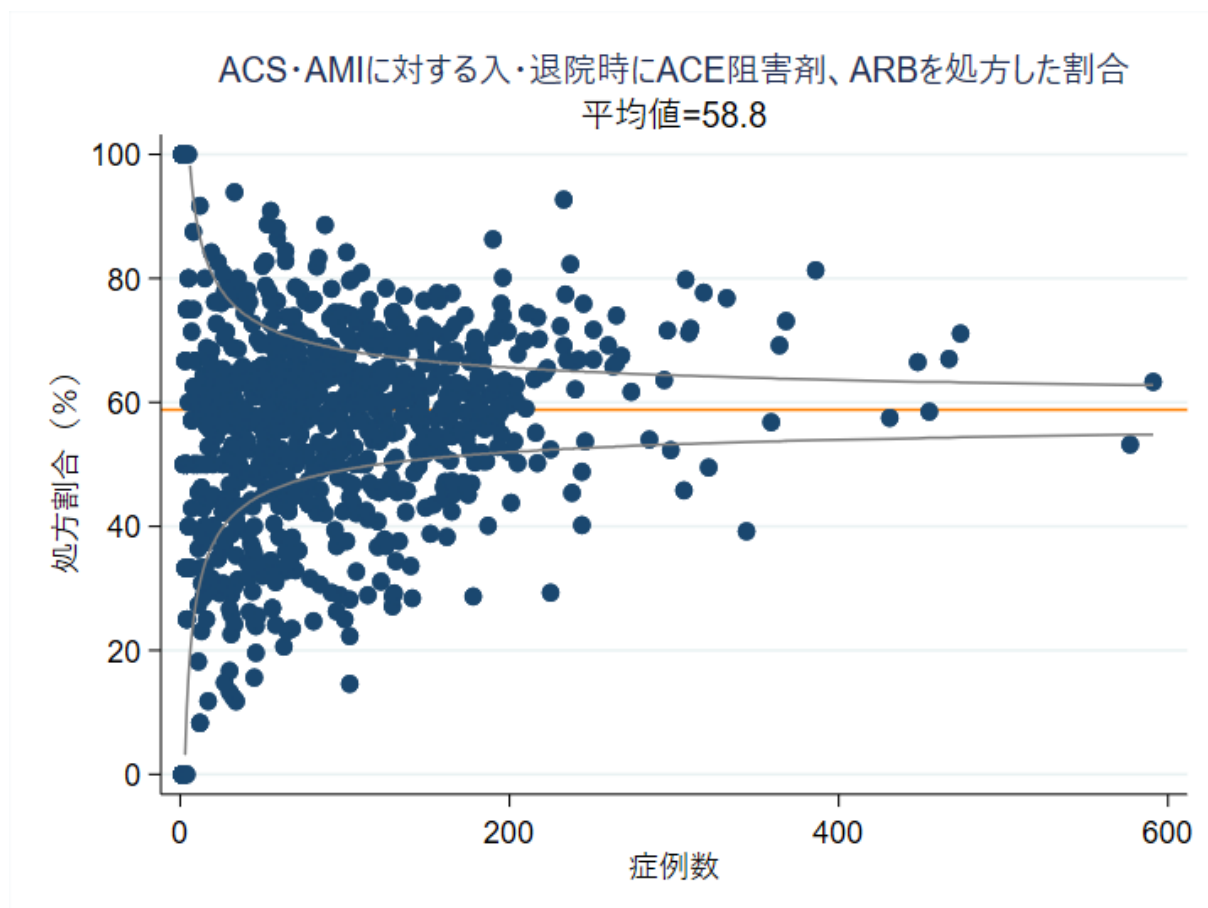


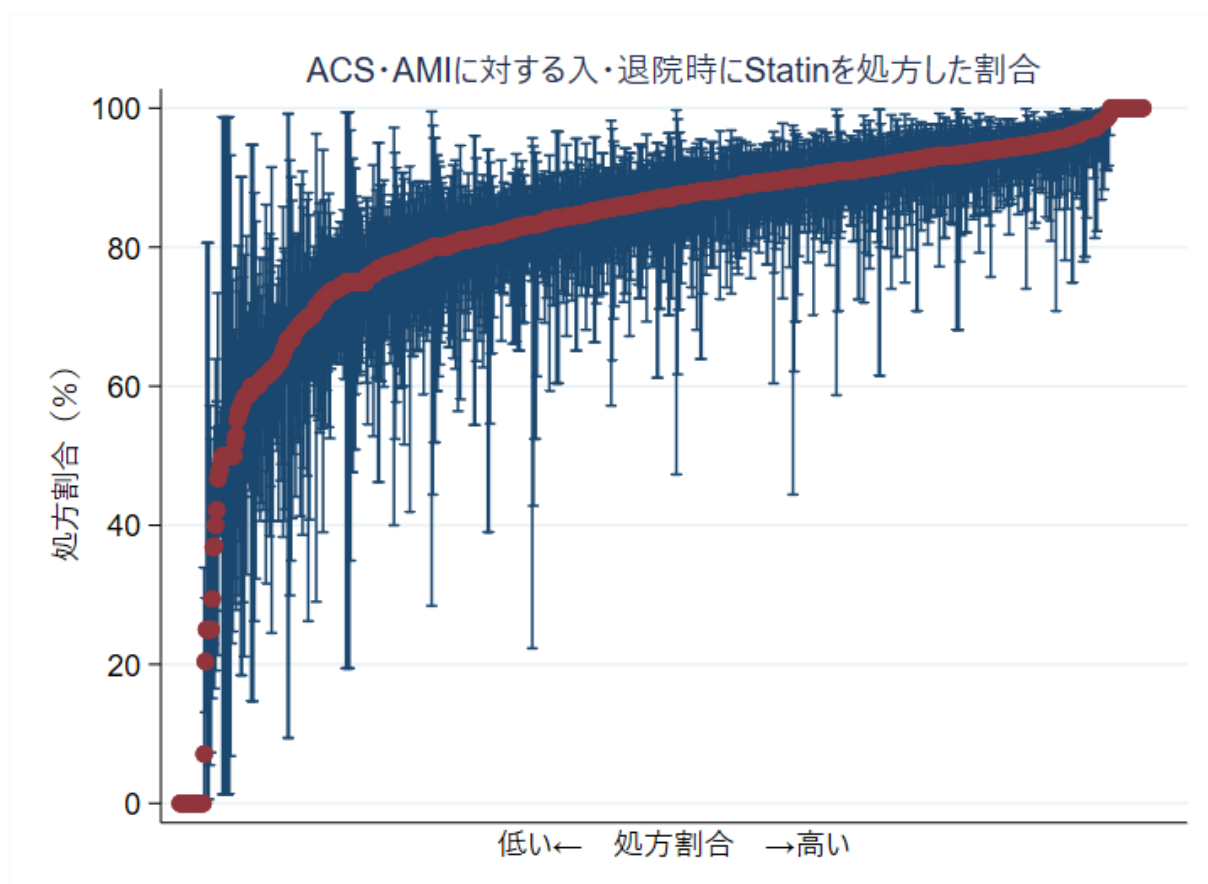
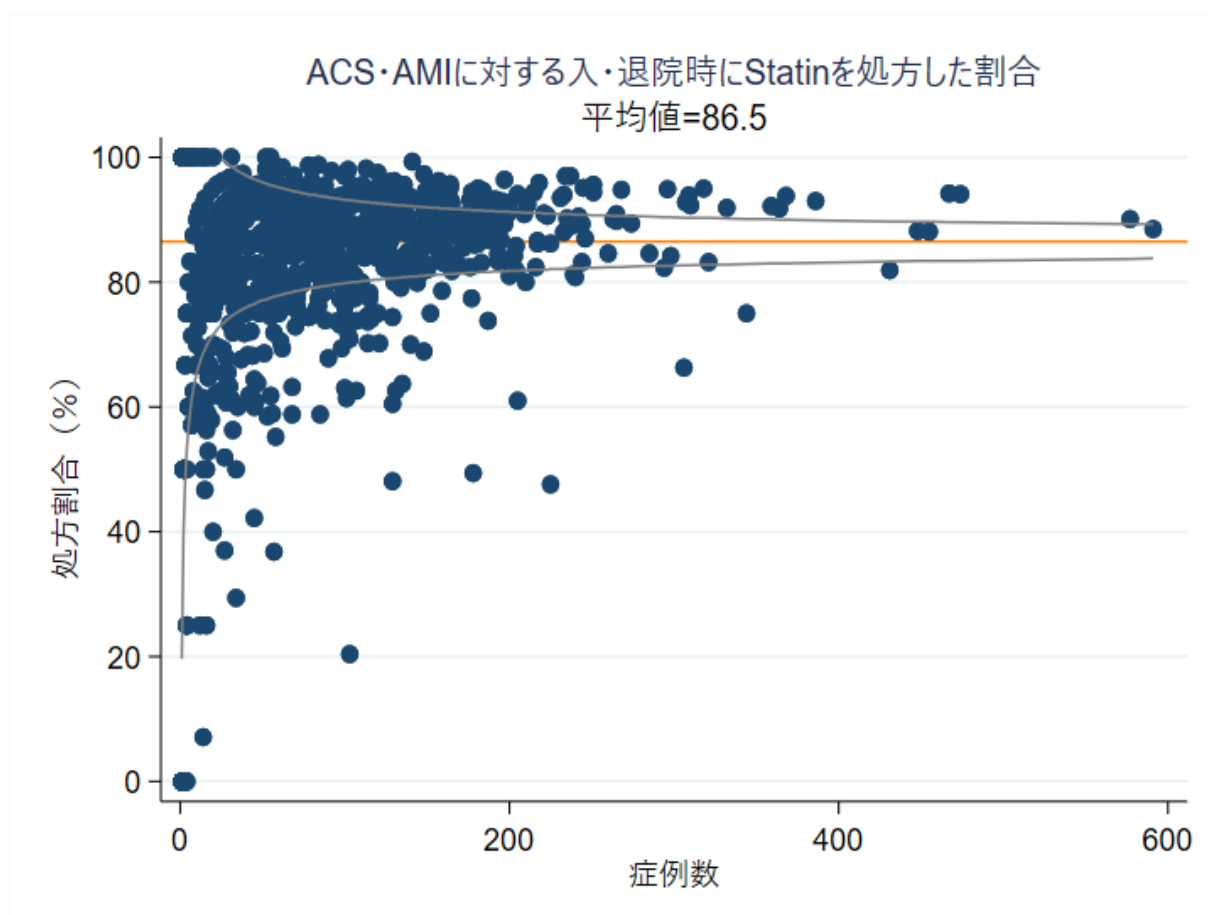


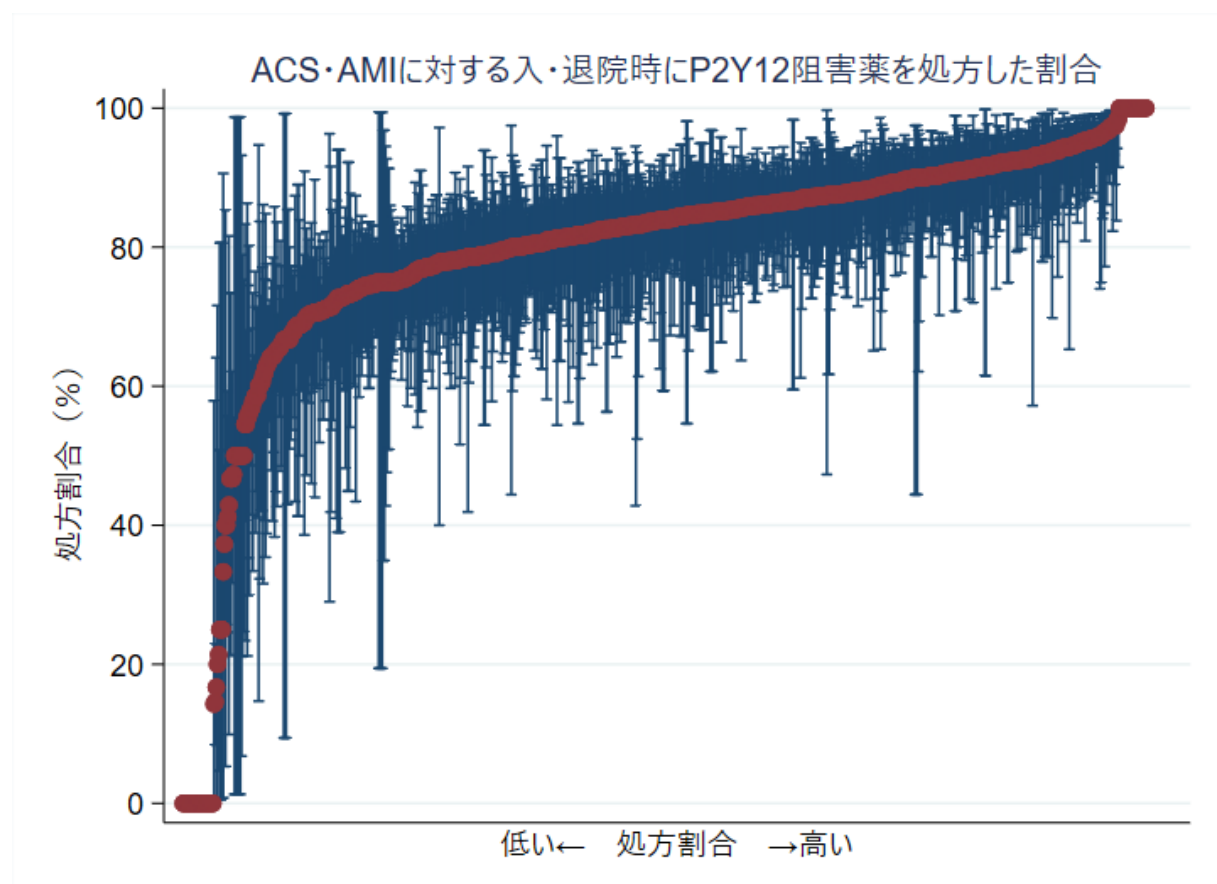
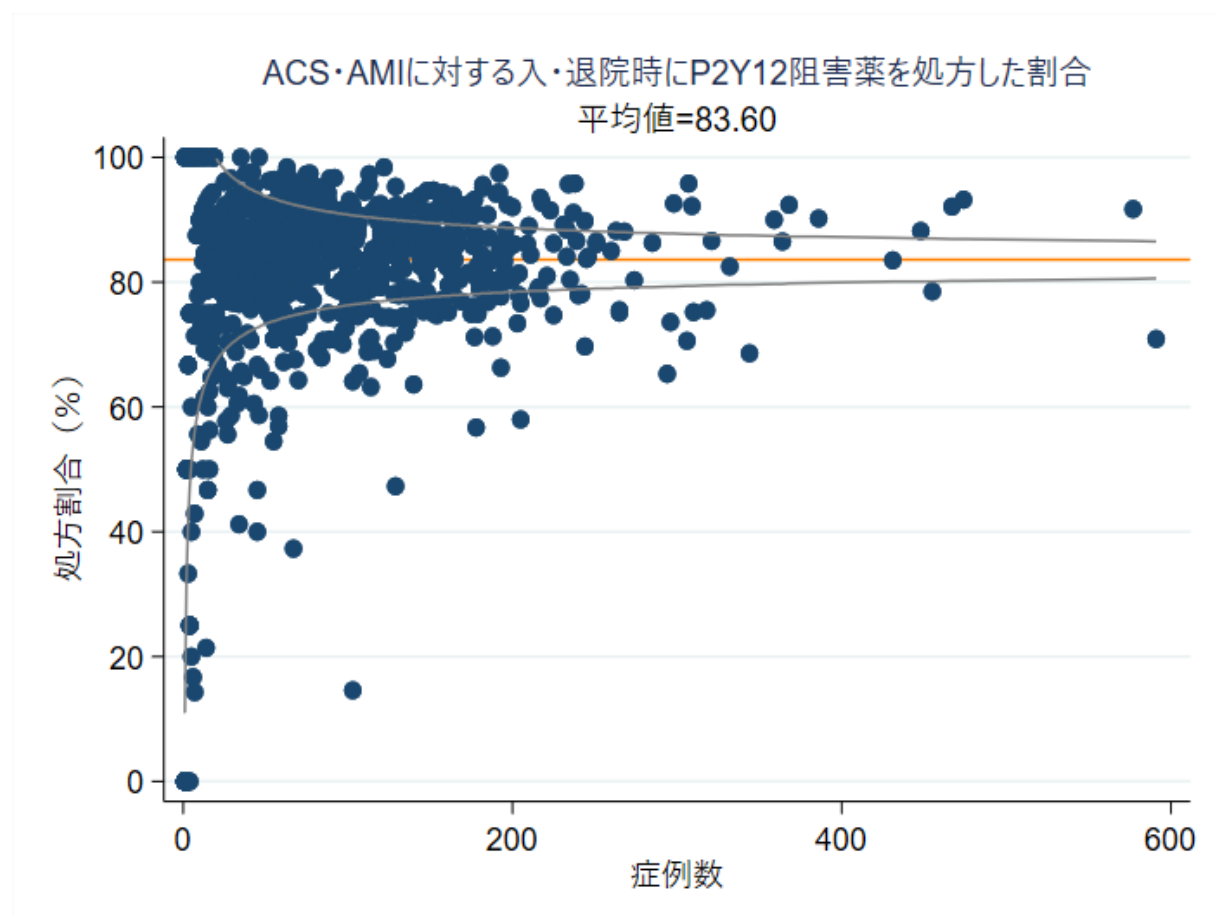


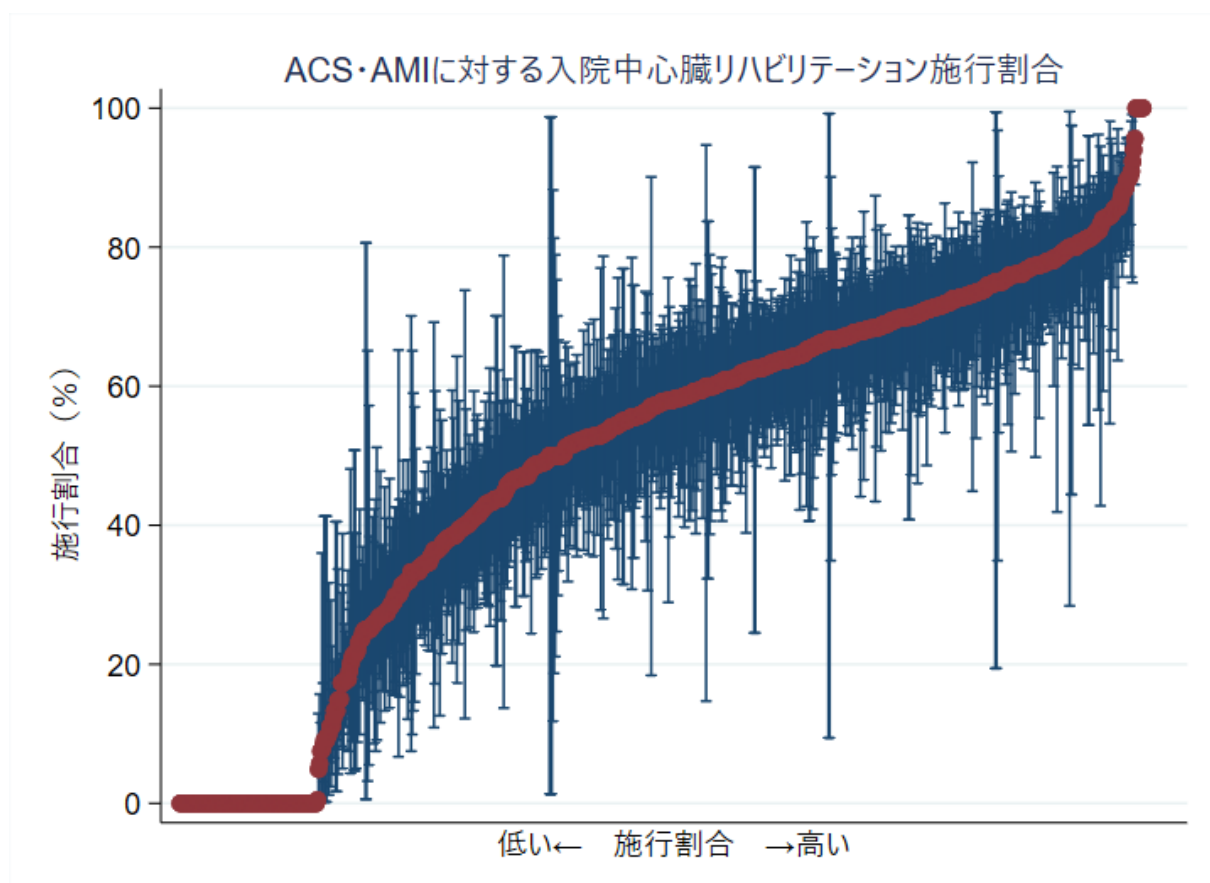
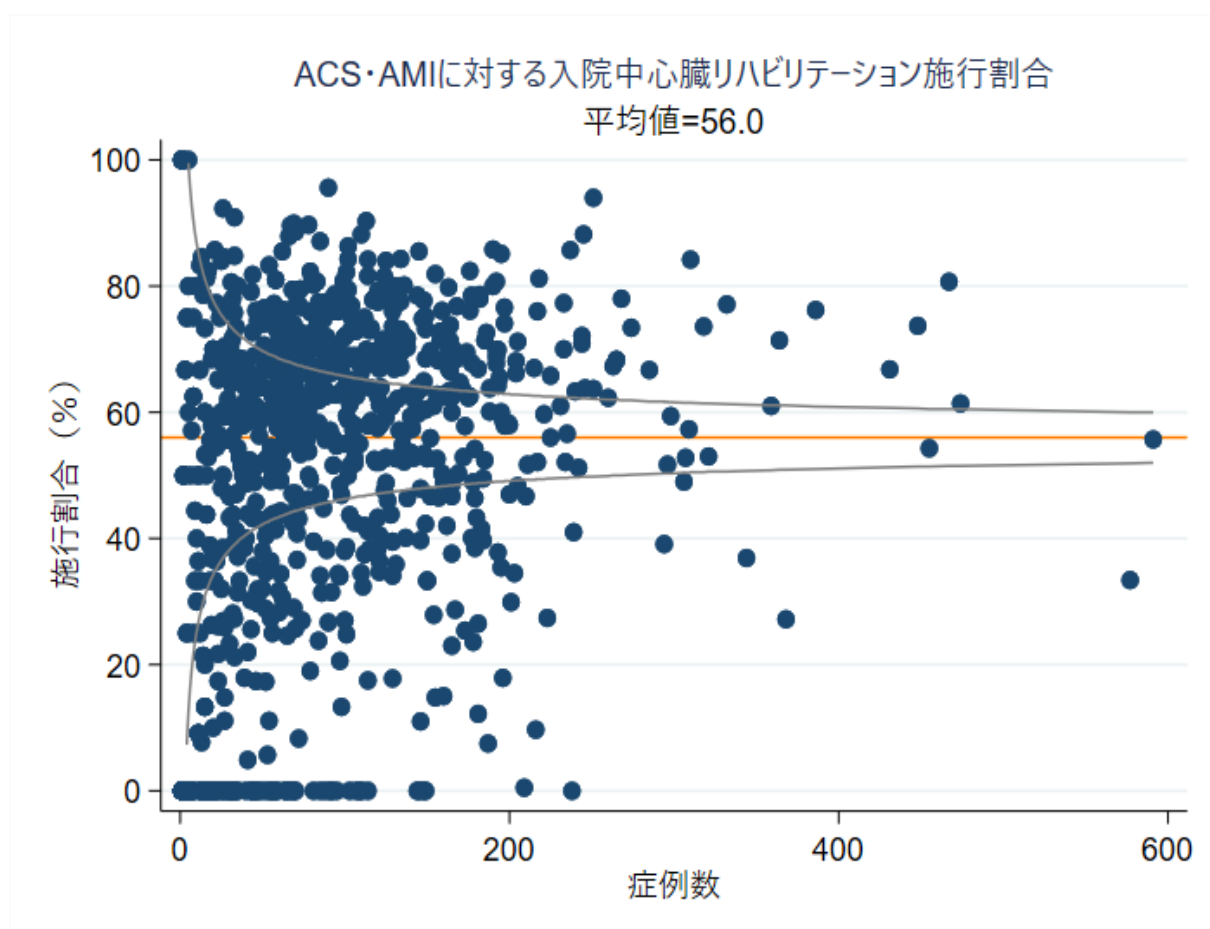
6.5 処方割合

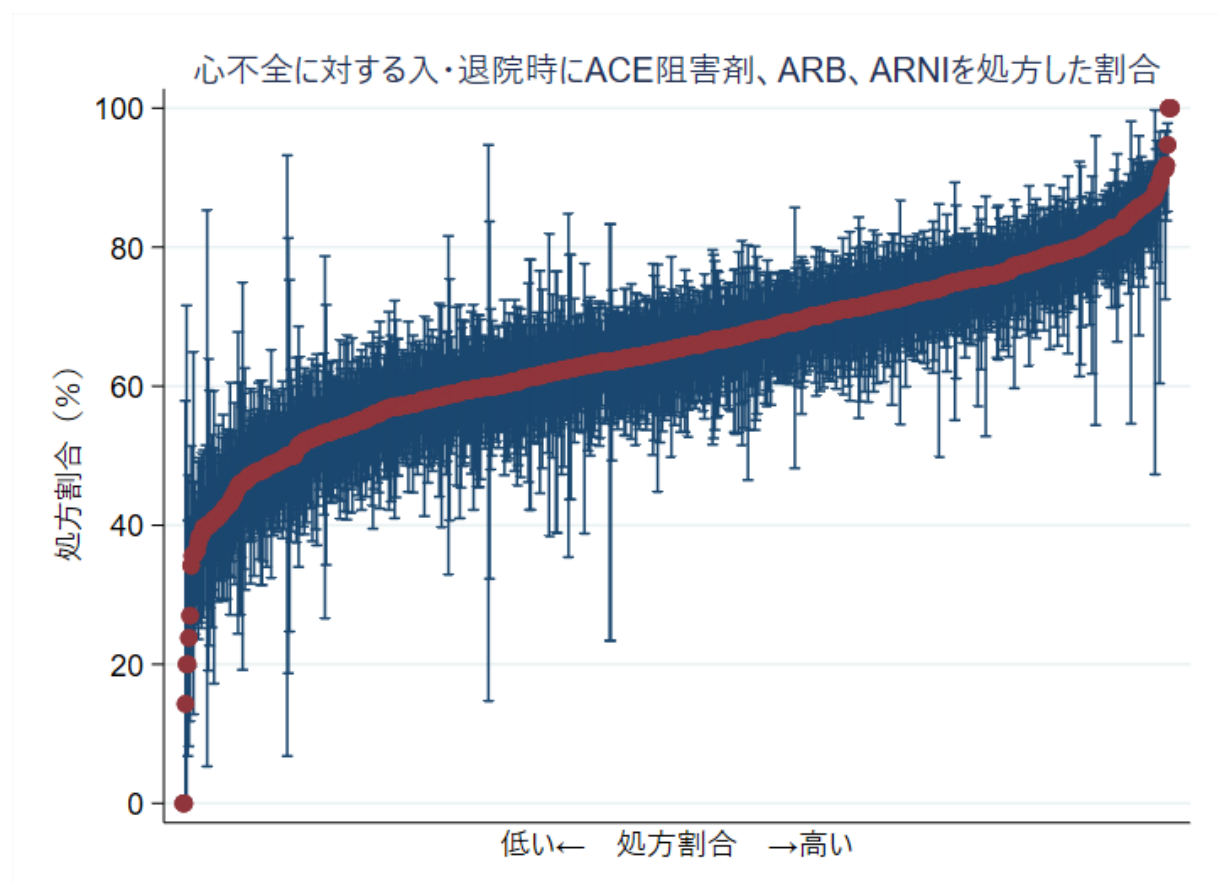
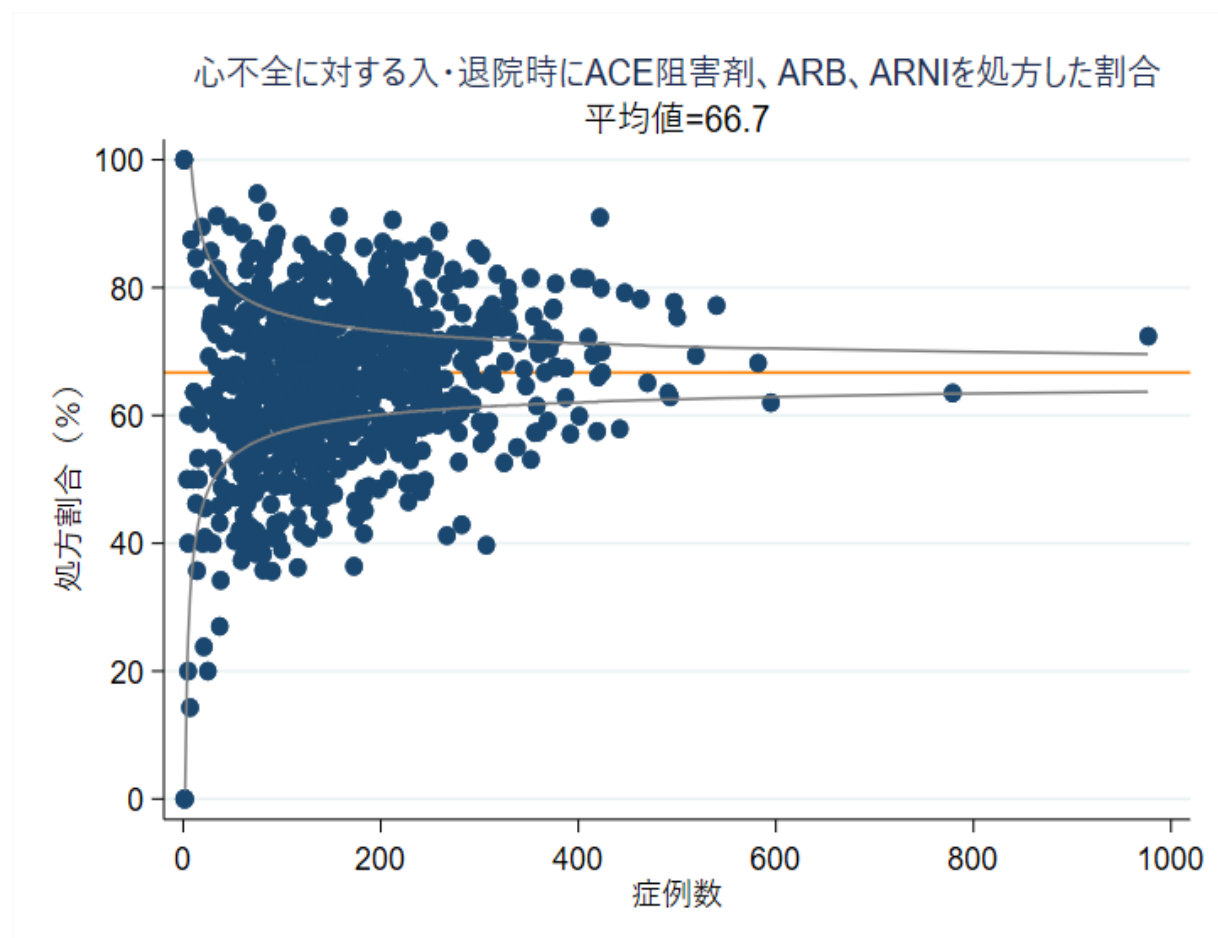


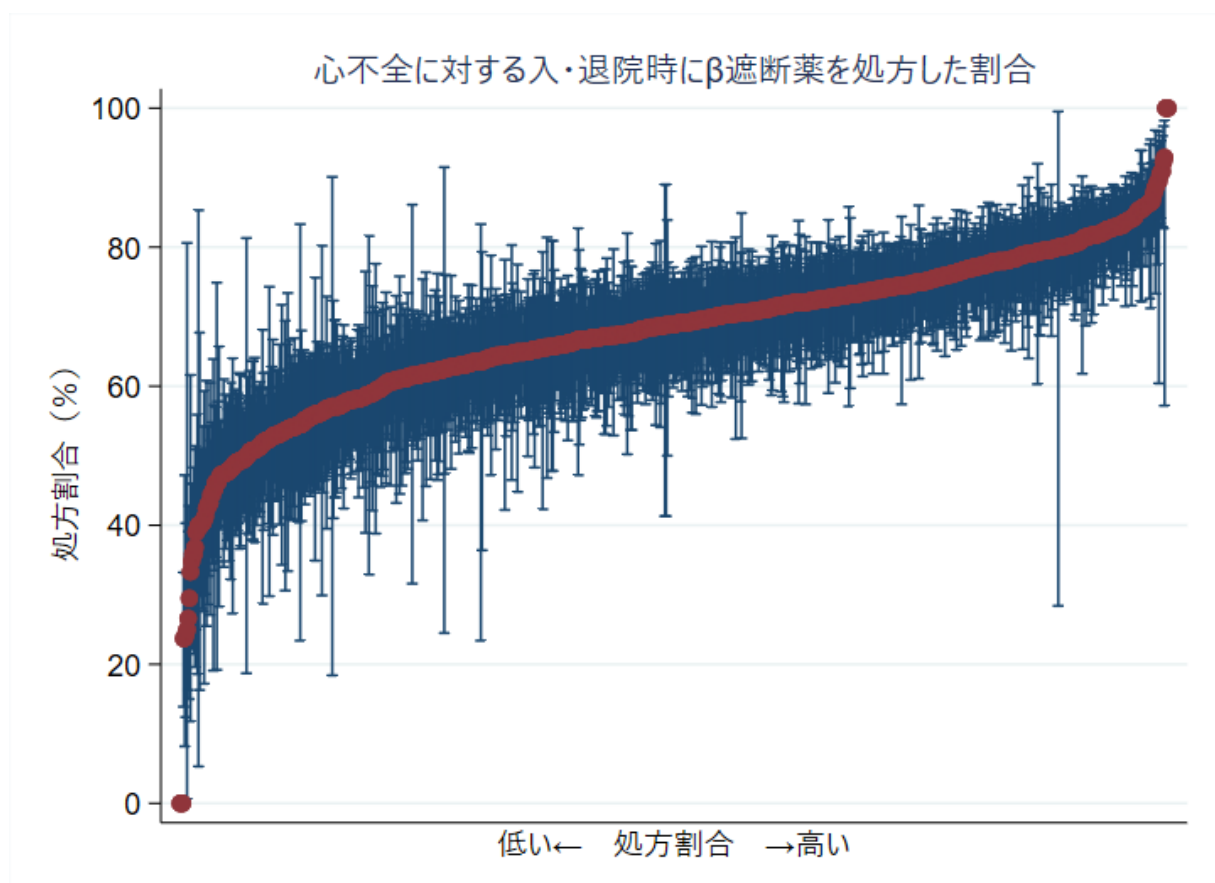
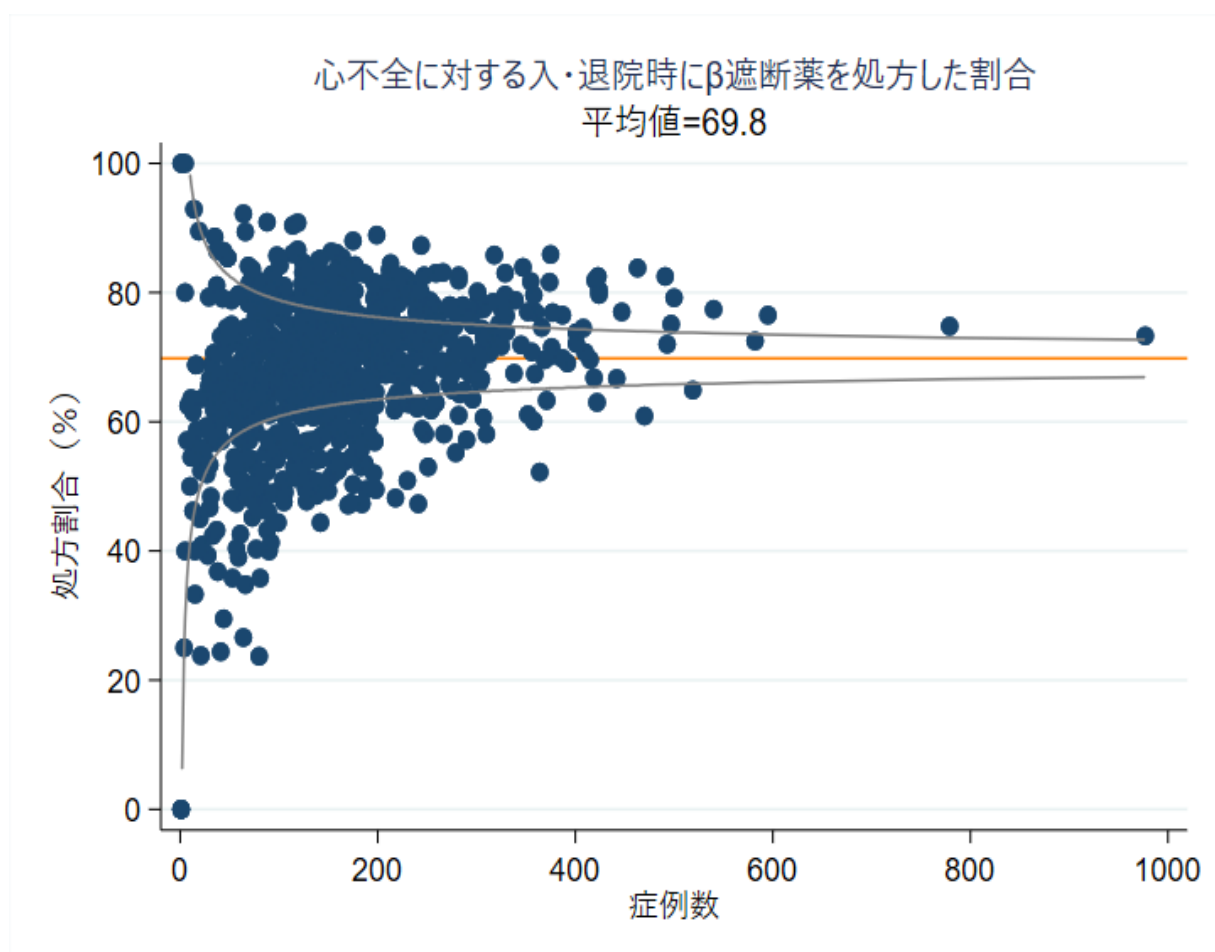


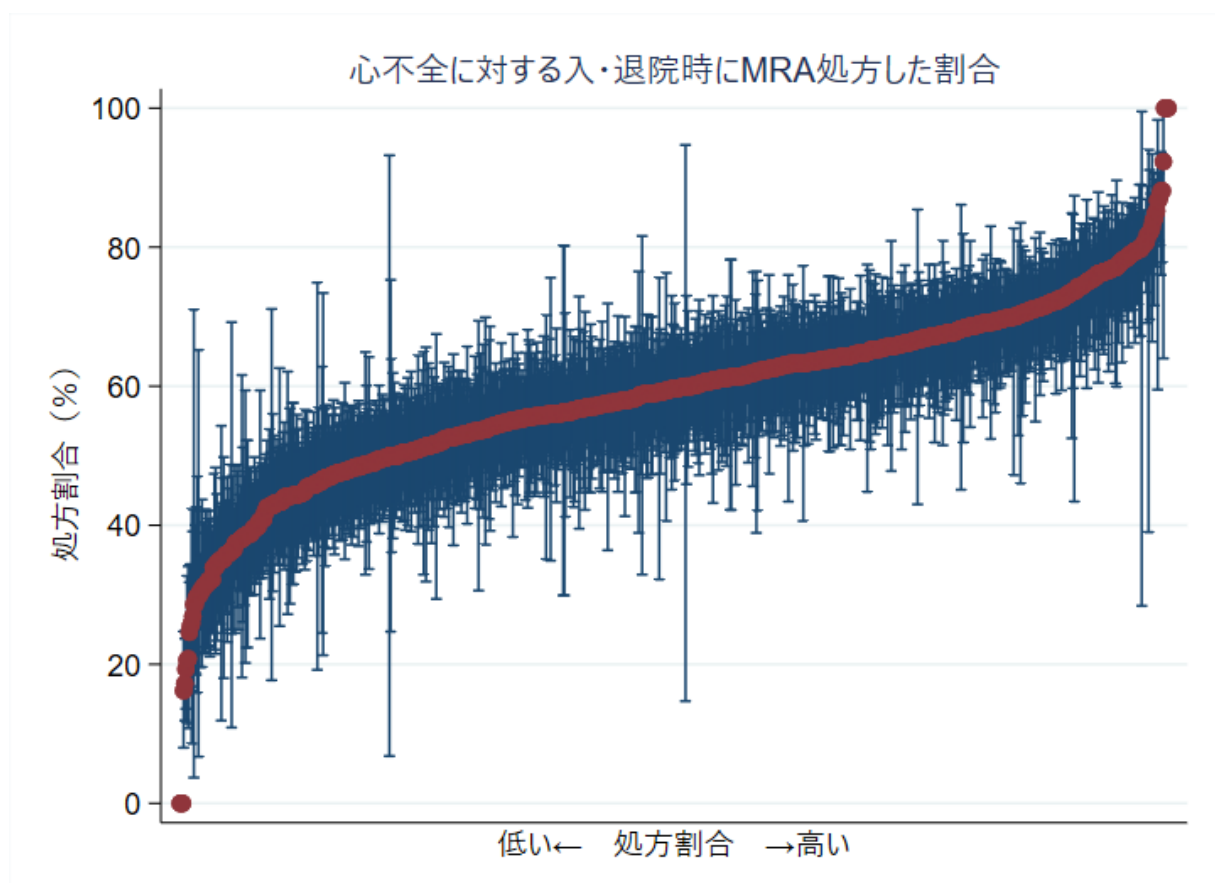
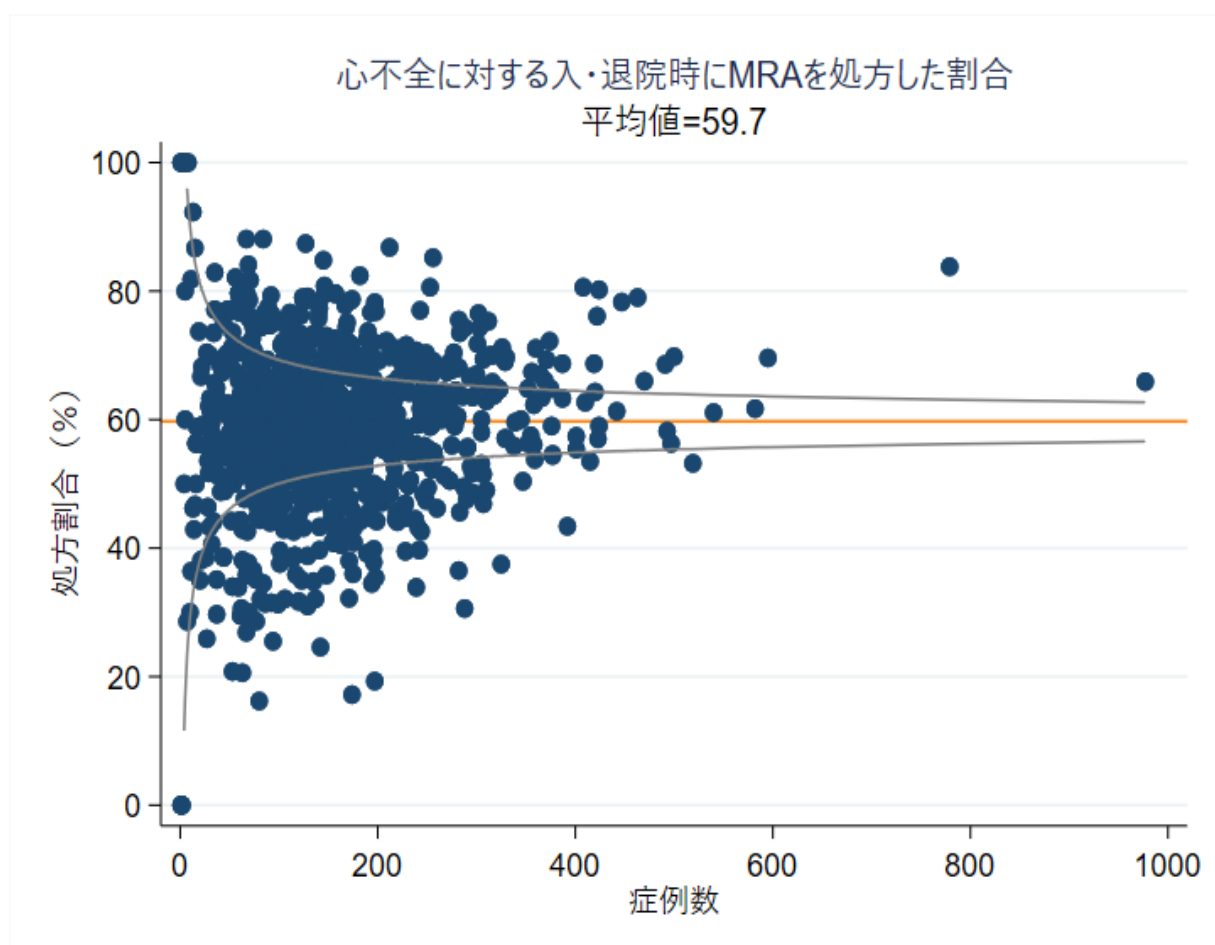


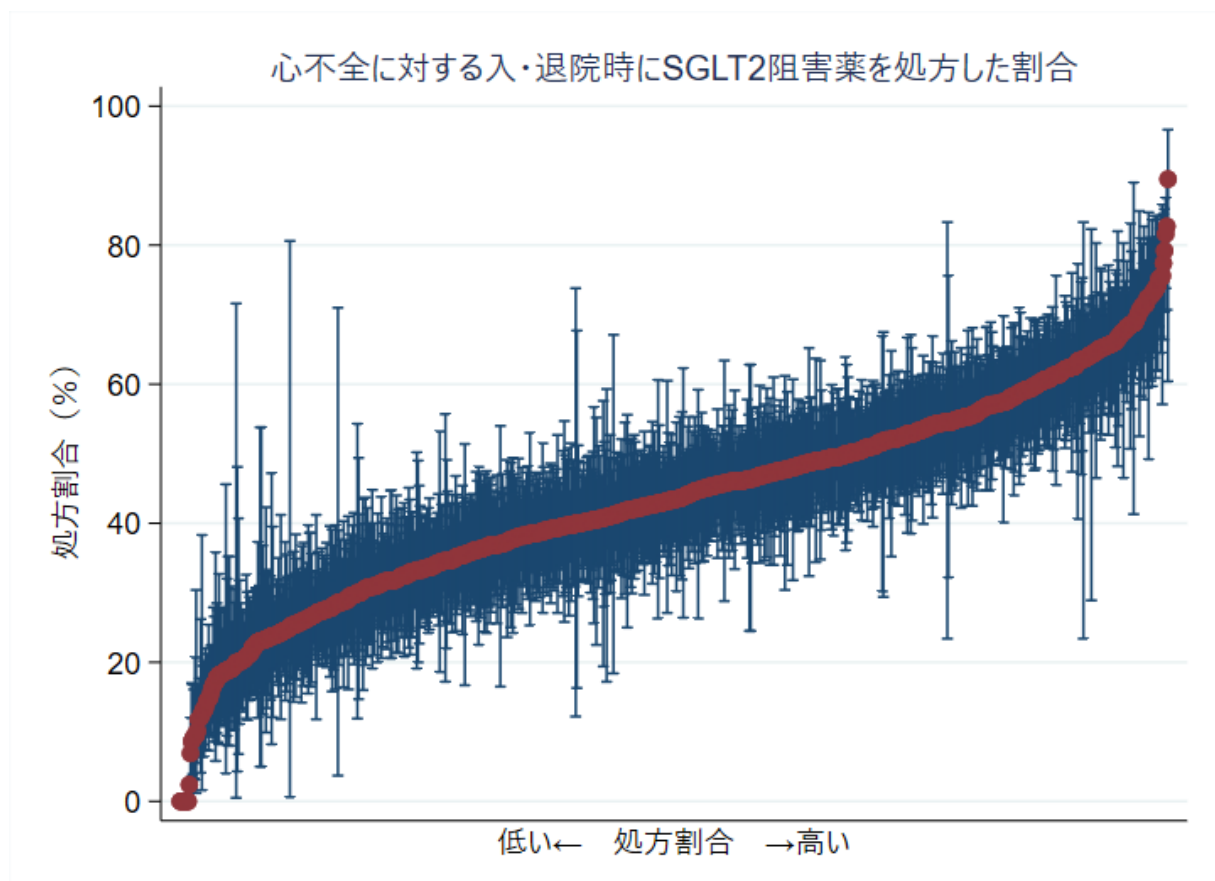
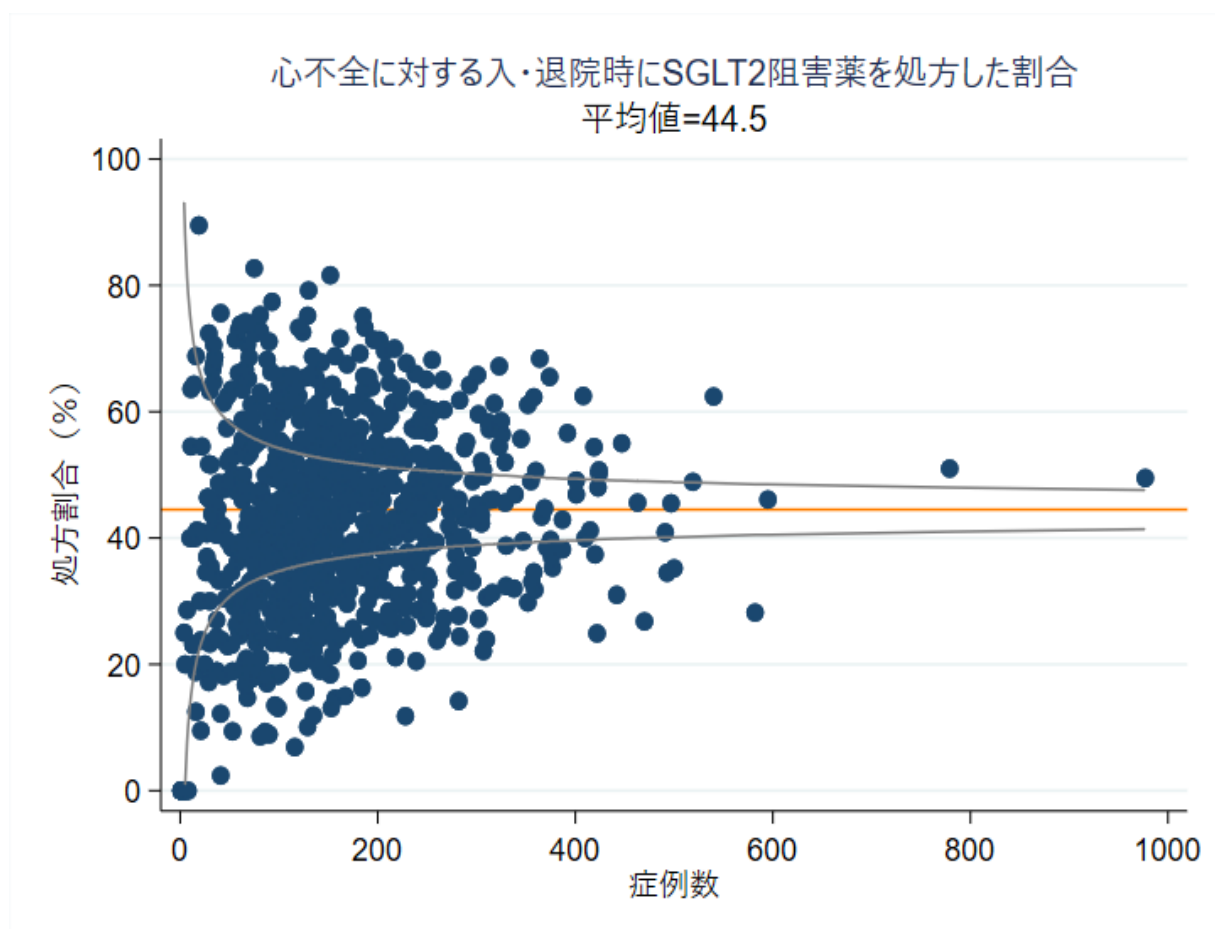


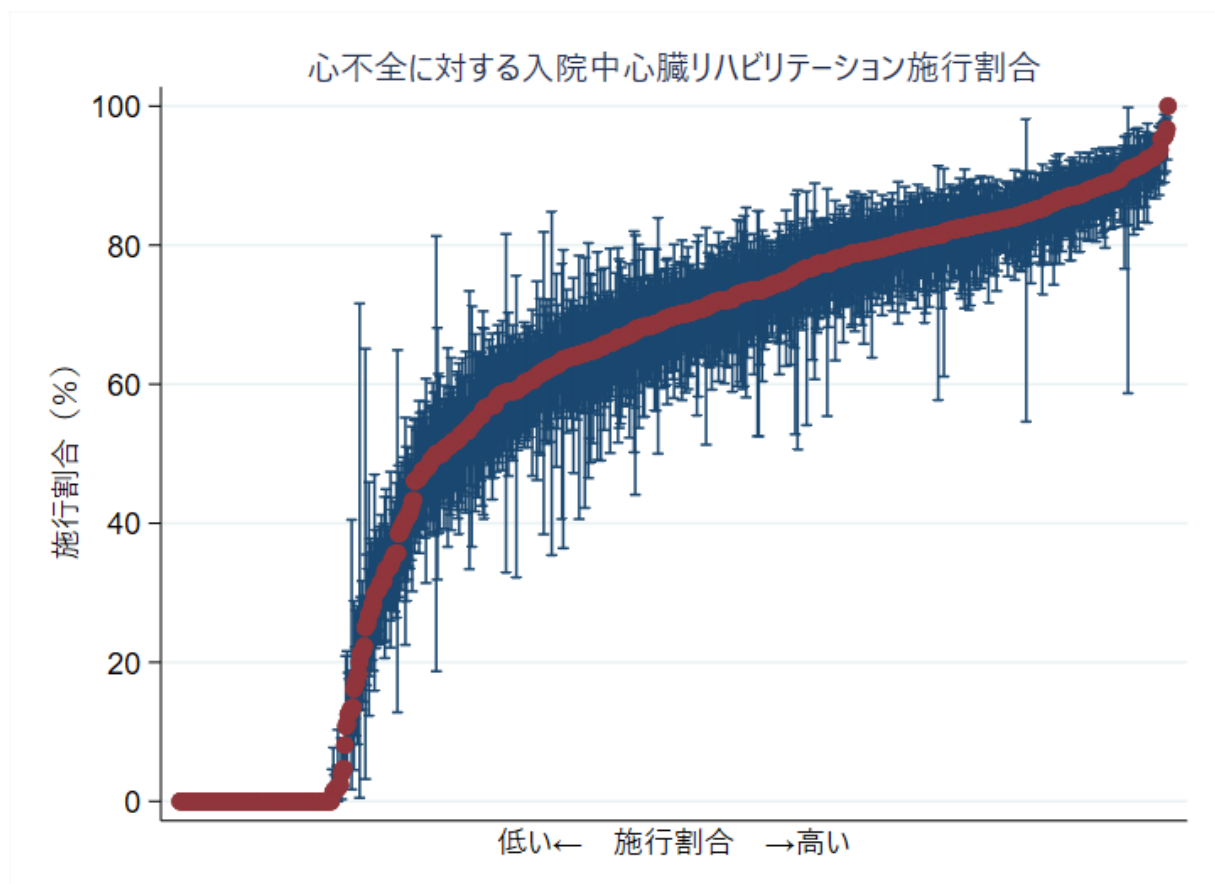
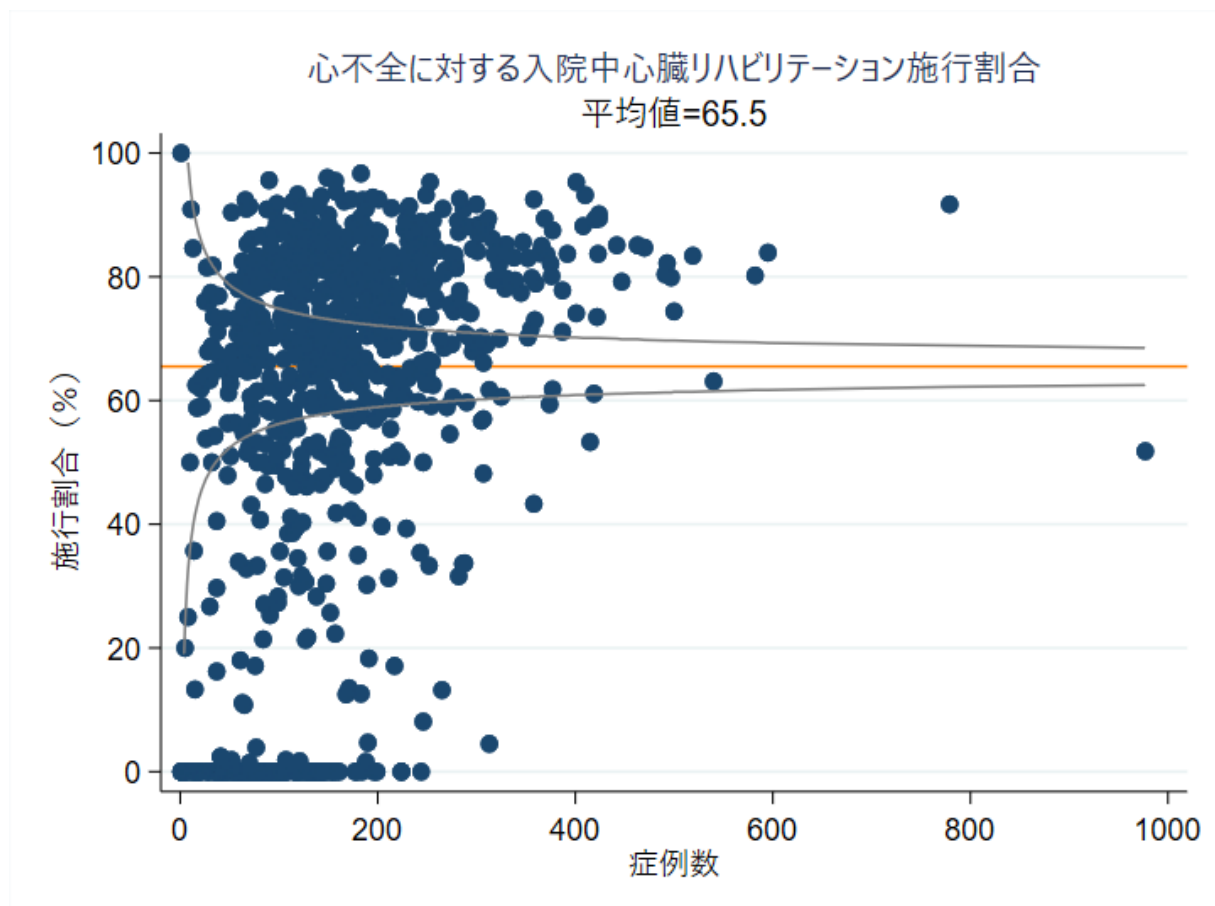


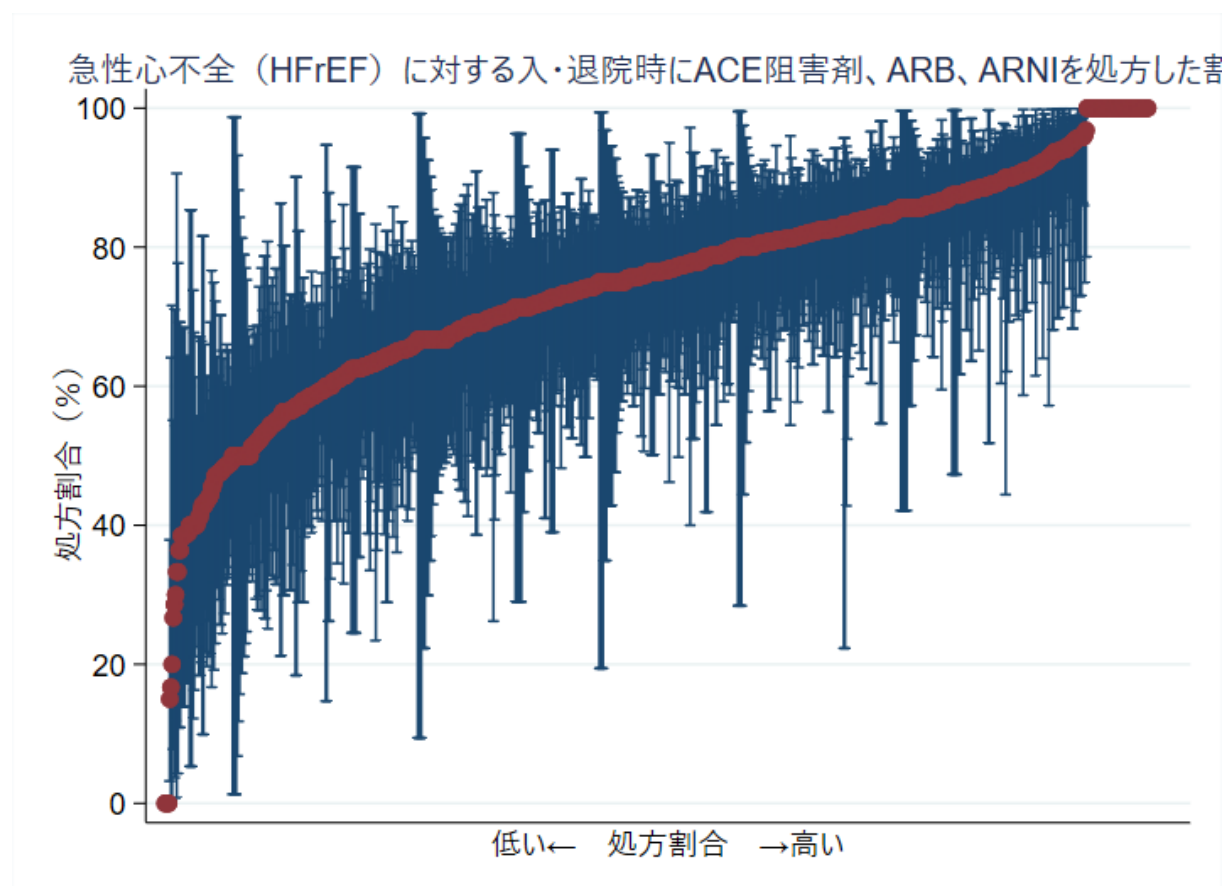
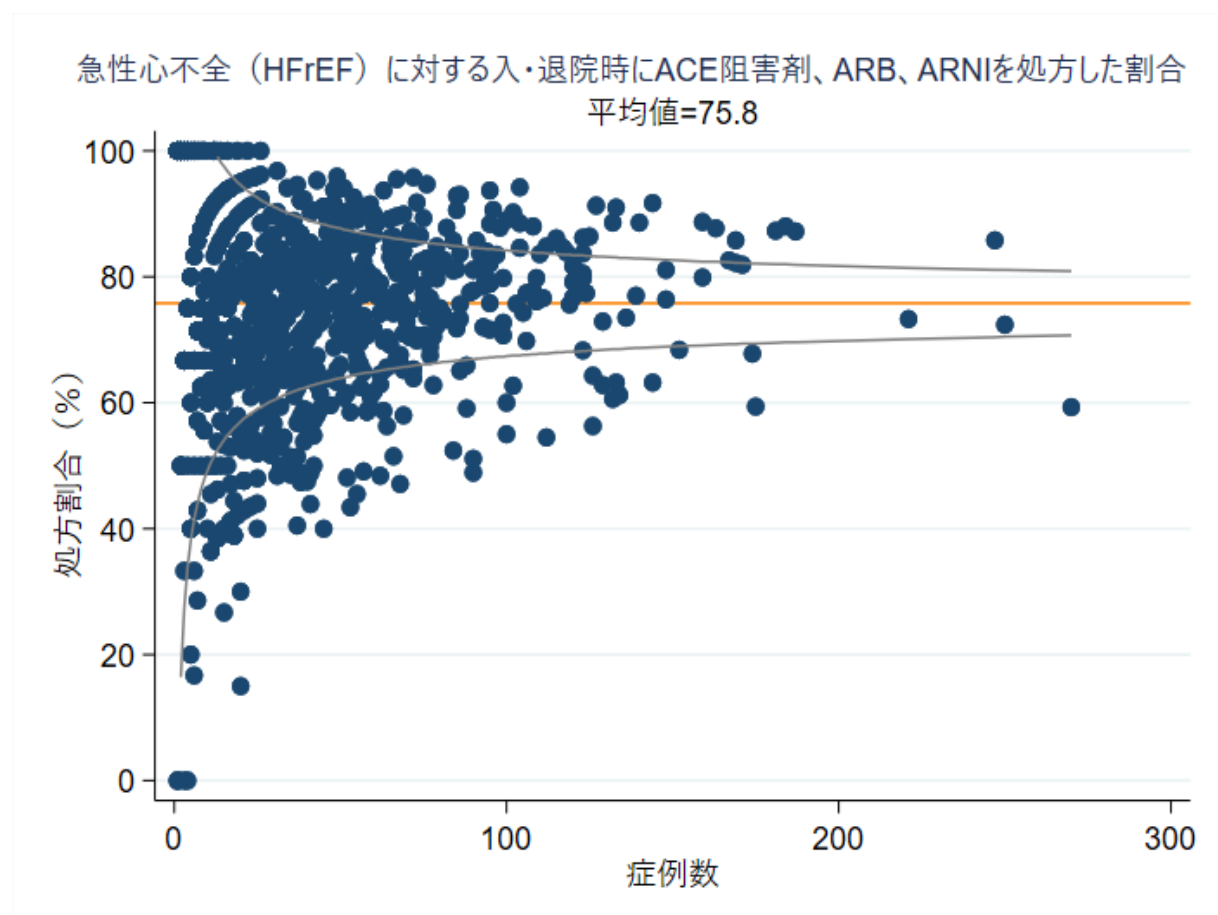


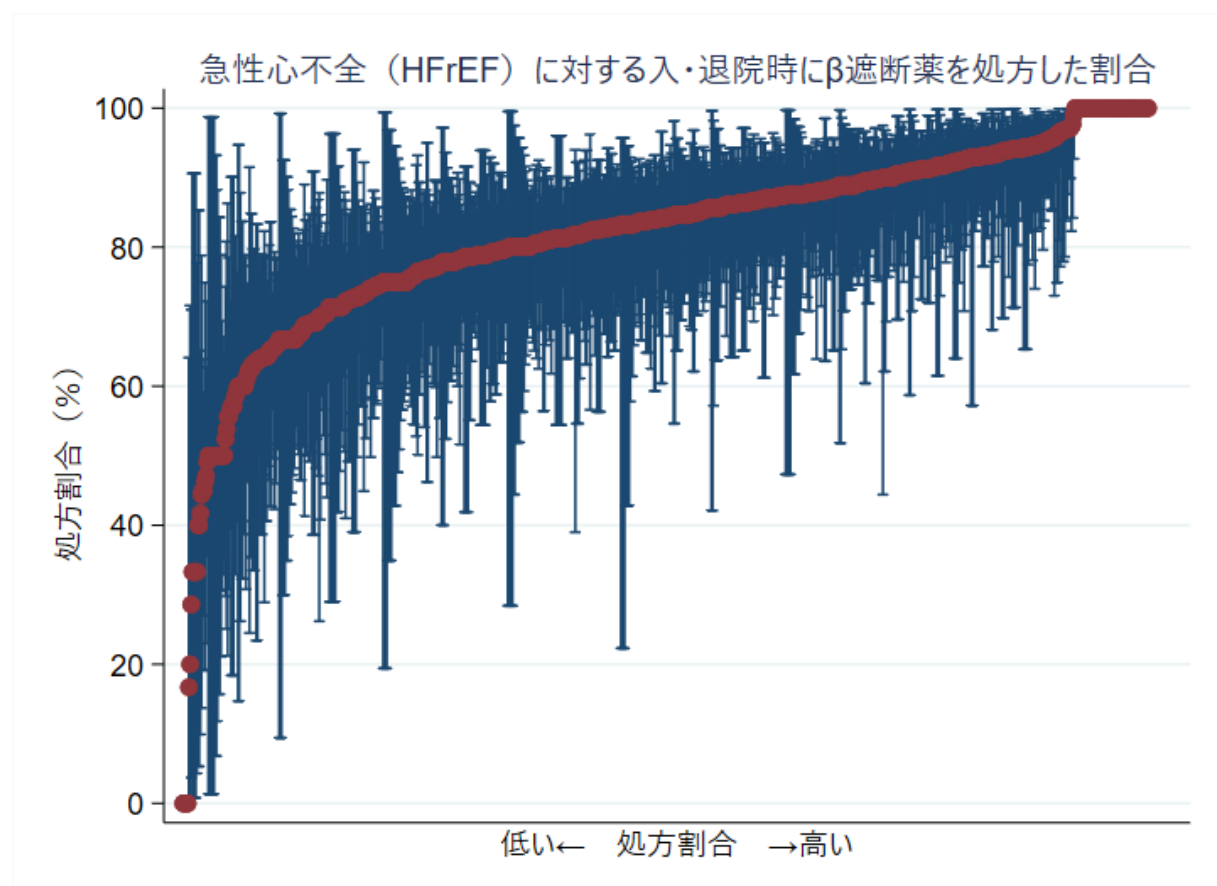
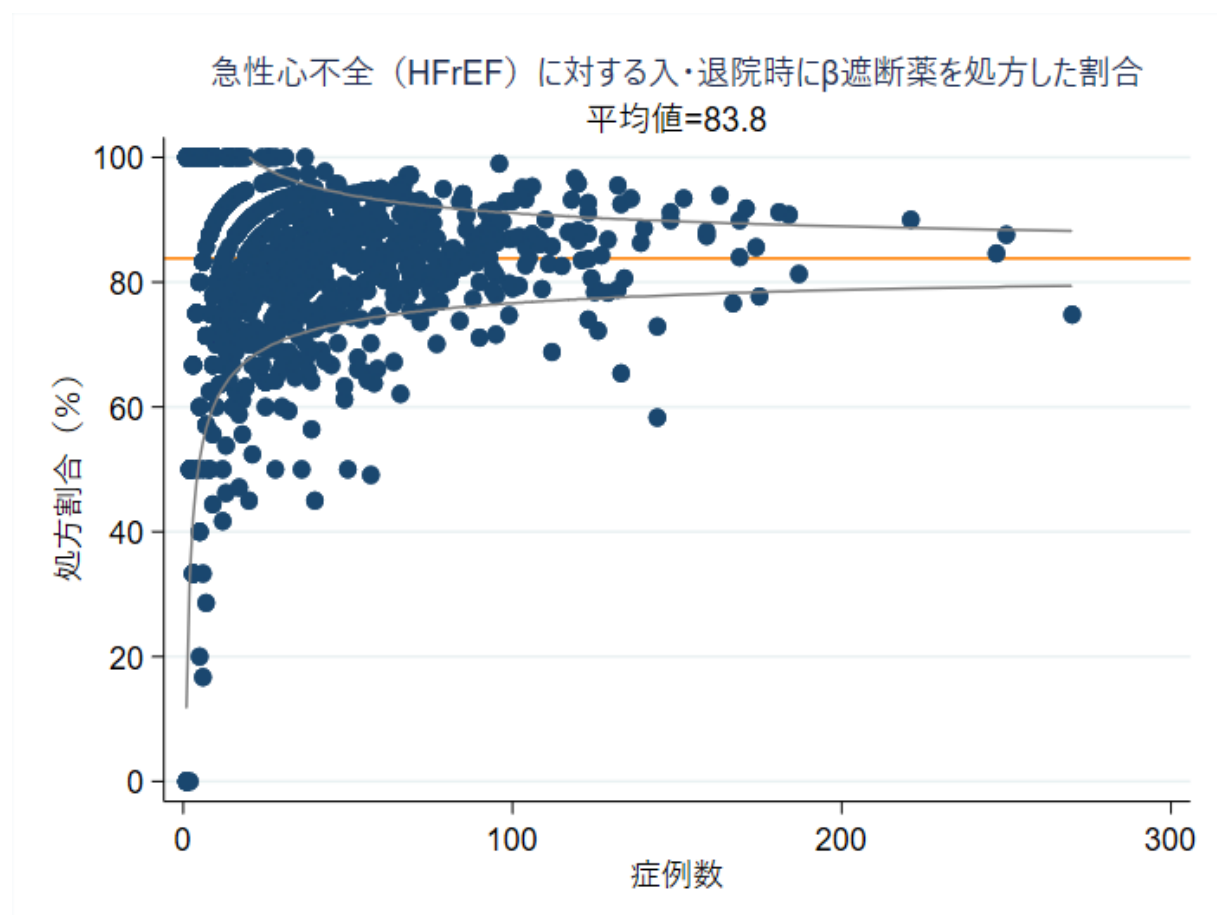


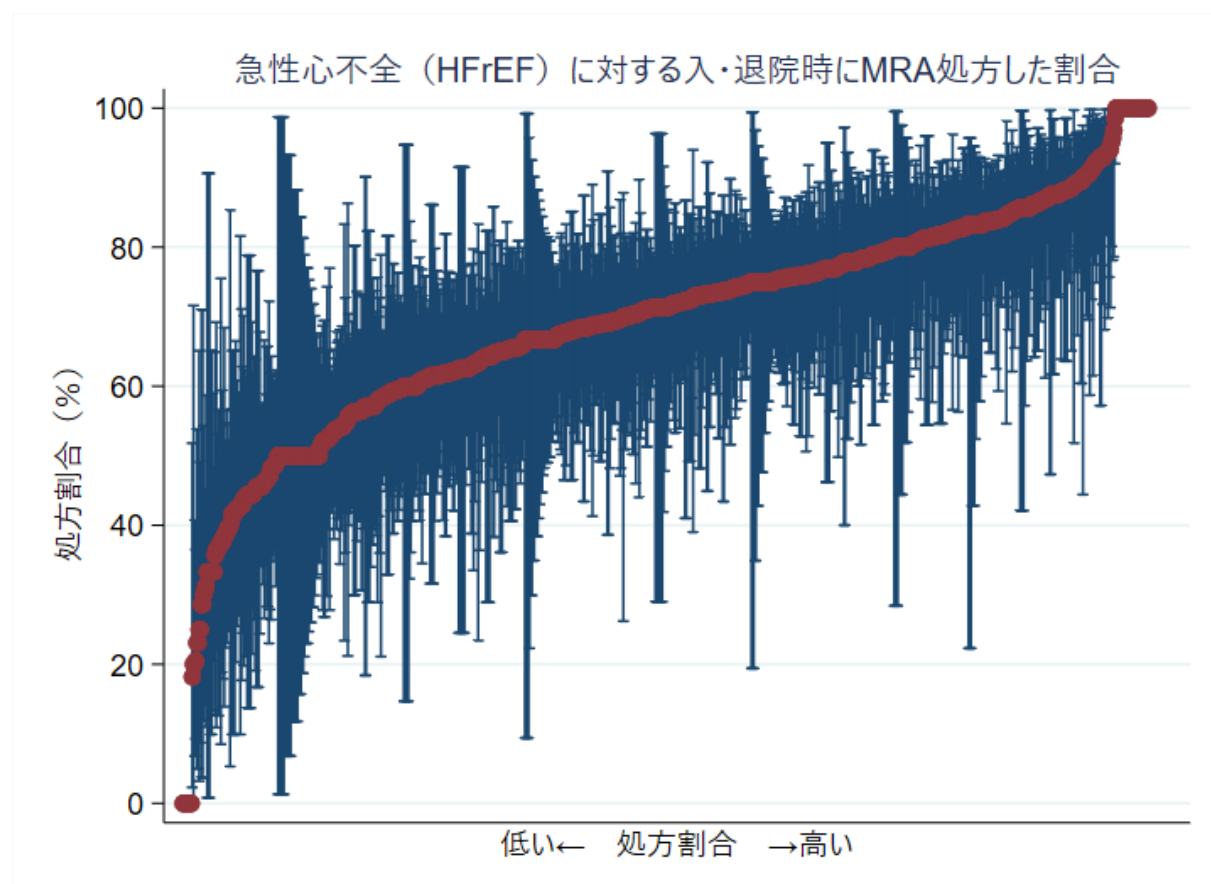
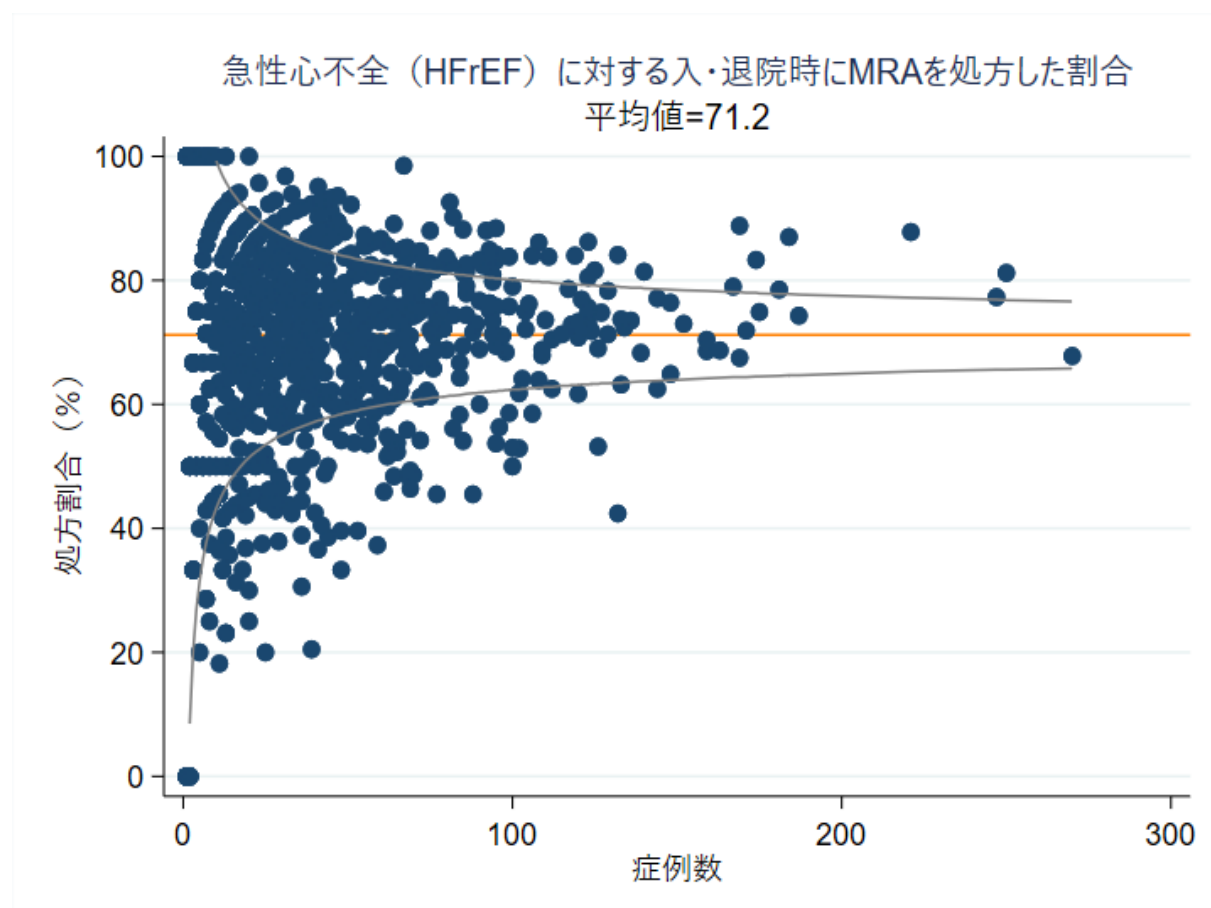


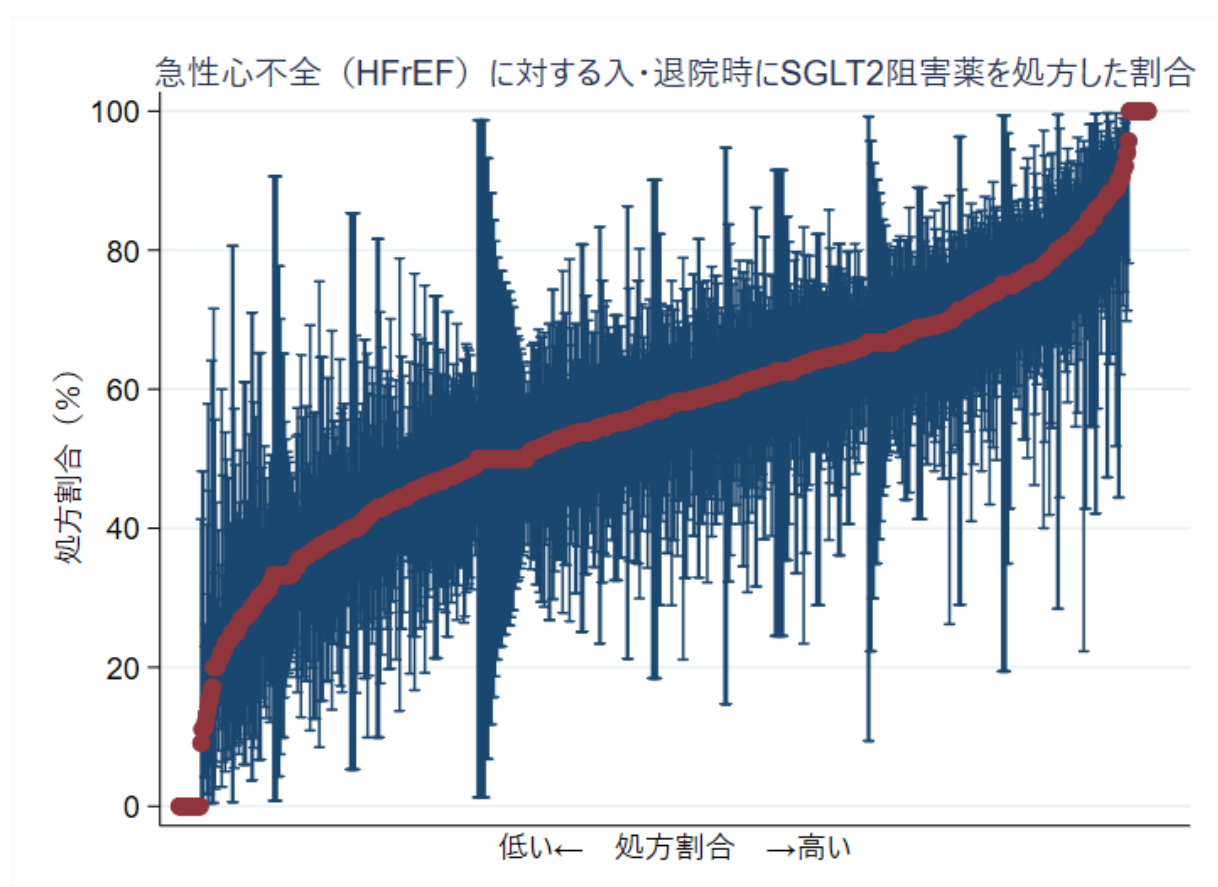
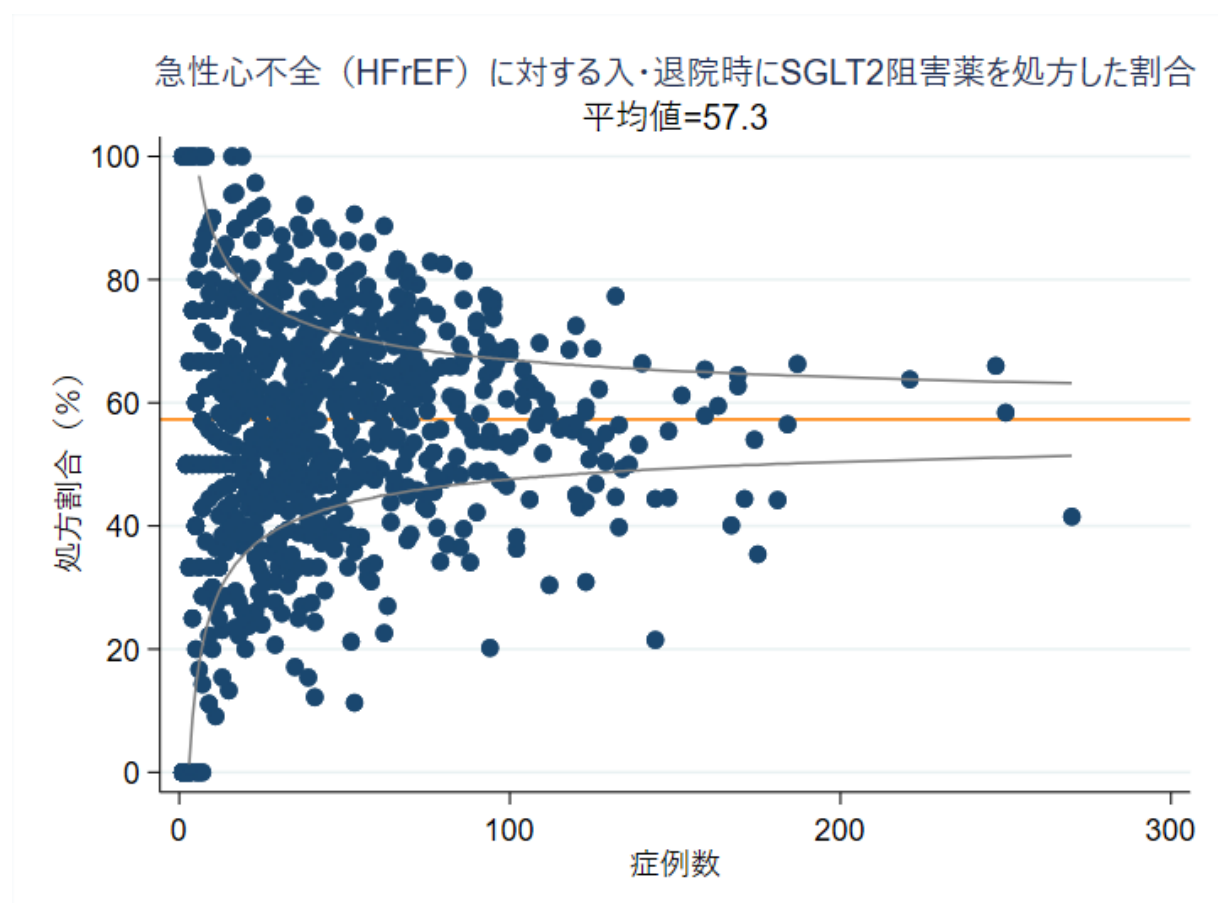












以上